



Honda インターナビシステム

オーナーズマニュアル

クイックガイド

設定

ナビゲーション

オーディオ/ビジュアル

ハンズフリーテレホン

その他の機能

困ったときは

情報

音声コマンド

索引

付属品についてのご注意

GPS アンテナは、インストールメントパネル内部に設置されています。金属製のスモークフィルムをフロントガラスまたはサイドウィンドーに貼っていると、GPS 衛星からの電波受信が妨害されます。

レーダー探知機、車両追跡装置、リモートスターター、アンブなどの機器が発生する信号によるノイズは、ナビゲーションシステムに障害を起こします。これらの機器を使用する場合、ナビゲーションシステムの画面およびアンテナから離して設置してください。

安全にお使いいただくために



走行中にナビゲーションシステムを操作すると、道路から注意が逸れるため、重傷または死亡に至るような事故を起こすおそれがあります。ナビゲーションシステムの操作は、安全に行うことが可能な状況のもとでのみ行ってください。

安全のために、走行中に操作できない機能があります。画面に「走行中は安全のため操作できません」などのメッセージが出ますので、安全な場所に停車して操作してください。

走行中は、画面を注視したり手動で操作しないでください。

ナビゲーションシステムに情報を入力する場合は、運転する前あるいは停止した後に行ってください。走行中は音声案内に従い、可能なところは音声コマンドでの操作を行ってください。画面表示の確認や操作に時間がかかるようなときは、車を安全な場所に停車して操作してください。

道路閉鎖、工事、迂回、また地図データが古い場合、ルート案内がうまくいかないことがあります。

ナビゲーションシステム自体の制限もありますので、道路、標識、信号などに注意して、ルートの情報を確認してください。常にご自分の判断で、交通法規に従って操作してください。

車やナビゲーションシステムの仕様などの変更により、この本の内容と実車が一致しない場合がありますのでご了承ください。

お知らせ

画面の清掃は、柔らかい布を少し水に濡らして拭いてください。カーナビディスプレイ用のクリーナーを使用してもよいでしょう。

目次

⇒ 設定 P. 26			
音声で操作する 27	案内音量の調節 32	画面の設定 33	ナビの設定 34
ルート探索・案内の設定 36	地図の設定 38	天気・防災の設定 42	ナビデータの管理 43
VICS の設定 44	時計の設定 46	時計/情報設定 48	システム設定 50
音声/警告の設定 52	音声操作の設定 53	その他の設定 54	HOME 画面のカスタマイズ 56
設定メニュー 58			
⇒ ナビゲーション P. 77			
目的地を探す前に 78	目的地を探す 89	目的地を設定する 104	ルートを計算する 105
目的地に向かう 106	ルートを変更する 118	目的地を変更する 126	目的地を消去する 128
⇒ オーディオ/ビジュアル P. 129			
オーディオ/ビジュアルシステム 130		オーディオリモートコントロールスイッチ 131	
ラジオを聴く 134	テレビを観る 137	音楽ディスクを聴く 142	DVD ビデオを観る 146
ビデオファイルを観る 155	iPod を聴く 159	USB デバイスを聴く 168	Bluetooth オーディオを聴く 172
ビデオ機器などの映像を観る 175	オーディオ設定 176	オーディオ/ビジュアルについて 180	
⇒ ハンズフリーテレホン P. 182			
携帯電話を使う 183			
⇒ その他の機能 P. 204			
スマートフォン連携 205	燃費情報 215	eco 情報 216	お知らせメッセージ 219
internavi サービス更新 220	データ管理 221	ETC 情報 223	リアカメラシステム*224
⇒ 困ったときは P. 226			
困ったときは 227	エラーメッセージ 240		
⇒ 情報 P. 247			
ナビについてもっと知る 248	ナビゲーションに関する注意点 261	地図データを更新する 263	
商標、使用許諾について 264			
⇒ 音声コマンド P. 269			
音声コマンド 270			

クイックガイド P. 2

設定 P. 26

ナビゲーション P. 77

オーディオ/ビジュアル P. 129

ハンズフリーテレホン P. 182

その他の機能 P. 204

困ったときは P. 226

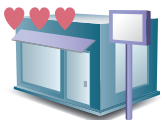
情報 P. 247

音声コマンド P. 269

索引 P. 279



出発前によく使う機能



お気に入りの場所を登録する

よく行くお気に入りのお店などを登録しておけば、いつでもすぐ探せます。

➡ P. 16 ➡ P. 84



目的地を探す

さあ出発！これから行きたい場所を、自分のお好きな方法で探せます。

➡ P. 15 ➡ P. 89



自宅を登録する

事前に自宅を登録しておけば、どこからでも帰宅ルートを探せます。

➡ P. 14

これだけでできれば 快適ドライブ

ここでは、Honda インターナビシステムのよく使う機能を、場面ごとにご紹介します。



ルート案内中によく使う機能



設定したルートを変更する

目的地はそのままに
ルートを変えたり、案内を中止できます。

➡ P. 17 ➡ P. 118



ルート案内中の画面表示

お店や交差点、VICS の交通情報を
地図にわかりやすく表示します。

➡ P. 18 ➡ P. 106



音楽・映像を楽しむ機能



オーディオ/ビジュアルの操作

iPod、CD、USB デバイス、DVD ビデオなどのメディアに加え、テレビやラジオも楽しめます。

➡P.19 ➡P.129

[再生可能メディア]

ラジオ (FM/AM) | テレビ | CD | DVD

USB | iPod | Bluetooth オーディオ



走行中によく使う機能



音声で操作する

自分の声でナビやオーディオ、エアコンなどを操作することができます。

➡P.9 ➡P.27 ➡P.270



その他の便利な機能



燃費 / eco 情報で燃費をチェック

現在の燃費状況や燃費のよい運転方法を確認できます。

➡P.215 ➡P.216



リアカメラで運転をバックアップ

駐車時に、後方をモニターで確認できます。

➡P.224

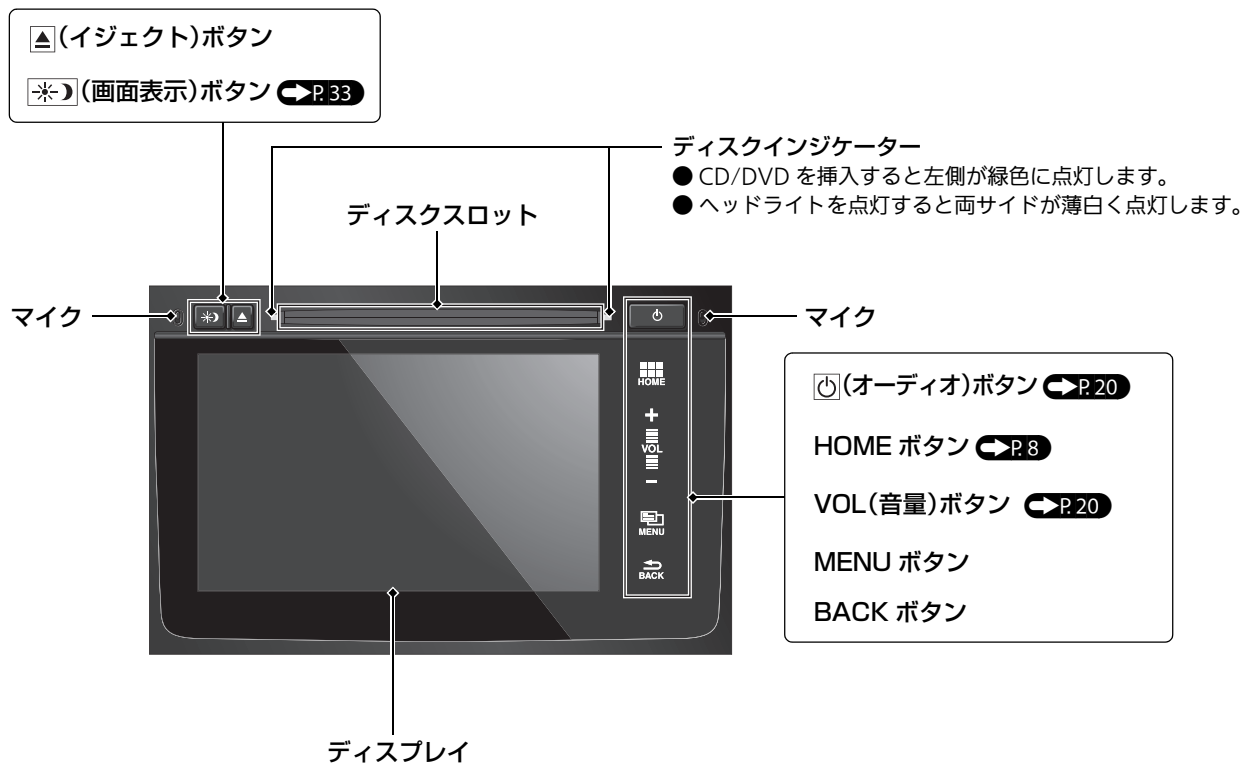


ハンズフリーテレホン

お手持ちの携帯電話を接続して、ハンズフリーで通話ができます。

➡P.182

各部のなまえ



オーディオリモートコントロールスイッチ

SOURCE ボタン ➡P.131

◀ ▶ (チャンネル) ボタン ➡P.132

+ - (音量) ボタン ➡P.131

📄 (ファンクションボタン) ➡P.132

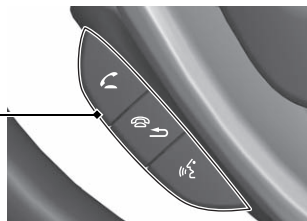
📄 (ショートカットボタン) ➡P.133



📄 (オフック) ボタン ➡P.199

📄 (オンフック/取り消し) ボタン
➡P.27 ➡P.199

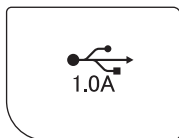
📄 (発話) ボタン ➡P.27



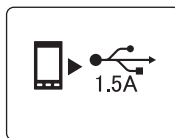
USB/HDMI ジャック

USB ジャック 1.0A(音楽再生用)

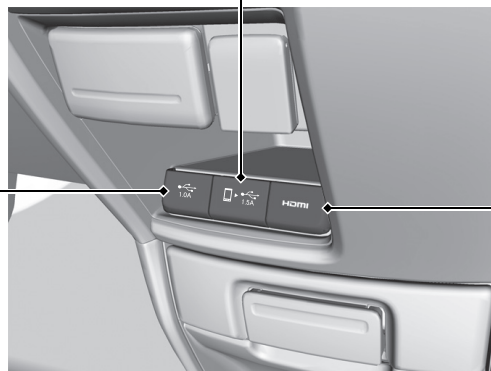
➡P.159 ➡P.168



USB ジャック 1.5A
(スマートフォン接続用) ➡P.7



HDMI ジャック ➡P.175



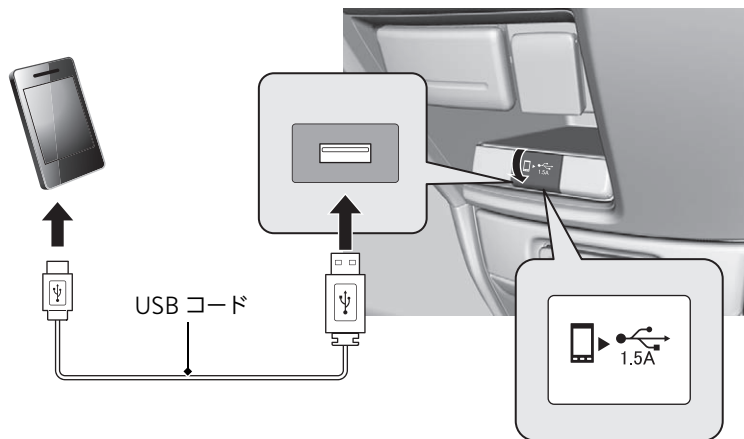
スマートフォンを接続する

スマートフォン連携  P.205

本システムにスマートフォンを接続して、スマートフォン連携を行う準備をします。スマートフォン連携を行うと、Apple CarPlay や Android Auto が利用できます。

スマートフォンを USB ジャック(スマートフォン接続用)に接続する。

- ▶スマートフォン側での操作が必要な場合があります。
- ▶アプリケーションの使用状況によっては、USB コードを接続していてもスマートフォンのバッテリーが減ることがあります。



スマートフォンの接続は必ず安全な場所に停車してから行ってください。

HOME 画面の見かた

本システムでは HOME 画面からいろいろな機能の画面を表示できます。HOME ボタンを押すと、どの画面からでも HOME 画面が表示されます。

HOME 画面のアイコンは並び替えることができます。 ➡P.56

<p>現在地 地図画面を表示します。</p>	<p>AUDIO 再生中のソースの操作画面を表示します。</p>	<p>SOURCE ソース選択画面を表示します。</p>
-----------------------------------	---	---

ヘルプネット ➡P.21 ➡P.197

事故発生時や急病などの緊急時に、緊急通報を行います。

ナビ ➡P.77

地図画面を表示します。ナビゲーションに関する操作を行います。

電話 ➡P.182

電話トップ画面を表示します。携帯電話を接続して、ハンズフリー電話が利用できます。

設定 ➡P.26

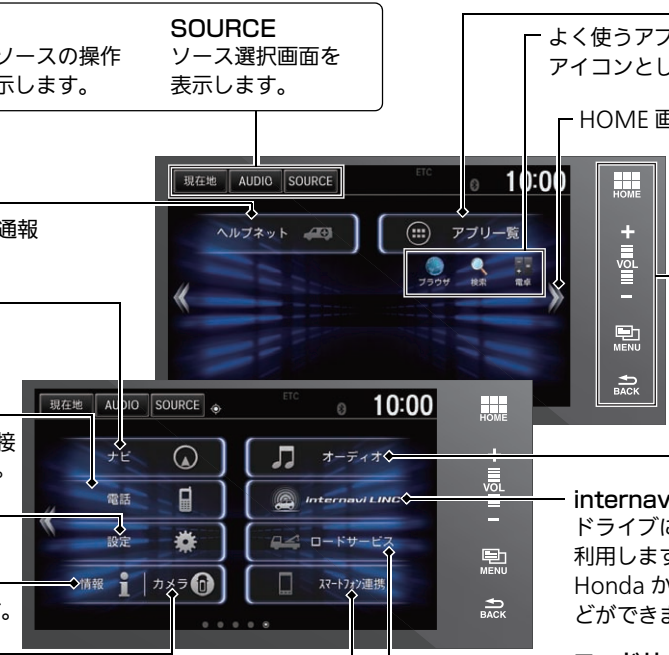
各モードの設定を行います。

情報

本システムや車両情報の確認を行います。

カメラ*、*1

マルチビューカメラシステムの映像を表示します。



よく使うアプリケーションやウィジェットは、アイコンとして HOME 画面に追加できます。

HOME 画面のページを切り替えます。

internavi LINC ➡P.11

ドライブに役立つインターナビのサービスを利用します。

Honda からのお知らせメッセージの確認などができます。

ロードサービス ➡P.198

ドライブ中に不意のトラブルにあったとき、ロードサービスが利用できます。

スマートフォン連携 ➡P.205

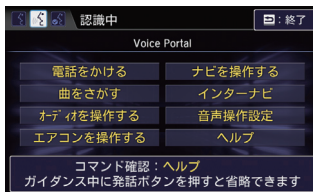
スマートフォンを接続して、Apple CarPlay や Android Auto が利用できます。



音声で操作する

音声で操作する

- 1 [🗨️] (発話) ボタンを押す。
▶ 「ピッ」と発音音が鳴り、音声コマンドを認識できる状態になります。
- 2 操作のコマンドを発話する。
音声コマンド ➡ P.269



アプリ一覧

本システムにインストールされているアプリケーションの一覧を表示します。

HOME ボタン

HOME 画面を表示します。

VOL(音量)ボタン ➡ P.20

MENU ボタン

各機能のメニュー画面を表示します。

BACK ボタン

一つ前の画面に戻ります。

オーディオ ➡ P.19 ➡ P.129

再生中のソースの操作画面を表示します。テレビ、ラジオの視聴や、各種音楽メディアの再生を行います。

※1：操作方法は、車両本体の取扱説明書をご確認ください。

音声操作のヒント

音声操作の便利なヒントを、本システムで確認することができます。

- 1 HOME ボタンを押し、**情報**を選択する。
- 2 MENU ボタンを押し、**音声操作**を選択する。



- ▶ 操作の目的ごとに、コマンドを確認できます。
主な音声コマンドを確認する ➡ P.30
- ▶ **音声操作ガイド**：
音声操作のデモンストレーションを確認できます。

タッチパネルの使いかた

本システムの画面はタッチパネルになっており、指で触れて直接操作できます。

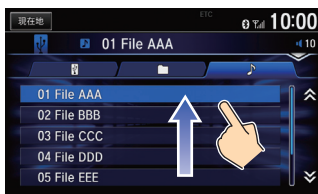
タップ

指で画面を軽くタッチします。画面内の項目を選択するときなどに使用します。



フリック

画面上で指を軽く払うように、上下左右にすばやく動かします。リストをスクロールするときなどに使用します。



本システムのタッチパネルは、設定を変更することで、厚さ 2.5mm 以下の手袋をしたままでも操作できます。ただし、絶縁素材の手袋では操作できません。 ➡ P.54

スライド

画面に触れたまま、ゆっくり指を動かします。地図画面で地図をスクロールするときなどに使用します。



ピンチ操作

2本の指で画面に触れて、指を開いたり閉じたりします。地図画面でスケールを変更するときなどに使用します。



インターナビ・リンク プレミアムクラブを使う

internavi ルート

internavi ルートとは、インターナビ情報センターが蓄積したノウハウや情報から計算されるルートです。お客様のニーズに応じた、ルート計算の条件をご利用いただけます。

パーソナル・ホームページ

インターナビ・リンク プレミアムクラブが提供するパソコン向けのサービスです。ご自宅のパソコンからルートを計算したり、車のメンテナンス状況を管理したりすることができます。インターナビ・リンク プレミアムクラブの詳細はホームページの「使い方ブック」をご覧ください。ホームページ：<http://www.honda.co.jp/internavi/howto/navi/>

このほかにも、インターナビ・リンク プレミアムクラブはドライブに役立つ便利な情報を提供しております。情報を見るには、以下の手順で操作します。

- 1 HOME ボタンを押し、internavi LINC を選択する。
- 2 見たい項目を選択する。



インターナビ・リンク プレミアムクラブのサービスについて

2017年4月時点の情報を基に作成しております。サービス内容ならびに仕様について予告なく変更・終了することがありますので、あらかじめご了承ください。

お知らせメッセージを利用する

「Honda からのお知らせ」など、カーライフに役立つ情報をタイムリーに確認できます。 ➡ P.219

- 1 画面上部を下方方向にスライドする。



メッセージアイコン

- ▶ メッセージアイコンは未読のメッセージがあるときのみ表示されます。
 - ▶ 既読メッセージの確認方法は、HOME ボタンを押し、internavi LINC → メッセージセンターを選択します。
- 2 確認したい新着メッセージを選択する。

走行中は安全のため操作できません。

地図の見かた

方位マーク [▶P.81](#)

- 北を上に表示
- 3D 表示
- 進行方向を上に表示

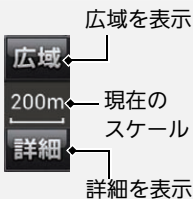
VICS 更新時刻 / 気象情報 [通信](#)

表示中地点の現在の天気と、3時間後の予報を表示します。(情報を受信したときのみ表示されます。)

- | | |
|-----|-----|
| 快晴 | 弱い雨 |
| 晴れ | 強い雨 |
| 薄曇り | 雪 |
| 曇り | 湿雪 |
| みぞれ | |

スケールバー

詳細、広域を選択すると地図のスケールを変更することができます。地図画面上でのピンチ操作でもスケールを変更できます。



交通情報表示 [▶P.45](#)

- VICS 情報
 - インターナビ交通情報
- 赤色表示：渋滞、黄色表示：混雑、青色表示：順調を示します。

地図マーク


- ホンダ店
 - オートテラス など
- 上記以外の地図マークは、マーク一覧をご覧ください。
[▶P.276](#)

ETC アイコン

- ETC カードの読み込み状態を示します。
- ETC 正常に読み込み中
 - ETC 読み込みエラーもしくは、未挿入
 - ETC NG ETC カード有効期限切れ

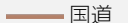


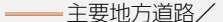
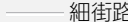
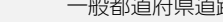
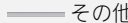


- 目的地検索 [▶P.15](#) [▶P.89](#)
 - ここを登録 [▶P.16](#) [▶P.84](#)
 - 自宅へ [▶P.14](#)
 - internavi LINC [▶P.11](#)
 - 施設マーク [▶P.87](#)
 - 施設マーク [▶P.87](#)
 - 施設マーク [▶P.87](#)
 - 施設マーク [▶P.87](#)
- マーク1~5に切り替えます。 [▶P.16](#)

VICS 情報アイコン 

- | | |
|--|--|
|  速度規制
(数字は制限速度) |  駐車場 空き |
|  右左折禁止
(矢印は禁止方向) |  駐車場 混雑 |
|  通行止め・閉鎖 |  駐車場 満車 |
|  大型通行止め |  駐車場 不明 |
|  進入禁止 |  駐車場閉鎖 |
|  徐行 |  SA/PA 空き |
|  入口制限 |  SA/PA 混雑 |
|  入口閉鎖 |  SA/PA 満車 |
|  作業 |  SA/PA 不明 |
|  チェーン規制 |  SA/PA 閉鎖 |
|  工事中 |  火災 |
|  片側交互通行 |  気象 |
|  車線/移動規制 |  行事 |
|  対面通行 |  地震 |
|  凍結 |  故障車 |
|  路上障害/災害 |  事故 |
| |  その他の規制 |

道路表示

- | | |
|--|--|
|  国道 |  高速/有料道路 |
|  鉄道 |  主要地方道路/ |
|  細街路 |  一般都道府県道路 |
|  その他案内道 | |



自宅を登録する

ドライブ前に、まずはご自宅の場所を登録しましょう。お出かけ先から戻る際など、すぐにルートを設定できるので便利です。

- 1 HOME 画面でナビを選択し、ここを登録を選択する。



▶ ほかにも、いろいろな方法で検索、登録できます。 ➡ P 89

- 2 MENU ボタンを押す。



- 3 登録地点編集を選択する。



- 4 自宅を選択する。



▶ 地図上に自宅アイコンが表示されます。

地図から自宅を探して登録することもできます。地図画面をスクロールして自宅を探します。自宅に登録したい地点が表示されたら、ここを登録を選択して手順 2 からの操作を行います。



自宅に戻る

- 1 自宅へを選択する。



▶ 現在地から自宅へのルートが計算されます。



目的地を探す

目的地を探す ➡ P.89

ドライブの目的地や、途中で立ち寄る経由地を設定しましょう。本システムでは、いろいろな方法で場所を探ることができます。ここでは、住所から目的地を探してルートを設定します。

- ① HOME 画面でナビを選択し、目的地検索を選択する。



- ② 住所を選択する。



- ▶ 住所のほか、施設名や電話番号でも探すことができます。
- ▶ 個人宅の電話番号は検索できません。

目的地を探す ➡ P.89

- ③ 都道府県、市区町村、地名を順に選択する。



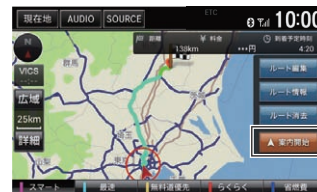
- ④ 丁目、番地、号を順に選択する。

- ⑤ 目的地にするまたは経由地にするを選択する。



- ▶ **目的地にする**：表示中の地点を目的地としてルートを設定します。すでにルートが設定されている場合は、表示中の地点を新しい目的地としてルートを再設定します。
- ▶ **経由地にする**：表示中の地点を経由地とするルートを設定します。

- ⑥ 案内開始を選択する。



- ▶ ルート案内が開始されます。
- ▶ **ルート編集** ➡ P.118
- ▶ **ルート情報** ➡ P.105
- ▶ **ルート消去** ➡ P.128

お気に入りの場所を登録する

地点を登録する P.84

お気に入りのお店など、よく行く場所を本システムに登録しておけば、目的地の設定が簡単に行えます。登録地点は、自宅を含めて6件までマークを表示できます。

- ① HOME 画面でナビを選択し、目的地検索を選択する。



- ② 登録したい場所を検索する。



▶ いろいろな方法で検索できます。

- ③ ここを登録を選択する。



- ④ MENU ボタンを押して、登録地点編集を選択する。



- ⑤ マーク1~5にするのいずれかを選択する。



▶ 地図上に選択したマークが表示されます。

登録した場所に行く

- ① HOME 画面でナビを選択し、 を選択する。
- ② マーク1~5のいずれかを選択する。



- ③ 目的地にするを選択する。



▶ 選択した地点へのルートが設定されます。

- ④ 案内開始を選択する。
▶ ルート案内が開始されます。

設定したルートを変更する

ルートを変更する ▶ P.118

ルートに経由地を追加したり、ルート案内を中断できます。

経由地を追加する

- 1 HOME 画面でナビを選択し、MENUボタンを押す。



- 2 ルート→現在のルート編集の順に選択する。



- 3 追加を選択し、目的地を検索する。



▶ いろいろな方法で検索できます。▶ P.89

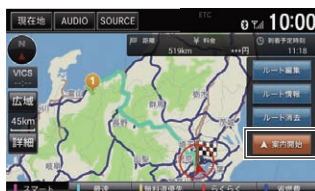
- 4 地点の追加を選択する。



- 5 決定を選択する。



- 6 案内開始を選択する。



▶ ルート案内が開始されます。

地図画面をスクロールして現在のルートを選択しても、ルートを編集できます。



ルート案内を中止する

- 1 HOME 画面でナビを選択し、MENUボタンを押す。
- 2 ルート→ルート消去の順に選択する。





ルート案内中の画面表示

目的地に向かう ➡ P.106

ドライブ中は、ルート案内に合わせて音声ガイダンスやさまざまな画面表示が出ます。一部の表示内容および音声ガイダンスの内容は、設定によって変更できます。 ➡ P.36 ➡ P.38

ルート案内中の地図画面

次の案内地点
次の案内地点までの距離と進行方向を表示します。

走行ルート

経路地アイコン
➡ P.119

レーン案内
進行方向は橙色で表示します。

目的地への到着予想時刻と残距離を表示します。

直線誘導線

案内地点までの距離

走行軌跡 ➡ P.38

目的地アイコン ➡ P.105

方面看板案内
進行方向は緑色で表示します。

高速道路で出る表示



SA/PA 情報 通過する施設のリスト

交差点案内表示**

交差点までの残距離

次の交差点で曲がる方向

レーン表示

150m

※：マルチインフォメーションディスプレイに表示されます。



オーディオ／ビジュアルの操作

オーディオ／ビジュアル **➡P.129**

本システムでは、いろいろなメディアの音楽・映像を楽しむことができます。

ラジオ **➡P.134**



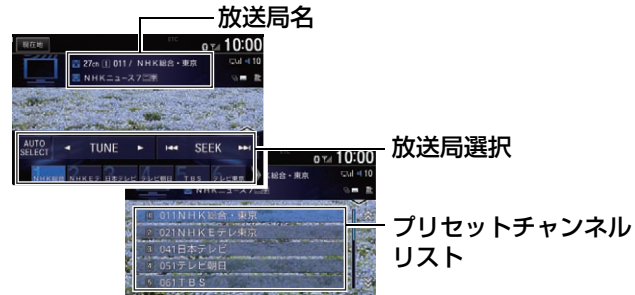
DVD ビデオ **➡P.146** / ビデオファイル **➡P.155**



CD **➡P.142** / iPod **➡P.159** / USB デバイス **➡P.168** / Bluetooth オーディオ **➡P.172**



テレビ **➡P.137**



この「♣」はタイプやオプションなどにより、装備が異なる場合に付きます。

基本操作

- 1 [電源] (オーディオ) ボタンを押し、オーディオの電源をオンにする。
- 2 HOME ボタンを押し、**オーディオ**を選択する。
▶ 最後に使用したソースの操作画面が表示されます。
- 3 各ソースの操作画面で **SOURCE** またはソースアイコンを選択し、ソースリストからお好みのソースを選択する。



- 4 VOL (音量) ボタンを押し、オーディオの音量を調節する。



画面上部の **SOURCE** を選択すると、どの画面からでもソースを変更できます。AUDIO を選択すると、どの画面からでも再生中のソースの操作画面を表示します。

オーディオメニュー

オーディオメニューでは、再生方法を変更したり、さまざまな設定をすることができます。



オーディオ画面で **MENU** ボタンを押す。

▶ 画面は iPod のオーディオメニューです。

▶ オーディオメニューの内容は、ソースによって異なります。詳しくは、各ソースの説明をご覧ください。

楽曲検索

オーディオメニューの**楽曲検索**を選択すると、再生中のメディアのカテゴリやフォルダなどからリストを絞り込んで曲を探すことができます。



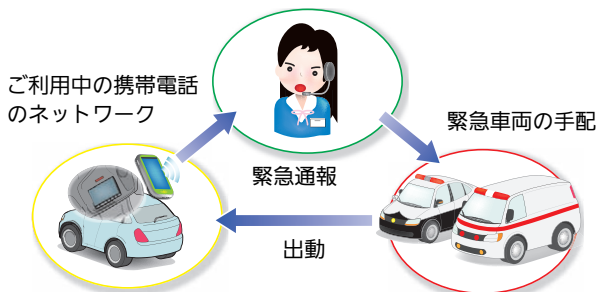
▶ 画面は iPod の楽曲検索です。

▶ 音楽ディスク、iPod、USB デバイス、Bluetooth オーディオ ※ 再生時に利用できません。

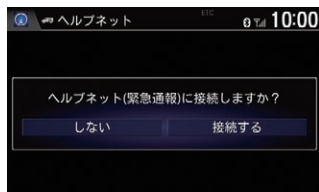
※ : Bluetooth対応機器の種類によっては、利用できません。

ヘルプネット(緊急通報)を利用する

ヘルプネットとは事故発生時や急病などの緊急時に、オペレーターがお客様の代わりに緊急車両の手配をするサービスです。



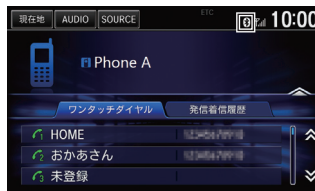
車両がエアバッグの展開や衝突などを検知すると、自動的に以下の画面が表示されます。



接続するを選択する。
▶ヘルプネットセンターに接続するまで、繰り返し回線接続を行います。
▶手でヘルプネットに通報することもできます。 ➡P.197

事故の状況や、本システムや携帯電話の状態(お客様の設定状態含む)、またはご利用の携帯電話の電波環境によっては、緊急通報ができないことがあります。 ➡P.257

ご利用の前に

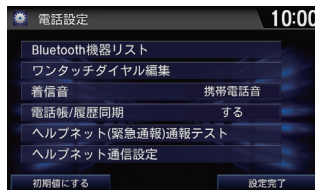


本システムと Bluetooth 対応の携帯電話を接続する必要があります。画面上部に ☑ マークが表示されていることをご確認ください。

スマートフォンをご利用の場合は、ご乗車後ヘルプネット専用アプリケーションを起動してください。ヘルプネット専用アプリケーションについてはインターナビのホームページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/internavi/>

▶スマートフォン以外の携帯電話をご利用の場合は、プロバイダの設定が必要です。 ➡P.201



接続する携帯電話を変更した場合や、ドライブにお出かけの前は、ヘルプネット(緊急通報)通報テストを実施することをおすすめします。 ➡P.193

よくある質問

困ったときは ➡ P.226

Q 現在地がよくずれるのですが…

A GPS アンテナ周辺に金属製の物を置いていませんか？ GPS アンテナはインストルメントパネルの内部(中央)にあります。GPS アンテナ周辺に金属製のトレーや小銭、携帯電話などが置かれていないか確認してください。

Q 地図のスケールが勝手に変わってしまいます。

A 安全のため、時速に合わせて地図のスケールを変更する仕様になっています。

Q バッテリーを交換したら、現在地と時刻が変わってしまいました。

A GPS が測位するまでしばらくお待ちください。バッテリーからの電源が供給されない状態がしばらく続くと、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし GPS の測位が完了すれば、正しい現在地と日時を示します。しばらく待っても直らない場合は、お近くの Honda 販売店にご相談ください。

Q 地図に表示されるコンビニなどのマークが多すぎる！もっと減らせないの？

A 不要な施設マークは、非表示にできます。
施設マークの表示/非表示 ➡ P.87

Q 施設マークが表示されないのですが…

A 施設マークは 200 m 以下の縮尺で表示されます。

Q ワンセグ放送は視聴できますか？

A はい、視聴できます。本システムは地上デジタル放送の「12 セグ放送」および「ワンセグ放送」に対応しています。

Q 方面看板が実際の看板と違っている。

A 方面看板は実際の看板と異なる場合があります。

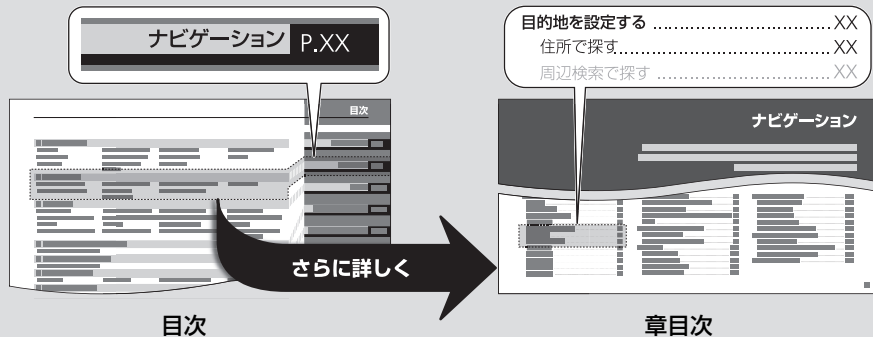
本書の使いかた

知りたい情報がどこに書かれているのかを簡単に見つける手順をご説明します。



目次から探してみましょ **▶P.1**

本書には、2種類の目次があります。



まず、探している内容に関連する章を見つけましょう。
(例：住所から目的地を探す)
章が見つかったら、より詳しい目次を見るため、その章のページを開きます。

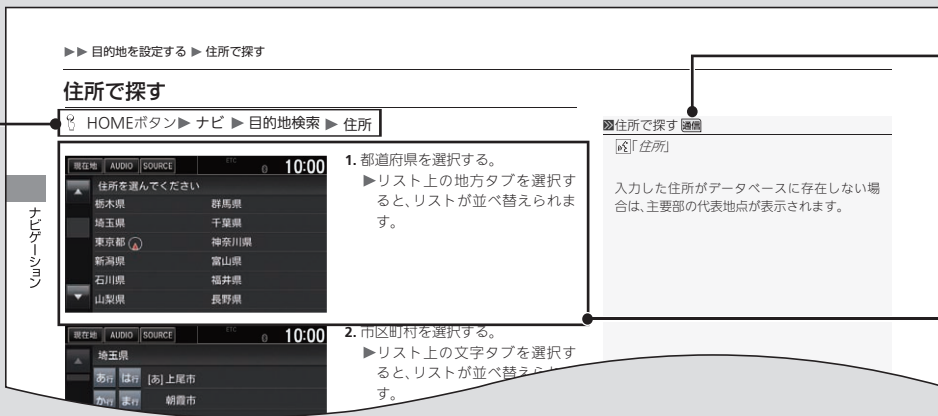
さらに詳しい目次です。
タイトルから、この章に含まれる説明の内容がわかります。



索引から探してみましょ **▶P.279**

ナビゲーション画面 (例：住所) にあるメニュー項目は、それぞれ索引から引くことができます。





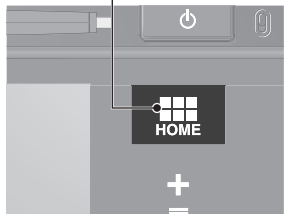
通信機能が
必要な操作を
示します。

メニューツリーに
従って操作した
後は、動作ごと
の手順説明を読
みながら、目的
の操作を行いま
しょう。



メニューツリー

メニューツリーとは、本システムを操作するためのガイドです。メニューツリーの操作を表示順に行うことで、目的の機能に行き着くことができます。



操作パネル上のボタンを押します。
HOME ボタンを押します。



画面上の項目を、タップして選択します。
住所を選択します。

※ この項に掲載されているサンプルページおよび画面は、実際のものとは異なる場合があります。

安全にお使いいただくために

Honda インターナビシステムを安全にお使いいただくために、お守りいただきたい事項を説明します。

■安全に関する表示

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」を、回避方法と共に下記の表示で記載しています。これらは重要ですので、しっかりお読みください。

⚠危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

⚠警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

⚠注意

指示に従わないと、傷害を受ける可能性があるもの

■安全に関する記号



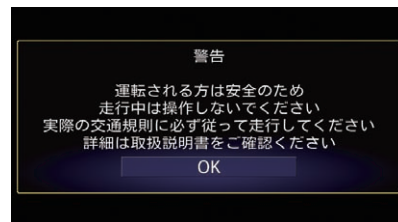
禁止(してはいけないこと)を示します。

⚠警告

- テレビやDVDビデオなどを見たり、ナビゲーションの操作をするときに、車庫や屋内などの換気の悪いところでエンジンをかけたままにしないでください。車内や屋内などに排気ガスが充満し、一酸化炭素中毒のおそれがあります。
- 安全のため運転者は、走行中に操作しないでください。また、走行中に画面を見るときは、必要最小限にしてください。前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠注意

- スマートフォン連携により提供される機能は、Honda 以外が提供するものも含まれます。画面を注視することなく、実際の交通規制に従って安全に走行してください。
- 走行中にスマートフォンを使用することは大変危険ですでおやめください。



Honda インターナビシステムを起動すると、警告画面が表示されます。よくお読み頂き操作してください。



設定

この章では、本システムのさまざまな機能に関する設定について記載しています。



音声で操作する	27	地図の設定	38	システム設定	50
音声コマンドを発話する	27	駐車場セレクトを設定する	40	明るさやコントラストを設定する	51
正しく認識させるには	28	現在地を修正する	41	音声／警告の設定	52
主な音声コマンドを確認する	30	天気・防災の設定	42	音声操作の設定	53
Siri アイズフリーを使う	31	ナビデータの管理	43	その他の設定	54
案内音量の調節	32	VICS の設定	44	オープンソースライセンスについて	55
音声案内の音量を調整する	32	交通情報の放送局を選択する	44	HOME 画面のカスタマイズ	56
画面の設定	33	VICS 情報表示を設定する	45	アイコンを並び替える	56
画面表示を消す	33	時計の設定	46	アプリケーション／ウィジェットを追加する	57
画面表示を切り替える	33	時計画面の壁紙を設定する	47	設定メニュー	58
ナビの設定	34	時計／情報設定	48		
ルート探索・案内の設定	36				

音声コマンドで、ハンズフリーでナビゲーションを起動できます。また、オーディオ/ビジュアル機能や本システムに接続した携帯電話または Bluetooth 対応機器の操作もできます。

音声コマンドは、車両内に設置されたマイクで認識します。ハンドルの  (発話) ボタンと  (オンフック/取り消し) ボタンで操作します。

音声コマンドを発話する


音声コマンドが認識されなかったり、コマンドを発話するまでに時間がかかり過ぎると、再度発話するよう促されます。


音声コマンドが正しく認識された場合は、その内容を画面表示と音声で案内します。音声コマンドの種類によっては、本システムからさらに情報を尋ねることがあります。


主な音声コマンドや音声操作については、ヘルプから確認できます。

▶ **主な音声コマンドを確認する** P. 30

▶▶ 音声で操作する

音声ガイダンス中に  (発話) ボタンを押すとガイダンスを省略できます。

 (オンフック/取り消し) ボタンの代わりに、本システムの **BACK** ボタンを押しても、操作できます。

音声操作画面でタッチキーのないエリアを選択すると、音声操作を一時中断できます。音声操作を再開するには、 (発話) ボタンを押してください。

▶▶ 音声コマンドを発話する




音声操作中は、オーディオ/ビジュアルの音声は消音されます。

繰り返し正しく認識されない場合は、始めから操作をやり直してください。

音声コマンドは、運転席からの発話のみ認識されます。

正しく認識させるには

音声コマンドを正しく認識させるには、いくつかのポイントがあります。

-  (発話) ボタンを押して、「ピッ」という音の後発話する。
(画面の  が  に変わった状態のときに発話する。)
- 画面上に表示されている音声コマンドを発話する。
- 車外の音などを遮断するため、窓を閉める。
- エアコンの風量を下げる。
- 言葉と言葉の間に空白をはさまず、音声コマンドのみを自然ではっきりした声で発話する。
- 同時に複数の人が話さないようにする。
- 音声操作ガイドを確認する。

※正しく認識させるには

音声は、通常の運転姿勢で正しく認識します。顔をマイクに向けたり、無理に大きな声で発話する必要はありません。

「ピッ」という音の後に、一息おいて発話すると認識されやすくなる場合があります。

一部の機能では、認識した音声コマンドに複数の候補がある場合、選択画面が表示されます。音声コマンドで認識させたい候補の番号を選択できます。候補の番号が認識しづらい場合、「1番」、「2番」と発話すると認識されやすくなる場合があります。

■ 電話番号を発話するとき

電話番号は、以下の例のように発話します。

■ 電話番号

03-0123-1000

「ゼロ サン ゼロ イチ ニー サン イチ ゼロ ゼロ ゼロ」

※電話番号を発話するとき

数字は決まった読み方で発話してください。

▶ **数字コマンド** P. 274

電話番号は「ハイフン(の)」を入れずに発話してください。

電話番号は「市外局番」「市内局番」「残りの4桁の番号」の3回に分けての発話、「市外局番+市内局番」「残りの4桁の番号」の2回に分けての発話もできます。

主な音声コマンドを確認する

🔍 HOME ボタン ▶ 情報 ▶ MENU ボタン ▶ 音声操作



1. いずれかのジャンルを選択する。
2. 発話例を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **よく使うコマンド**：操作時に使うと便利なコマンドのリストです。
- **電話コマンド**：電話に関する操作のコマンドリストです。
- **オーディオコマンド**：オーディオ操作に関するコマンドリストです。
- **エアコンコマンド**：エアコン操作に関するコマンドリストです。
- **オンスクリーンコマンド**：一部の画面でのみ有効なコマンドのリストです。
- **曲をさがすコマンド**：iPod や USB デバイス内の曲を検索するときのコマンドリストです。
 - ▶ **Song By Voice™ (SBV) で曲を探す** P. 165
- **基本コマンド**：本システムの基本操作に関するコマンドリストです。

▶▶ 主な音声コマンドを確認する

🔍 「ヘルプ」

音声コマンドを使用してコマンドリストを表示させた場合、表示されている発話例を実際に発話することが可能です。

ナビゲーションに関するコマンドリストは、ナビゲーション使用中の音声操作画面で確認できます。

音声操作設定

音声操作に関する設定をします。

▶ **音声操作の設定** P. 53

音声操作ガイド

音声操作の使いかたを確認できます。

▶ **音声で操作する** P. 27

Siri アイズフリーを使う

Bluetoothで接続したiPhoneなどの音声アシスタント「Siri」をハンドルの \square (発話) ボタン長押しで利用することができます。あらかじめ iPhone などをペアリングする必要があります。

☑ 携帯電話をペアリングする P. 185



1. \square (発話) ボタンを長押しする。
▶ 発信音が鳴り、Siri が起動します。
2. Siri に話しかける。
▶ \square (オンフック/取り消し) ボタンを押すと、Siri アイズフリーを終了します。

☒Siri アイズフリーを使う

Siri は Apple 社の登録商標です。

iOS6.0以降のSiri対応モデルに対応しています。

あらかじめ iPhone などの Siri 機能を ON にする必要があります。詳しくは iPhone などのユーザーガイドなどをご覧ください。

Siri アイズフリーを使用中は、本システム内の音声コマンドは利用できません。

Siri アイズフリーでは、画面にトークバックや発話可能な音声コマンドは表示されません。

iPhone などの動作状態や電波状況によっては、Siri が適切に機能しなかったり、応答に時間がかかることがあります。

Siri の機能については、iPhone などのユーザーガイドや Apple のホームページをご覧ください。

走行中は安全のため、iPhone などでの操作を行わないでください。

音声案内の音量を調整する

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ システム設定 ▶ 操作音 ▶ 案内音量



音量バー

1. または を選択する。
 - ▶ 選択するごとに案内音流れ、音量を確認できます。
 - ▶ 画面の音量調節バーを左右にフリックまたはスライドしても設定値を変更できます。
2. **決定** を選択する。

☒ 音声案内の音量を調整する

案内中に **VOL** (音量) ボタンを押しても、音量を調整できます。

画面表示を消す

※ (画面表示) ボタンを約 2 秒間押し続ける。

▶ 画面を再度表示するには、**HOME** ボタン、**BACK** ボタン、※ (画面表示) ボタンのいずれかを押ししてください。

画面表示を切り替える

※ (画面表示) ボタンを押す。

▶ ※ (画面表示) ボタンを押すごとに、昼画面、夜画面、画面オフが切り替わります。

▶ または + を選択して画面の明るさを調整できます。



時計画面を表示する

📍 **HOME** ボタン ▶ **情報** ▶ **MENU** ボタン

時計表示を選択する。

▶ 表示される時計をタップすると、時計の設定を変更できます。

🔧 時計の設定 P. 46

▶▶▶ 画面表示を消す

※ (画面表示) ボタンを 3 回、(夜画面表示中は 2 回) 押しでも消すことができます。

▶▶▶ 画面表示を切り替える

画面の明るさはシステム設定からも操作できます。**HOME** ボタンを押し、**設定**→**システム設定**→**画面**→**画面調整**の順に選択します。

🔧 明るさやコントラストを設定する P. 51

夜画面でも、日照センサーにより外が明るいと検知した場合には、昼画面の明るさになります。

また、イルミネーションコントロールで明るさを最大にしたときや、「車幅灯点灯時の減光」を解除したときにも昼画面の明るさになります。イルミネーションコントロールの設定については、車両本体の取扱説明書をご覧ください。

画面の明るさ調節バーを左右にフリックまたはスライドしても画面の明るさを調整できます。

▶▶▶ 時計画面を表示する

時計に表示される時刻は、GPS に基づいて決められていますが、数秒の誤差が生じる場合があります。

■ナビ詳細設定

HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **ルート**：ルート探索・案内の方法を設定します。
 - ☑ **ルート探索・案内の設定** P. 36
- **地図**：地図の表示方法や地図上に表示する情報について設定します。
 - ☑ **地図の設定** P. 38
- **天気**：天気や災害に関する情報の表示について設定します。
 - ☑ **天気・防災の設定** P. 42
- **安全**：安全運転をサポートする表示について設定します。
 - **急減速多発交差点案内**：急減速多発交差点に近づいた時および停止した時、十分安全確認ができる運転であると診断した場合に音声で案内します。(初期値：しない)
- **データ**：目的地履歴や登録地点などのデータを消去します。また、ナビの設定を工場出荷時の状態に戻します。
 - ☑ **ナビデータの管理** P. 43

☑ナビ詳細設定

急減速多発交差点案内

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

地図を 200m 以下の縮尺にすると、案内対象地点のアイコンが表示されます。

状況によっては、急減速多発交差点に近づいても案内されない場合や、案内が実際と異なる場合があります。進路を確認して安全に走行してください。

次のような場合は、案内が行われないことがあります。

- 車両の実際の位置が、ナビゲーションの表示位置と異なる場合
- GPS などの各種センサーが故障している場合
- 車両の速度が、速すぎるまたは遅すぎる場合
- 案内対象外道路(高速道路、主要地方道路など)を走行している場合
- 一定の条件で走行(一定時間以上を一定の速度以上で走行など)をしている場合

次のような場合は、誤って案内が行われることがあります。

- 車両の実際の位置が、ナビゲーションの表示位置と異なる場合
- GPS などの各種センサーが故障している場合
- 地図画面に表示されていない道路を走行している場合
- 高架道路や地下道を走行している場合

■ VICS 設定

HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ VICS 設定



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **FM 選局**：交通情報を受信する放送局を選択します。
☞ 交通情報の放送局を選択する P. 44
- **VICS 表示設定**：地図上に表示する VICS 情報について設定します。
☞ VICS 情報表示を設定する P. 45

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ ルート



いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。

以下の項目を選択できます。

- **優先するルートタイプ**：ルート計算時に、優先して計算させるルートタイプを設定します。設定内容は、設定後のルート計算から反映されます。
📌 **ルート条件を変更する** P. 122
- **季節規制 考慮**：季節によって規制の入るルートを検討してルート計算します。(初期値：する)
- **時間帯規制 考慮**：時間帯によって規制の入るルートを検討してルート計算します。(初期値：する)
- **フェリー航路 考慮**：フェリー航路を検討してルート計算します。(初期値：しない)
- **スマート IC 考慮**：ルート計算時にスマート IC を通るルートを探します。(初期値：しない)
- **ETC 料金計算**：ETC が使用可能な場合に、ETC 料金で高速道路の料金を計算します。(初期値：しない)

📌 ルート探索・案内の設定

他の探索条件を選ぶ

優先するルートタイプとして画面に表示する項目を選択します。チェックマークをつけた項目が画面に表示されます。(項目は変更になる場合があります。)

季節規制 考慮、時間帯規制 考慮

インターネットサーバーから情報を取得している場合は、設定にかかわらず考慮されます。

フェリー航路 考慮

インターネットサーバーの情報によるルート計算は、設定にかかわらずフェリー航路の考慮はされません。

行程ガイド

高速道路走行中は、設定にかかわらず常に行程ガイドを表示します。

📌 **高速道路走行中の表示** P. 82

- **行程ガイド表示**：ルート案内中に一般道の行程ガイドを表示します。(初期値：しない)
■ 一般道路走行中の表示 P. 82
- **高速道路逆走防止案内**：自車位置情報や地図情報から高速道路上での逆走およびバック走行を検知したとき、画像と音声で案内します。(初期値：する)
- **料金所の音声案内**：料金所に近づくと、音声で案内します。(初期値：する)
- **合流案内**：高速道路で合流地点に近づくと、音声で案内します。(初期値：しない)
- **internavi 情報 音声案内**：インターナビ情報を音声で案内します。(初期値：する)

☒ ルート探索・案内の設定

internavi 情報 音声案内

インターナビサーバーから取得した以下の情報を音声で案内します。

- ルート情報
- 交通情報
- 目的地の気象情報

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 地図



いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。

以下の項目を選択できます。

- **アイコンサイズ**：地図上に表示する施設マークなどのアイコンサイズを**大**、**中**、**小**から選択します。(初期値：中)
- **文字サイズ**：地図上に表示する文字のサイズを**大**、**中**、**小**から選択します。(初期値：中)
- **一方通行表示**：一方通行を表示します。(初期値：する)
- **走行軌跡表示**：走行軌跡を表示します。(初期値：しない)
📌 ルート案内中の画面表示 P. 18
- **検索時の地図縮尺**：目的地検索結果後の地図画面の縮尺を選択します。
 - **広域**：目的地結果画面を 500 メートルの縮尺で表示します。
 - **中域**(初期値)：目的地結果画面を 100 メートルの縮尺で表示します。
 - **詳細**：目的地結果画面を 50 メートルの縮尺で表示します。

📌 地図の設定

走行軌跡表示

約 50 km ~ 100 km の走行軌跡が表示できません。走行軌跡は 50 km スケール以下で表示されます。

- **2画面表示**：地図を2画面で表示します。(初期値：しない)
 - ▶ **2画面地図表示** P. 83
- **駐車場セレクト**：周辺検索の駐車場セレクトや internavi LINC の駐車場セレクトを使用する際に、インターナビから取得する駐車場情報の表示順や表示件数の絞り込み条件を設定します。
 - ▶ **駐車場セレクトを設定する** P. 40
- **施設マーク表示**：地図上に表示する地図マークを選択します。
 - ▶ **施設マークの表示／非表示** P. 87
- **現在地修正**：GPS 測位状態の影響で位置が自動的に修正されない場合など、手動で現在の位置を修正します。
 - ▶ **現在地を修正する** P. 41

駐車場セレクトを設定する

HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 地図 ▶ 駐車場セレクト

周辺検索の駐車場セレクトや internavi LINC の駐車場セレクトを使用する際に、インターナビから取得する駐車場情報の表示順や表示件数の絞り込み条件を設定できます。



いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。

▶▶ を選択した場合はポップアップメニューで設定値を選択し、OK を選択します。

▶ **機械式不可、24 時間営業のみ**ではチェックボックスを選択します。

以下の項目を選択できます。

- **検索優先順位**：検索時に優先する条件の順位を並べ替えます。(初期値：距離 > 料金 > 規模)
- **駐車場料金**：1 時間あたりの駐車場料金の上限を選択します。(初期値：気にしない)
- **駐車場までの距離**：駐車場までの距離を選択します。(初期値：気にしない)
- **規模**：駐車場の規模を選択します。(初期値：気にしない)
- **屋根**：駐車場の屋根の有無を選択します。(初期値：気にしない)
- **機械式不可**：機械式の駐車場を除外したい場合にチェックを入れます。
- **24 時間営業のみ**：24 時間営業の駐車場に絞り込みたい場合にチェックを入れます。
- **駐車場マークOFF**：駐車場マークをOFFにする時間を **10分後、20分後、30分後**から選択します。(初期値：30 分後)

※駐車場セレクトを設定する

設定値で**気にしない**を選択した項目は、駐車場選択時に条件として考慮されません。

検索優先順位

ポップアップメニューで上に表示されている順で優先順位が設定されます。

現在地を修正する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 地図
▶ 現在地修正



1. 地図をスクロールし、自車がある地点にカーソルを合わせる。
2. **現在地修正**を選択する。
▶カーソルが選択した位置に移動します。



3. **右に回転**または**左に回転**を選択し、自車の向きを調整する。

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 天気



いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。

以下の項目を選択できます。

- **地図上に状態を表示**：地図上に天気情報を表示します。(初期値：する)
- **情報の自動更新**：天気情報を自動で更新します。(初期値：する)
- **更新間隔**：天気情報を更新する間隔を **30分**、**60分** から選択します。(初期値：30分)
- **天気・防災・渋滞 割込表示**：天気、防災、渋滞に関する情報を割込表示します。(初期値：する)
- **天気音声案内**：天気情報を取得したときに、音声で案内します。(初期値：する)

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ データ



いずれかの項目で🗑️を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **走行軌跡削除**：走行軌跡を削除します。
- **登録地点削除**：登録した地点をすべて削除します。
- **履歴削除**：目的地履歴をすべて削除します。
- **自律学習データクリア**：自律学習データを削除します。
- **ナビシステム初期化**：ナビの機能を工場出荷時の状態に戻します。

交通情報の放送局を選択する

HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ VICS 設定 ▶ FM 選局



自動選局を選択する。

▶ 走行中の都道府県にある、受信強度の強い基地局が自動で選局されます。

交通情報の放送局を選択する

手動選局

+ または - を選択して周波数を設定します。

VICS 情報表示を設定する

HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ VICS 設定 ▶ VICS 表示設定



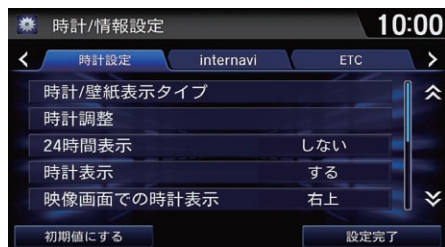
いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。

以下の項目を選択できます。

- **渋滞線表示**：渋滞を示す矢印を表示します。(初期値：点滅)
 地図の見かた P. 12
- **混雑線表示**：混雑を示す矢印を表示します。(初期値：する)
 地図の見かた P. 12
- **順調線表示**：順調を示す矢印を表示します。(初期値：しない)
 地図の見かた P. 12
- **規制・事象表示**：交通規制に関する VICS 情報マークと規制区間を表示します。(初期値：する)
 地図の見かた P. 12
- **駐車場情報表示**：VICS 駐車場マークを表示します。(初期値：しない)
 地図の見かた P. 12
- **文字情報割り込み**：地図上に文字情報を割り込み表示します。(初期値：しない)
- **図形情報割り込み**：地図上に図形情報を割り込み表示します。(初期値：する)

📍 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 時計／情報設定 ▶ 時計設定

画面上とメーターに表示される時計の設定をします。



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **時計／壁紙表示タイプ**：時計の表示タイプや、時計表示画面の壁紙を設定します。
🔍 時計画面の壁紙を設定する P. 47
- **時計調整**：現在の表示時刻(時、分)を手動で調整します。▲または▼を選択して時刻を変更します。
- **24 時間表示**：時計を 12 時間表示から 24 時間表示に切り替えます。(初期値：しない)
- **時計表示**：画面上に時計を表示します。(初期値：する)
- **映像画面での時計表示**：映像画面での時計の表示位置を**右上**、**左上**、**右下**、**左下**、**しない**から選択します。(初期値：右上)
- **時計リセット**：時計の設定を初期値に戻します。

🔍 時計の設定

初期値にする

時計／情報設定を初期値に戻します。

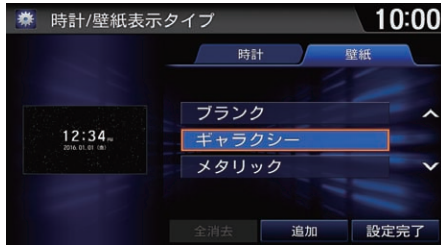
以下の手順でも時計設定を変更できます。

- 画面右上の現在時刻をタップする
- HOME ボタンを押し、**情報**→**MENU**ボタン→**時計表示**の順に選択し、表示される時計をタップする
- HOME ボタンを押し、**設定**→**システム設定**→**時計設定**の順に選択する

時計画面の壁紙を設定する

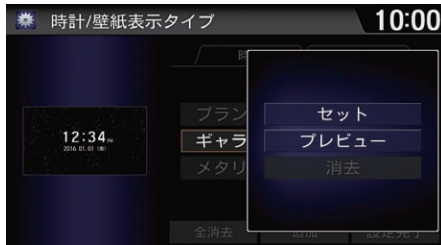
📍 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 時計／情報設定 ▶ 時計設定 ▶ 時計／壁紙表示タイプ ▶ 壁紙

画面上に表示される時計画面の壁紙を設定します。



1. 壁紙を選択する。

▶ リストには本システムに内蔵の画像、USB メモリーからインポートした画像の順に表示されます。



2. セットを選択する。

▶ **プレビュー**を選択すると時計表示画面のプレビューが表示されます。

⌘ 時計画面の壁紙を設定する

追加

USB メモリー内の画像をインポートして壁紙に設定できます。インポートする画像を選択し、**インポート開始**を選択します。本システムに保存できる画像の最大画素数は1600万画素、最大データサイズは5MBです。

全消去

すべての壁紙を消去します。

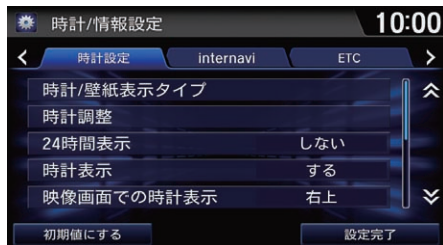
消去

選択中の壁紙を消去します。「ブランク」、「ギャラクシー」、「メタリック」は消去できません。

壁紙が表示されるまで、時間がかかることがあります。

壁紙の設定やインポートをした直後は、車両のパワーモードを OFF モードにしたり、USB メモリーを抜かないでください。登録にエラーが発生したり、USB メモリーのデータが壊れることがあります。

🏠 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 時計／情報設定



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. 設定完了を選択する。

以下の項目を選択できます。

- 時計設定：時計に関する設定をします。
 ▶ 時計の設定 P. 46
- internavi
 - internavi 通信設定：internavi の通信方法を設定します。
 - フローティングカー情報提供：インターナビ情報センターから交通情報を取得します。また、走行情報と所要時間をインターナビ情報センターに自動的に送信します。(個人情報)は送信されません。(初期値：する)
- eco*
 - 前回の eco 評価表示：本システムを起動したときに、前回の eco 評価を表示します。(初期値：する)
- ETC
 - ETC 案内：ETC が使用可能な場合に、ETC レーン通過後に実際の利用料金額を音声とメッセージで案内します。(初期値：する)

⌘ 時計／情報設定

初期値にする

時計／情報設定を初期値に戻します。

別売りの ETC2.0 車載器装着時のみ以下の項目が表示されます。

- ETC カード挿し忘れ音声案内
- ETC カード抜き忘れ音声案内
- DSRC 走行情報データ送信

詳しくは別売りの ETC2.0 車載器の取扱説明書をご確認ください。

- **安全運転支援**

- **追突防止案内**：ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で追突防止の注意喚起をします。(初期値：**する**)
- **信号見落とし防止案内**：ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で信号見落とし防止の注意喚起をします。(初期値：**する**)
- **一時停止案内**：ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で一時停止の注意喚起をします。(初期値：**する**)
- **出会い頭防止案内**：ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で出会い頭の衝突防止の注意喚起をします。(初期値：**する**)

- **その他**

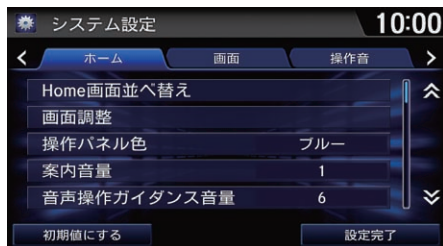
- **情報画面設定**：HOME画面で情報を選択したときに表示する画面を**画面選択メニュー**、**情報メニュー**、**なし**から選択できます。(初期値：**なし**)

▶▶ 時計／情報設定

安全運転支援

別売りのVICS光ビーコンユニット装着時のみ表示されます。

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ システム設定



以下の項目を選択できます。

- ホーム
 - Home 画面並べ替え：ホーム画面のアイコンの位置を並び替えます。
▶ アイコンを並び替える P. 56
- 画面
 - 画面調整：明るさ、コントラスト、黒の濃さを調整します。
▶ 明るさやコントラストを設定する P. 51
 - 操作パネル色：ブルー、アンバー、レッド、バイオレット、ブルーグリーンから選択します。(初期値：アンバーもしくは、バイオレット)
- 操作音：操作音や車両警告を設定します。
▶ 音声／警告の設定 P. 52
- 音声操作：音声操作を設定します。
▶ 音声操作の設定 P. 53
- 時計設定：時計に関する設定をします。
▶ 時計の設定 P. 46
- その他：その他のシステム項目を設定します。
▶ その他の設定 P. 54

1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. 設定完了を選択する。

▶ システム設定

初期値にする

システム設定を初期値に戻します。

明るさやコントラストを設定する

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ システム設定 ▶ 画面 ▶ 画面調整

画面の明るさ、コントラスト、黒の濃さを調整します。

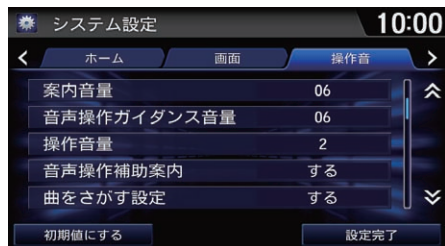


1. 各項目の または を選択して調整する。

▶ 画面の調節バーを左右にフリックまたはスライドしても設定値を変更できます。

2. **設定完了** を選択する。

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ システム設定 ▶ 操作音



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **案内音量**：音声案内の音量を調整します。00～11の間で調整します。(初期値：06)
▶ 音声案内の音量を調整する P. 32
- **音声操作ガイダンス音量**：音声操作ガイダンスの音量を調整します。01～11の間で調整します。(初期値：06)
- **操作音量**：OFF、1、2、3 から選択します。(初期値：2)

▶ 音声／警告の設定


初期値にする

システム設定を初期値に戻します。

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ システム設定 ▶ 音声操作



以下の項目を選択できます。

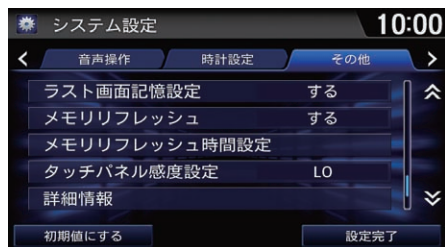
- **音声操作補助案内**：音声操作についてのアドバイスをします。(初期値：**する**)
- **曲をさがす設定**：Song By Voice™機能を使用して曲を探します。(初期値：**する**)
▶ **Song By Voice™ (SBV) で曲を探す** P. 165
- **楽曲情報修正**：iPod、USB デバイス内の曲に対する音声コマンドの読み方を設定します。
▶ **楽曲情報修正** P. 166
- **電話帳／履歴同期**：本システムにペアリングした携帯電話の電話帳や発信着信履歴を自動的に読み込みます。
▶ **電話帳／発信着信履歴を読み込む** P. 190
- **ワンプッシュ音声操作**：住所や電話番号検索時など、毎回  (発話) ボタンを押さなくてもコマンドを認識できるようにします。(初期値：**する**)

▶▶ 音声操作の設定

初期値にする

システム設定を初期値に戻します。

🔍 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ システム設定 ▶ その他



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **ラスト画面記憶設定**：本システムを起動した際に、前回表示していた機能の画面を表示します。(初期値：**する**)
- **メモリリフレッシュ**：パワーモードが OFF モードのとき、設定した時刻に自動的にメモリをリフレッシュするよう設定します。(初期値：**する**)
- **メモリリフレッシュ時間設定**：自動的にメモリをリフレッシュする時刻を設定します。(初期値：**2:00**)
- **タッチパネル感度設定**：タッチパネルの感度を選択します。(初期値：**LO**)
- **詳細情報**：Android の設定メニューを表示します。
- **デザイン切替**：本システムの表示デザインを切り替えます。
- **初期化設定**：工場出荷時の設定に戻します。

☒ その他の設定

タッチパネル感度設定

HI を選択すると、厚さ 2.5mm 以下の手袋をしたままでもタッチパネルを操作することができます。

初期値にする

システム設定を初期値に戻します。

オープンソースライセンスについて

🔗 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ システム設定 ▶ その他 ▶ 詳細情報

オープンソースライセンス情報を確認します。

1. **デバイス情報**を選択する。
2. **法的情報**を選択する。
3. **オープンソースライセンス**を選択する。
 - ▶ オープンソースライセンス情報が表示されます。

HOME 画面の項目は並び替えができます。また、よく使うアプリケーションやウィジェットを HOME 画面上にアイコンとして表示できます。

アイコンを並び替える

HOME ボタン



1. アイコンを 1 秒以上選択する。
2. アイコンを選択したまま、移動したい場所へスライドする。
 - ▶手を離すと、アイコンがスライドした位置へ移動します。
 - ▶アイコンを画面の左端へ移動すると、ページを切り替えます。
 - ▶ゴミ箱の上にアイコンを移動すると、そのアイコンを削除します。
3. **設定完了**を選択する。
 - ▶HOME 画面に戻ります。

※アイコンを並び替える

あらかじめプリインストールされているアプリケーションや本システムのアイコンは、ゴミ箱の上へスライドしても削除できません。

HOME 画面からアプリケーションやウィジェットのアイコンを削除しても、アプリケーションやウィジェットそのものは削除されません。

初期値にするを選択すると、HOME 画面が工場出荷時の状態に戻ります。

アプリケーション／ウィジェットを追加する

HOME ボタン



1. HOME画面のタッチキーのないエリアを数秒間選択する。
2. **アプリ追加**または**ウィジェット追加**を選択する。
▶アプリ／ウィジェット一覧画面が表示されます。
3. HOME画面に追加するアプリケーションまたはウィジェットのアイコンを数秒間選択する。
4. アイコンを選択したまま、移動したい箇所にスライドする。
▶手を離すとアイコンがスライドした位置に移動します。
5. **設定完了**を選択する。
▶HOME画面に戻ります。

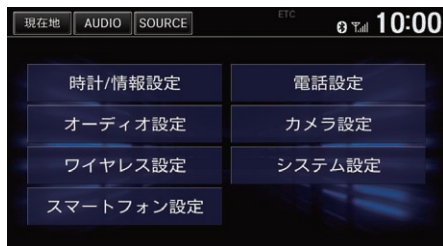
※アプリケーション／ウィジェットを追加する

壁紙変更

HOME画面の壁紙を変更します。

ギャラリー、**ライブ壁紙**、**壁紙**から選択できます。

📍 HOME ボタン ▶ 設定



いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。

以下の項目を選択できます。

- **時計／情報設定**：時計や車載器に関する設定をします。また、eco 情報*やインターナビに関する設定をします。
 - ▶ 時計の設定 P. 46
 - ▶ 時計／情報設定 P. 48
- **オーディオ設定**：オーディオに関する設定をします。再生しているソースによって設定できる項目が異なります。
 - ▶ オーディオ設定 P. 176
- **ワイヤレス設定**：Bluetooth 対応機器や Wi-Fi の接続に関する設定をします。
 - ▶ Bluetooth の設定をする P. 189
 - ▶ Wi-Fi 接続の設定をする P. 214
- **スマートフォン設定**：Apple CarPlay または Android Auto を利用するスマートフォンを選択します。
 - ▶ Apple CarPlay を使う P. 205
 - ▶ Android Auto を使う P. 209

- **電話設定**：電話に関する設定をします。
 - ☞ **電話を設定する** P. 193
- **カメラ設定**：リアカメラに関する設定をします。
- **システム設定**：画面の調整や音声、時計に関する設定などをします。
 - ☞ **システム設定** P. 50
 - ☞ **音声／警告の設定** P. 52
 - ☞ **音声操作の設定** P. 53
 - ☞ **その他の設定** P. 54

■ ナビ設定一覧

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ詳細設定	ルート	優先するルートタイプ	ルート計算時に、優先して計算させるルートタイプを設定します。設定内容は、設定後のルート計算から反映されます。 ☑ ルート条件を変更する P. 122	スマート [*] / 最速 / 無料道優先 / らくらく / 省燃費 / ETC 割引
		季節規制 考慮	季節によって規制の入るルートを検討してルート計算します。	する [*] / しない
		時間帯規制 考慮	時間帯によって規制の入るルートを検討してルート計算します。	する [*] / しない
		フェリー航路 考慮	フェリー航路を考慮してルート計算します。	する / しない [*]
		スマート IC 考慮	ルート計算時にスマート IC を通るルートを探します。	する / しない [*]
		ETC 料金計算	ETC が使用可能な場合に、ETC 料金で高速道路の料金を計算します。	する / しない [*]
		行程ガイド表示	ルート案内中に一般道の行程ガイドを表示します。 ☑ 一般道路走行中の表示 P. 82	する / しない [*]
		高速道路逆走防止案内	自車位置情報や地図情報から高速道路上での逆走およびバック走行を検知したとき、画像と音声で案内します。	する [*] / しない

* : 初期値

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ詳細設定	ルート	料金所の音声案内	料金所に近づくと、音声で案内します。	する [*] / しない
		合流案内	高速道路で合流地点に近づくと、音声で案内します。	する / しない [*]
		internavi 情報音声案内	インターナビ情報を音声で案内します。	する [*] / しない
	地図	アイコンサイズ	地図上に表示する施設マークなどのアイコンサイズを選択します。	大 / 中 [*] / 小
		文字サイズ	地図上に表示する文字のサイズを選択します。	大 / 中 [*] / 小
		一方通行表示	一方通行を表示します。	する [*] / しない
		走行軌跡表示	走行軌跡を表示します。 ▶ ルート案内中の画面表示 P. 18	する / しない [*]
		検索時の地図縮尺	目的地検索結果後の地図画面の縮尺を選択します。	広域 / 中域 [*] / 詳細
		2画面表示	地図を2画面で表示します。 ▶ 2画面地図表示 P. 83	する / しない [*]

* : 初期値

設定メニュー	設定項目	概要	設定値	
ナビ詳細設定	地図	駐車場セレクト 周辺検索の駐車場セレクトやinternavi LINCの駐車場セレクトを使用する際に、インターナビから取得する駐車場情報の表示順や表示件数の絞り込み条件を設定します。 ■ 駐車場セレクトを設定する P. 40	—	
		施設マーク表示 地図上に表示する地図マークを選択します。 ■ 施設マークの表示/非表示 P. 87	—	
		現在地修正 GPS測位状態の影響で位置が自動的に修正されない場合など、手動で現在の位置を修正します。 ■ 現在地を修正する P. 41	—	
	天気	地図上に状態を表示 地図上に天気情報を表示します。	天気情報を表示します。	する [*] /しない
		情報の自動更新 天気情報を自動で更新します。	天気情報を自動で更新します。	する [*] /しない
		更新間隔 天気情報を更新する間隔を選択します。	天気情報を更新する間隔を選択します。	30分 [*] /60分
		天気・防災・渋滞割込表示 天気、防災、渋滞に関する情報を割込表示します。	天気、防災、渋滞に関する情報を割込表示します。	する [*] /しない
天気音声案内 天気情報を取得したときに、音声で案内します。	天気情報を取得したときに、音声で案内します。	する [*] /しない		

*：初期値

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
ナビ詳細設定	安全	急減速多発交差点案内	急減速多発交差点に近づいた時および停止した時、十分安全確認ができる運転であると診断した場合に音声で案内します。	する / しない*
	データ	走行軌跡削除	走行軌跡を削除します。	—
		登録地点削除	登録した地点をすべて削除します。	—
		履歴削除	目的地履歴をすべて削除します。	—
		自律学習データクリア	自律学習データを削除します。	—
		ナビシステム初期化	ナビの機能を工場出荷時の状態に戻します。	—

* : 初期値

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
VICS 設定	FM 選局	交通情報を受信する放送局を選択します。 ☑ 交通情報の放送局を選択する P. 44	—
	VICS 表示設定		
	渋滞線表示	渋滞を示す矢印を表示します。 ☑ 地図の見かた P. 12	する / しない / 点滅*
	混雑線表示	混雑を示す矢印を表示します。 ☑ 地図の見かた P. 12	する* / しない / 点滅
	順調線表示	順調を示す矢印を表示します。 ☑ 地図の見かた P. 12	する / しない* / 点滅
	規制・事象表示	交通規制に関する VICS 情報マークと規制区間を表示します。 ☑ 地図の見かた P. 12	する* / しない
	駐車場情報表示	VICS 駐車場マークを表示します。 ☑ 地図の見かた P. 12	する / しない*
	文字情報割り込み	地図上に文字情報を割り込み表示します。	する / しない*
	図形情報割り込み	地図上に図形情報を割り込み表示します。	する* / しない

* : 初期値

■ その他の設定一覧

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
時計／情報設定	時計設定		
	時計／壁紙表示タイプ ^{*1}	時計の表示タイプや、時計表示画面の壁紙を設定します。	—
	時計表示タイプ ^{*2}	📌 時計画面の壁紙を設定する P. 47	—
	時計調整	現在の表示時刻(時、分)を手動で調整します。	—
	24 時間表示	時計を 12 時間表示から 24 時間表示に切り替えます。	する / しない [*]
	時計表示	画面上に時計を表示します。	する [*] / しない
	映像画面での時計表示	映像画面での時計の表示位置を選択します。	右上 [*] / 左上 / 右下 / 左下 / しない
internavi	時計リセット	時計の設定を初期値に戻します。	—
	internavi 通信設定	internavi の通信方法を設定します。	—
	フローティングカー情報提供	インターネット情報センターから交通情報を取得します。また、走行情報と所要時間をインターネット情報センターに自動的に送信します。(個人情報 は送信されません。)	する [*] / しない

* : 初期値

*1 : システム設定のデザイン切替設定を実行すると非表示になります。

*2 : システム設定のデザイン切替設定を実行すると表示されます。

設定メニュー	設定項目	概要	設定値	
時計／情報設定 eco*	前回の eco 評価表示	本システムを起動したときに、前回の eco 評価を表示します。	する* / しない	
	ETC	ETC 案内	ETC レーンを通過後に利用料金額を案内します。	する* / しない
	安全運転支援*1	追突防止案内	ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で追突防止の注意喚起をします。	する* / しない
		信号見落とし防止案内	ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で信号見落とし防止の注意喚起をします。	する* / しない
		一時停止案内	ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で一時停止の注意喚起をします。	する* / しない
		出会い頭防止案内	ビーコンから情報を受信すると、画像と音声で出会い頭の衝突防止の注意喚起をします。	する* / しない
	その他	情報画面設定	情報を選択したときに表示する画面を選択できます。	画面選択メニュー / 情報メニュー / なし*
	初期値にする		時計／情報設定を初期値に戻します。	—

*：初期値

*1：別売りの VICS 光ビーコンユニット装着時のみ表示されます。

❖：タイプやオプションなどにより、装備が異なります。

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
オーディオ設定 共通	Bluetooth 機器リスト	Bluetooth対応機器のリストを表示します。 ▶ 別の電話機を選択する P. 187 ▶ 登録した電話を消去する P. 188	—
	音質調整	音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。 ▶ 音質を調整する P. 179	—
	カバーアート表示	操作画面に表示するアートワークの表示/非表示を切り替えます。	する*/しない
	ソース選択ポップアップ	ソースリストの表示/非表示を切り替えます。	する/しない*

* : 初期値

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
オーディオ設定 Video	画面調整	ビデオ再生中の画面や色を調整します。	—
	ワイド切替	画面の表示比率を選択します。	ノーマル ^{*1} / フル ^{*2} / ズーム / オリジナル (USB のみ)
DVD	DVD 自動再生	ディスク挿入時に、DVD を自動再生します。	する [*] / しない
	音声言語	音声に使用される言語を選択します。	☑ 言語コード一覧 P. 152
	字幕言語	字幕に使用される言語を選択します。	☑ 言語コード一覧 P. 152
	メニュー言語	メニュー表示に使用される言語を選択します。	☑ 言語コード一覧 P. 152
	アングルマーク表示	マルチアングルの場面を再生しているときにアングルマークを表示します。	する [*] / しない
	音声圧縮	小さい音と大きい音の幅を一定に制御して、小さな音や大きな音でも聴きやすくします。	する [*] / しない

* : 初期値

*1 : USB 初期値

*2 : DVD、HDMI[®] 初期値

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
オーディオ設定 TV	緊急警報放送自動切替	緊急警報放送を受信した際の動作を設定します。	する [*] / しない
	再スキャン	初期スキャンをやり直します。新たな放送局や中継局が追加されていたときに、現在のプリセットスイッチに追加できます。	—
	地域設定	データ放送の対象地域およびプリセットチャンネルに優先的に表示する地域を設定します。	—
	デバイス ID 表示	テレビチューナーの機器IDを確認できます。	—
	初期値にする	オーディオ設定を初期値に戻します。	—

* : 初期値

設定メニュー	設定項目	概要	設定値	
ワイヤレス設定 Bluetooth	Bluetooth 電源	Bluetooth 電源を切り替えます。	ON [*] /OFF	
	Bluetooth 機器リスト	Bluetooth 対応機器のリストを表示します。 ❏ 別の電話機を選択する P. 187 ❏ 登録した電話を消去する P. 188	—	
	パスキー設定	パスキーを変更します。	ランダム / 固定 [*]	
	Wi-Fi	Wi-Fi 電源	Wi-Fi 接続のON/OFF を切り替えます。	ON [*] /OFF
		Wi-Fi ネットワークリスト	Wi-Fi 接続可能な機器をスキャンして、リストを表示します。	—
	Wi-Fi 情報	本システムの MAC アドレス、スマートフォンから割り当てられた IP アドレスを確認できます。	—	
	初期値にする	ワイヤレス設定を初期値に戻します。	—	


* : 初期値

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
システム設定	ホーム	Home 画面並び替え	ホーム画面のアイコンの位置を並び替えます。 ▶ アイコンを並び替える P. 56	—
		ショートカットアイコン並び替え ^{*1}	オーディオやハンズフリー画面のアイコンの位置を並び替えます。	—
	画面	画面調整	明るさ、コントラスト、黒の濃さを調整します。 ▶ 明るさやコントラストを設定する P. 51	—
		操作パネル色	操作パネルの色を選択します。	ブルーグリーン/ ブルー/ アンバー ^{*2} / レッド/バイオレット ^{*2}
	操作音	案内音量	音声案内の音量を調整します。	00 ~ 06 [*] ~ 11
		音声操作ガイダンス音量	音声操作ガイダンスの音量を調整します。	01 ~ 06 [*] ~ 11
		操作音量	操作音量を調整します。	OFF/1/2 [*] /3

* : 初期値

*1 : システム設定のデザイン切替設定を実行すると表示されます。

*2 : 初期値はタイプによりアンバーもしくは、バイオレットのいずれかの色です。

設定メニュー		設定項目	概要	設定値
システム設定	音声操作	音声操作補助案内	音声操作についてのアドバイスをします。	する [*] / しない
		曲をさがす設定	Song By Voice™機能を使用して曲を探します。	する [*] / しない
		楽曲情報修正	iPod、USB デバイス内の曲に対する音声コマンドの読み方を設定します。	—
		電話帳／履歴同期	本システムにペアリングした携帯電話の電話帳や発信着信履歴を自動的に読み込みます。	—
		ワンブッシュ音声操作	住所や電話番号検索時など、毎回  (発話) ボタンを押さなくてもコマンドを認識できるようにします。	する [*] / しない

* : 初期値

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
システム設定	時計設定		
	時計／壁紙表示タイプ	時計の表示タイプや、時計表示画面の壁紙を設定します。 ▶ 時計画面の壁紙を設定する P. 47	—
	時計調整	現在の表示時刻(時、分)を手動で調整します。	—
	24 時間表示	時計を 12 時間表示から 24 時間表示に切り替えます。	する / しない*
	時計表示	画面上に時計を表示します。	する* / しない
	映像画面での時計表示	映像画面での時計の表示位置を選択します。	右上* / 左上 / 右下 / 左下 / しない
	時計リセット	時計の設定を初期値に戻します。	—

* : 初期値

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
システム設定	その他	ラスト画面記憶設定 ^{*1}	本システムを起動した際に、前回表示していた機能の画面を表示します。 する [*] / しない
		メモリアリフレッシュ	パワーモードが OFF モードのとき、設定した時刻に自動的にメモリをリフレッシュするよう設定します。 する [*] / しない
		メモリアリフレッシュ時間設定	自動的にメモリをリフレッシュする時刻を設定します。 —
		タッチパネル感度設定	タッチパネルの感度を選択します。 HI/LO [*]
		詳細情報	Androidの設定メニューを表示します。 —
		デザイン切替	本システムの表示デザインを切り替えます。 —
		初期化設定	工場出荷時の設定に戻します。 —
	初期値にする	システム設定	システム設定を初期値に戻します。 —

* : 初期値

*1 : システム設定のデザイン切替設定を実行すると非表示になります。

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
電話設定	Bluetooth 機器リスト	Bluetooth対応機器のリストを表示します。 ▶ 別の電話機を選択する P. 187 ▶ 登録した電話を消去する P. 188	—
	ワンタッチダイヤル編集	ワンタッチダイヤルの登録、編集、消去を行います。	—
	着信音	電話着信音の設定を行います。	固定音 / 携帯電話音*
	電話帳／履歴同期	電話接続時、携帯電話の電話帳／発信着信履歴を自動で同期します。	—
	ヘルプネット(緊急通報)通報テスト	ヘルプネットと接続し、契約状況、および緊急通報に必要な動作の確認を行います。	—
	ヘルプネット通信設定	緊急通報データ通信用のプロバイダ設定を行います。 ▶ ヘルプネットの接続先を設定する P. 201	—
	初期値にする	電話設定を初期値に戻します。	—

* : 初期値

設定メニュー	設定項目	概要	設定値
カメラ設定 ^{※1}	リアカメラ		
	目安ガイド線表示	リアワイドカメラの画面に目安ガイド線を表示します。	する [*] / しない
	予測ガイド線表示	リアワイドカメラの画面に予測ガイド線を表示します。	する [*] / しない
	初期値にする	リアカメラの設定を初期値に戻します。	—
カメラ設定 ^{※2}	マルチビューカメラ ^{*1}	車両本体の取扱説明書をご確認ください。	—
	後退出庫サポート ^{*1}	後退出庫サポート機能を表示します。	する [*] / しない
スマートフォン設定	Apple CarPlay 機器リスト	Apple CarPlay を使用する機器を選択します。	—
	Android Auto 機器リスト	Android Auto を使用する機器を選択します。	—
	初期値にする	スマートフォン設定を初期値に戻します。	—

* : 初期値

*1 : 操作方法は、車両本体の取扱説明書をご確認ください。

※1: リアカメラシステム装備車

※2: マルチビューカメラシステム装備車

ナビゲーション



この章では、目的地を設定する方法、ルートを選ぶ方法、そして目的地へ向かう方法などを記載しています。

目的地を探す前に	78	internavi My スポットから探す	98	ルートを変更する	118
ナビメニューを表示する	78	現在地周辺から探す	99	経由地を追加する	119
現在地地図の見かた	80	マップコードから探す	102	ルート条件を変更する	122
地点を登録する	84	郵便番号から探す	102	ルート全体を表示する	123
施設マークの表示／非表示	87	地図から探す	103	ルートを保存する	124
目的地を探す	89	目的地を設定する	104	目的地を変更する	126
50音から探す	91	ルートを計算する	105	新しい目的地を設定する	126
住所から探す	92	目的地に向かう	106	新しいルートを設定する	127
電話番号から探す	94	ルート案内画面の見かた	107	目的地を消去する	128
目的地履歴から探す	94	音声案内を聞く	113		
登録地点から探す	96	情報を確認する	114		
施設／ジャンルから探す	97	交通情報を聞く	117		

ナビメニューを表示する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン

目的地の設定やルートの変更など、ナビゲーションに関するさまざまな機能はナビメニューから表示します。




いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **目的地**：いろいろな方法で目的地や経由地を探します。
 - ▶ **目的地を探す** P. 89
- **周辺検索**：現在地の周辺にある施設を探します。
 - ▶ **現在地周辺から探す** P. 99
- **ルート**：ルートの変更や経由地の追加など、ルートの編集を行います。
 - ▶ **ルートを変更する** P. 118
- **登録地点**：お気に入りの場所など、登録した地点のリストを表示します。リストから目的地として設定できます。
 - ▶ **登録地点から探す** P. 96
- **目的地履歴**：履歴から目的地を設定します。
 - ▶ **目的地履歴から探す** P. 94
- **登録地点編集**：お気に入りの場所など、登録した地点のマークや名称を編集できます。
 - ▶ **登録地点の名称を編集する** P. 85

▶▶ナビメニューを表示する

オーディオリモートコントロールスイッチの  ボタンを押すと、以下の項目を選択できます。

- 自宅へ
- 履歴
- ルート条件変更
- 登録地点
- ルート消去

- **情報**：VICS やインターナビから受信した交通情報、GPS 測位情報、ナビのバージョン情報を確認できます。
▶ **情報を確認する** P. 114
- **ナビ設定**：ナビに関する各種設定をします。
▶ **ナビの設定** P. 34

現在地地図の見かた

📍 HOME ボタン ▶ ナビ

地図画面下部に表示される項目から、地点の登録や目的地の設定などができます。



いずれかの項目を選択する。

▶ ◀または▶で表示を切り替わられます。

以下の項目を選択できます。

- **目的地検索**：いろいろな方法で目的地や経由地を探します。
 - ▶ 目的地を探す P. 89
- **自宅へ**：登録した自宅を目的地に設定します。
 - ▶ 自宅を登録する P. 14
- **ここを登録**：お気に入りの場所を登録できます。地図上のカーソルのある地点を登録します。
 - ▶ お気に入りの場所を登録する P. 16
 - ▶ 地点を登録する P. 84
- **internavi LINC**：インターナビメニューを表示します。
 - ▶ インターナビ・リンク プレミアムクラブを使う P. 11
- **施設マーク**：ドライブ中によく使う施設のマークを選択して表示します。
 - ▶ 現在地地図で施設マークを表示する P. 88
- **マーク 1～5**：マーク 1～5 を設定した登録地点を表示します。
 - ▶ お気に入りの場所を登録する P. 16
 - ▶ 登録地点にマークをつける P. 84

📍 現在地地図の見かた

画面上部の**現在地**を選択すると、どの画面からでも現在地地図を表示できます。

地図の表示や見かたについて詳しくは、クイックガイドを参照してください。

▶ **地図の見かた** P. 12

地図のスケールが 10m～50m のときは、都市部において各施設の名称や細街路などが分かる詳細な市街地図を表示します。市街地図表示中は、スケールバーの下に市街地図アイコンが表示されます。市街地図を表示した状態で走行中は、地図をスクロールできません。細街路(道幅5m未満の道路)以外の道路を走行中は、細街路は表示されません。



代表的なビルなどの建物は立体表示されます。

施設マーク

施設マークは 200m 以下の縮尺で表示されません。




■ 地図の向きを変える

🏠 HOME ボタン ▶ ナビ



地図の向きアイコンを選択する。

以下の項目を選択できます。

-  : 北を上に表示します。
-  : 進行方向を上に表示します。
-  : 3D マップで表示します。

行程ガイド

■一般道路走行中の表示

交通情報表示

(赤：渋滞、橙：混雑、青：順調)



■高速道路走行中の表示

交通情報表示

(赤：渋滞、橙：混雑、青：順調)



- ルート案内中のみ表示できます。
- 現在地より先の案内地点、道路名、現在地からの距離と時間を表示します。
- 一般道では、次の交差点のレーン情報やその先の交差点の誘導方向を表示します。

- ルート案内中に高速道路を走行すると、自動的に表示されます。
- 現在地より先の高速道路施設を表示します。
- 高速道路によっては、表示されないことがあります。
- SAやPAでは利用できる施設やサービスがマークで表示されます。

☑ マーカー一覧 P. 276

☑一般道路走行中の表示

ナビ詳細設定の「ルート探索・案内」で**行程ガイド表示がする**に設定されているときのみ表示されます。

☑ ルート探索・案内の設定 P. 36

2 画面地図表示



- 各画面のスケールや地図の向きを調節することができます。

📍 地図の見かた P. 12

- 左画面のみスクロールできます。右画面は地図表示のみです。左画面をスクロール中は1画面表示になります。

2 画面地図表示

右画面では3Dマップを表示できません。

右画面にはランドマークやビルなどの一部の画像は表示されません。

地点を登録する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ

お気に入りの場所やよく行く場所を登録できます。



1. 登録したい場所を探す。
📍 目的地を探す P. 89
2. **ここを登録**を選択する。
▶ 地図上の地点が登録されます。

登録地点にマークをつける

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ 登録地点編集

登録地点に5つまでマークを設定できます。マークをつけた登録地点は、地図画面下部から簡単に目的地として設定できます。

📍 現在地地図の見かた P. 80



1. マークをつけたい登録地点を選択する。
2. **マーク1～5にする**のいずれかを選択する。
▶ 登録地点の右側と地図上に選択したマークが表示されます。

📍 地点を登録する

現在地で**ここを登録**を選択すると、現在の地点を登録地点として登録します。

登録地点は500件まで登録できます。

📍 登録地点にマークをつける

自宅

登録した地点を自宅として設定します。

📍 **自宅を登録する** P. 14

登録地点の名称を編集する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ 登録地点編集

登録地点の名称を編集します。



1. 編集したい登録地点を選択する。
2. 名称編集を選択する。

3. 名称を編集して、🏠または完了を選択する。

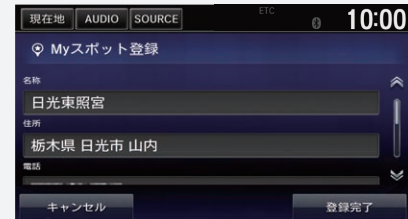
登録地点の名称を編集する

internavi My スポットへ送る

登録地点を internavi の My スポットとしてパーソナルホームページに同期させます。

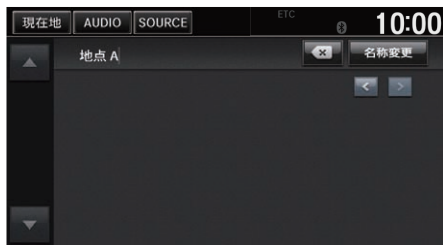
My スポット登録画面が表示されたら、登録完了を選択します。

My スポットに登録する情報は編集できます。



削除

登録した地点を削除します。



4. **名称変更**を選択する。

▶ 名称の変更を確認するメッセージが表示されます。

5. **OK** を選択する。

施設マークの表示／非表示

■ 施設マークを選んで表示する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 地図 ▶ 施設マーク表示

必要なマークを表示させるように設定できます。

また、表示する施設マークのジャンル、およびジャンルの中で表示するブランドマークを設定できます。



1. 設定したい施設マークの分類を選択する。

▶項目によってはさらに細かい分類を選択できます。



2. 表示するブランドであるを選択する。

☒ 施設マークを選んで表示する

全て表示

選択した分類すべての施設マークを表示します。表示するブランドを指定したい場合は、**個別設定**を選択します。

■ 現在地地図で施設マークを表示する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ

ドライブ中によく使う施設のマークを表示させるよう設定できます。



1. 施設マークを選択する。
2. 地図上に表示したい施設マークを選択する。
 - ▶ 地図上に選択した施設マークが表示されます。
 - ▶ 施設マークのメニューを閉じるには、**閉じる**を選択します。

▶▶ 現在地地図で施設マークを表示する

以下の施設マークを選択できます。

- ガソリンスタンド
- コンビニ
- ファミレス
- 銀行

目的地検索後の画面で施設マークを表示して、周辺の施設を確認することもできます。

施設マークは 200m 以下の縮尺で表示されま
す。

HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索



以下の項目を選択できます。

- **50音**：施設名や地名を入力して探します。
▶ **50音から探す** P. 91
- **住所**：住所を入力して探します。
▶ **住所から探す** P. 92
- **電話番号**：電話番号を入力して探します。
▶ **電話番号から探す** P. 94
- **目的地履歴**：履歴から目的地を設定します。
▶ **目的地履歴から探す** P. 94
- **登録地点**：お気に入りの場所など、登録した地点のリストを表示します。リストから目的地として設定できます。
▶ **登録地点から探す** P. 96
- **前回の検索地点**：前回検索した地点のカーソル位置を表示します。
- **施設／ジャンル**：コンビニやガソリンスタンドなどの分類で施設を探します。
▶ **施設／ジャンルから探す** P. 97

▶▶目的地を探す

地図画面で **MENU** ボタンを押して、**目的地**を選択しても表示できます。

ルート消去

ルートが設定されている場合にのみ表示されます。設定されているルートを消去します。

▶▶ **目的地を消去する** P. 128

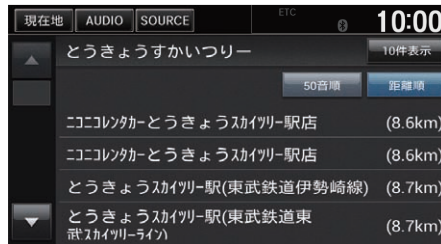
- **internavi My スポット** : internavi LINC の My スポットに登録した地点から探します。
 - **internavi My スポットから探す** P. 98
- **周辺** : 現在地や目的地などの周辺にある施設を探します。
 - **現在地周辺から探す** P. 99
- **マップコード** : マップコードを入力して探します。
 - **マップコードから探す** P. 102
- **郵便番号** : 郵便番号を入力して探します。
 - **郵便番号から探す** P. 102

50音から探す

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索 ▶ 50音



1. 名称を入力し、**検索**を選択する。
検索は入力した文字に該当する施設が3,000件以下になったときのみ選択できます。



2. 目的の施設を選択する。
3. **目的地にする**を選択して、目的地までのルートを設定する。
➡ **目的地を設定する** P. 104

50音から探す

常に部分一致で施設を検索します。

50音順、距離順を選択すると、検索結果のリストを並べ替えられます。

住所から探す

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索 ▶ 住所



1. 都道府県を選択する。



2. 市区町村を選択する。



3. 地名を選択する。

住所から探す

現在の自転車位置がある地名には、自転車位置アイコンが表示されます。

市区町村や地名のはじめの文字に合わせて**あ行**～**わ行**を選択すると、リストを移動できます。

代表地点

入力した住所までに該当する代表地点が表示されます。



4. 地名(丁目)、番地、号を選択する。
▶ 番地などは数字で入力できます。
5. **目的地にする**を選択して、目的地までのルートを設定する。
☑ **目的地を設定する** P. 104

電話番号から探す

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索 ▶ 電話番号



1. 電話番号を入力し、**検索**を選択する。
 - ▶ 入力した電話番号に該当する地点の地図が表示されます。
 - ▶ 入力した番号に複数の施設が該当する場合は、施設のリストが表示されます。
2. **目的地にする**を選択して、目的地までのルートを設定する。
 - 📍 **目的地を設定する** P. 104

目的地履歴から探す

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索 ▶ 目的地履歴



1. 履歴を選択する。
2. **目的地にする**を選択し、目的地までのルートを設定する。
 - 📍 **目的地を設定する** P. 104

☒ 電話番号から探す

電話番号をすべて入力しなくても検索することができます。

個人宅の電話番号は検索できません。

☒ 目的地履歴から探す

地図画面で **MENU** ボタンを押して、**目的地履歴**を選択しても表示できます。

目的地履歴はナビ詳細設定の「初期化、データ削除」で削除できます。

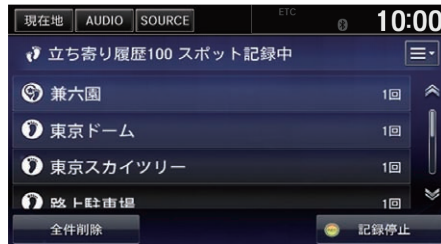
📍 **ナビデータの管理** P. 43

目的地履歴は、新しい順にリストで表示されます。100 件を超すと古いものから消去されます。

立ち寄り履歴 100 から探す

🏠 HOME ボタン ▶ internavi LINC ▶ 立ち寄り履歴 100

internavi LINC を使ってエンジンを停止した場所を立ち寄り履歴として登録できます。記録した立ち寄り履歴から目的地を検索します。



1. 履歴を選択する。

- ▶ 地点の詳細情報が表示されます。
 - ▶ 走行中の場合は地点の詳細は表示されません。
- 手順 3 に進みます。

2. 地点表示を選択する。

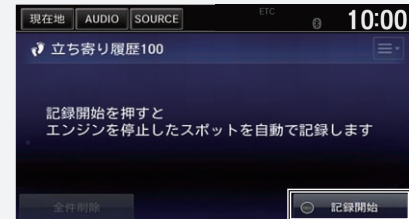
- ▶ ナビゲーションの地図画面が表示されます。

3. 目的地にするを選択して、目的地までのルートを設定する。

- ☑ 目的地を設定する P. 104

立ち寄り履歴 100 から探す

立ち寄り履歴 100 を利用するには、あらかじめ**記録開始**を選択して、エンジンを停止した場所を記録するよう設定しておく必要があります。



立ち寄り履歴 100 はパーソナルホームページからも閲覧できます。

電話

選択した地点に電話をかけます。

My スポット登録

選択した地点を My スポットとして登録します。

立ち寄り履歴 100 の詳細については、パーソナル・ホームページ、またはinternaviLINCアプリからご確認ください。

☑ **インターナビ・リンク プレミアムクラブ**を使う P. 11

登録地点から探す

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索 ▶ 登録地点

登録した地点を目的地に設定できます。

➡ 地点を登録する P. 84



1. 登録地点を選択する。
2. 目的地にするを選択し、目的地までのルートを設定する。
➡ 目的地を設定する P. 104

☒ 登録地点から探す

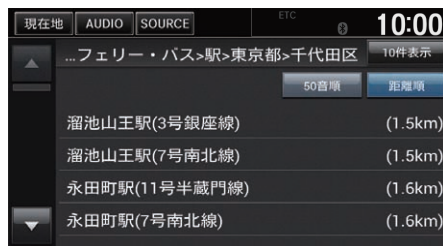
地図画面で **MENU** ボタンを押して、**登録地点** を選択しても表示できます。

地点の編集や消去もできます。

➡ 登録地点の名称を編集する P. 85

施設／ジャンルから探す

🏠 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索 ▶ 施設／ジャンル



- 画面左側で施設のカテゴリを選択する。
- 画面右側で施設のサブカテゴリを選択する。
- 施設の種類を選択する。
▶項目によっては、必要ない場合もあります。
- 都道府県、市区町村を選択する。
- 目的の施設を選択する。
- 目的地にするを選択して、目的地までのルートを設定する。
📌 目的地を設定する P. 104

📌 施設／ジャンルから探す

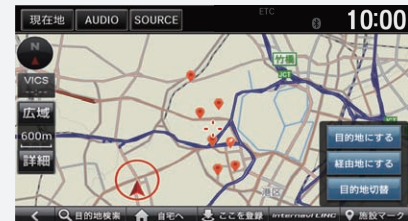
全市区町村

選択した都道府県内のすべての該当施設を表示します。

50音順、距離順を選択すると、リストが並び替えられます。

10件表示

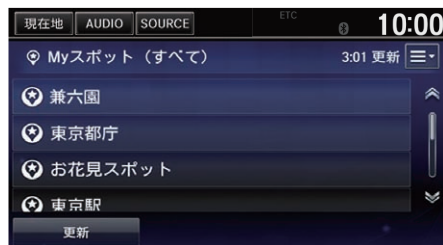
リストの最初の10件を地図上に表示します。目的地切替を選択するごとに、施設が切り替わります。



internavi My スポットから探す

🏠 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索 ▶ internavi My スポット

internavi LINC の My スポットに登録した地点から探します。



1. 地点を選択する。

- ▶ 地点の詳細情報が表示されません。
 - ▶ 走行中の場合は地点の詳細は表示されません。
- 手順 3** に進みます。

2. 地点表示を選択する。

- ▶ ナビゲーションの地図画面が表示されます。

3. 目的地にするを選択して、目的地までのルートを設定する。

- 🗒️ **目的地を設定する** P. 104

☒ internavi My スポットから探す

internavi My スポットを利用するには、あらかじめ地点を My スポットとして登録しておく必要があります。

🗒️ **登録地点の名称を編集する** P. 85

internavi LINC メニューからも操作できます。**HOME** ボタンを押して、**internavi LINC** → **My スポット**の順に選択します。

電話

選択した地点に電話をかけます。

編集

選択した地点の情報を編集します。

削除

選択した地点を My スポットから削除します。

現在地周辺から探す

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索 ▶ 周辺

現在地周辺の施設をジャンルから探すことができます。



1. 目的の施設のジャンルを選択する。

▶ **その他の施設**を選択した場合は、さらに細かい条件設定が必要です。

➡ **施設/ジャンルから探す** P. 97

2. 目的の施設を選択する。

3. **目的地にする**を選択して、目的地までのルートを設定する。

➡ **目的地を設定する** P. 104

📍 現在地周辺から探す

地図画面で **MENU** ボタンを押して、**周辺検索**を選択しても表示できます。

10件表示

リストの最初の10件を地図上に表示します。**目的地切替**を選択するごとに、地点が切り替わります。



■ 駐車場を探す

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ internavi LINC ▶ 駐車場セレクト

地図から検索条件に合った駐車場を検索します。



1. 駐車場を選択する。
2. **目的地にする**を選択して、目的地までのルートを設定する。
📌 **目的地を設定する** P. 104

▶▶ 駐車場を探す

HOME ボタン → internavi LINC → 駐車場セレクトの順に選択しても操作できます。

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

表示する駐車場の条件は、ナビ詳細設定の「地図」の**駐車場セレクト**から設定できます。

📌 **駐車場セレクトを設定する** P. 40

■ ルート周辺から探す

📍 HOME ボタン ▶ ナビ

自転車位置から約 10km 範囲のルート周辺の施設を検索します。



1. ルート沿いに地図をスクロールする。
2. **ルート沿い検索**を選択する。
▶ 周辺検索画面が表示されます。

3. 目的の施設のジャンルを選択する。
▶ **その他の施設**を選択した場合は、さらに細かい条件設定が必要です。

➤ **施設/ジャンルから探す** P. 97

4. 目的の施設を選択する。
5. **地点の追加**を選択する。
▶ 地点が経由地としてルート編集画面に追加されます。
➤ **経由地を追加する** P. 119

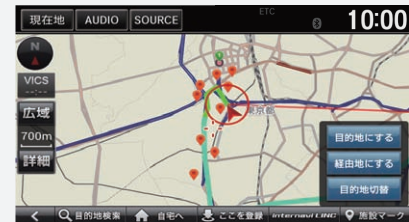
❖ ルート周辺から探す

走行中は、**ルート沿い検索**を選択できません。

ルート沿いの検索では**internavi 駐車場セレクト**を利用できません。

10 件表示

リストの最初の 10 件を地図上に表示します。
目的地切替を選択するごとに、地点が切り替わります。



マップコードから探す

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索 ▶ マップコード



1. マップコードを入力し、**検索**を選択する。

▶ 入力したマップコードに該当する地点の地図が表示されます。

2. **目的地にする**を選択して、目的地までのルートを設定する。

📌 **目的地を設定する** P. 104

郵便番号から探す

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索 ▶ 郵便番号



1. 郵便番号を入力し、**検索**を選択する。

▶ 入力した郵便番号に該当する地点の地図が表示されます。

2. **目的地にする**を選択して、目的地までのルートを設定する。

📌 **目的地を設定する** P. 104

地図から探す

🏠 HOME ボタン ▶ ナビ



1. 目的地の地点にカーソルを合わせる。
2. **目的地にする**を選択して、目的地までのルートを設定する。
📌 目的地を設定する P. 104

📌 地図から探す

施設マークにカーソルを合わせると、施設の詳細を確認できます。

目的地を設定する

目的地の検索結果画面から目的地を設定します。



目的地にするを選択する。

- ▶表示中の地点を目的地としたルート計算条件の選択画面が表示されます。
- ▶探した地点が高速道路付近の場合、目的地を有料道路上に設定するか確認画面が表示されます。

以下の項目を選択できます。

- **経由地にする**：表示中の地点を経由地に設定できます。
 - ▶ **経由地を追加する** P. 119
- **目的地切替**：検索した地点に複数の出入り口がある場合、選択するごとに目的地とする出入り口を切り替えます。

目的地を設定する

詳細

検索した地点の名称と電話番号を確認できます。

地図をスクロールして位置を調整できます。

自宅へ

検索した地点に関係なく、自宅へのルートを計算します。

ここを登録

検索した地点を登録できます。

▶ **地点を登録する** P. 84

施設マーク

検索した地点周辺の施設マークを表示させます。

▶ **現在地地図で施設マークを表示する** P. 88

ルートを計算する

目的地にするを選択した後、下の画面が表示されます。



案内開始を選択する。

▶ナビ詳細設定で「ルート探索・案内」のスマートIC考慮がするの場合、スマートIC通過ルートで案内を開始します。

☑ ルート探索・案内の設定 P. 36

以下の項目を選択できます。

- **ルート編集**：現在のルートに経由地を追加、変更、消去します。また、ルートの計算条件を変更できます。
 - ☑ 経由地を追加する P. 119
 - ☑ ルート条件を変更する P. 122
- **ルート情報**：ルート内の道路名や各区間の距離などの情報をリスト形式で確認できます。
- **ルート消去**：設定したルートを消去します。
 - ☑ 目的地を消去する P. 128

☑ ルートを計算する

現在地、目的地、経由地付近では道幅5m未満の細街路を含めてルート計算します。

インターナビルート

計算条件の異なる6つのルートから、お好みのルートを選択できます。(ルートの内容は変更になる場合があります。)

インターナビサーバーから情報を取得出来ない場合は、インターナビルートは選択できません。**推奨**または**一般**からルート条件を選択します。

☑ ルート条件を変更する P. 122

ドライブ中には、目的地への誘導、シートベルトの未装着などいろいろな案内や警告を表示や音声で行います。

目的地に向かう

以下の状況では、音声やテロップなどで警告が出ます。

- 急減速多発交差点に近づいた
- 運転席のシートベルトが未装着
- パーキングブレーキがかかった状態で走行した
- 高速道路での逆走またはバック走行を検知した

別売りの VICS 光ビーコンユニットを装着している場合は、ビーコンから以下の情報を受信すると、画像と音声で注意喚起します。

- 一時停止見落とし防止
- 信号見落とし防止
- 追突防止
- 出会い頭の衝突防止

▶ 時計／情報設定 P. 48

ルート案内画面の見かた

■ 地図画面



混雑、渋滞表示

ルート計算後は、一般道は黄緑色、高速道路(有料道)は水色のルートが表示されます。

走行を始めると、案内地点への距離に応じてガイダンス画面が表示されます。

☒ 地図画面

地図スケールは、**詳細**、**広域**の選択または地図画面上でのピンチ操作で変更できます。

VICS 表示設定で**渋滞線表示**、**混雑線表示**が**する**または**点滅表示**のときに交通情報を受信すると、自車位置周辺に混雑や渋滞を表す赤、橙などの線が表示されます。

☒ **地図の設定** P. 38

レーン情報

複数のレーンが存在する場合には表示されません。

■ ガイダンス画面

ガイダンス画面では、走行中のルートをいろいろな方法で確認できます。



拡大図画面

案内地点まで150mの地点で表示されます。進行方向、目印となる施設、交差点までの距離をお知らせします。



一般道方面看板

主要交差点で、案内地点まで400mの地点で表示されます。

■ ガイダンス画面

ガイダンス画面については、クイックガイドにも説明があります。

▶ ルート案内中の画面表示 P. 18

一般道方面看板

方面看板で、案内方面は違う色で示されます。

道なりの走行で音声案内が発生しない場合でも、参考情報として方面看板が表示されることがあります。

一部の交差点では、300m 手前でリアルな拡大図が表示されます。曲がる方向、目印となる施設、交差点までの距離を表示します。





ジャンクション

ジャンクションまで1kmの地点で表示され、進行方向の方面名称をお知らせします。一部のジャンクションでは、イラストも表示されます。

▶▶ ガイダンス画面

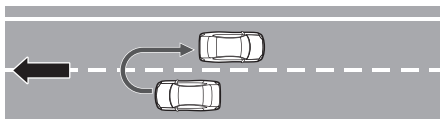
ルート案内中に高速道路を走行すると、行程ガイドが自動で表示されます。

▶▶ 高速道路走行中の表示 P. 82

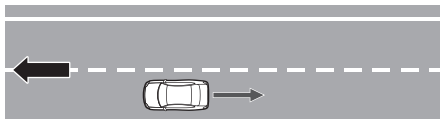
一部の都市高速道路入口では、手前 300m で拡大図が表示されます。



逆走検知時



バック走行検知時



高速道路逆走案内

高速道路施設の駐車場以外でのUターンやバック走行、合流地点や高速道路施設出入口での逆走を検知して、画面表示や音声により案内します。

万が一逆走してしまった場合は、ただちに安全な場所に停車し、高速道路上の非常電話などを使って管理機関に連絡を取ってください。

ナビ詳細設定の「ルート探索・案内」の**高速道路逆走防止案内**が**する**の場合に表示されます。

都市間高速道路および都市高速道路で表示されます。

HOMEボタン、**MENU**ボタン、**BACK**ボタンのいずれかを押すと、表示を解除します。

☒ ガイダンス画面

状況によっては、案内されない場合や案内の内容が実際と異なる場合があります。進路を確認して安全に走行してください。

次のような場合は、逆走対策案内が行われな
ないことがあります。

- 車両の実際の位置が、ナビゲーションの表示位置と異なる場合
- 対象道路以外を走行している場合
- 地図画面に表示されていない道路を走行している場合
- 通知対象以外の逆走(高速道路出口からの進入など)を行った場合
- GPSなどの各種センサーが故障している場合

次のような場合は、誤って逆走対策案内が行
われることがあります。

- 車両の実際の位置が、ナビゲーションの表示位置と異なる場合
- GPSなどの各種センサーが故障している場合
- 料金所周辺などのUターンが禁止されている道路で、逆走とならないUターンを行った場合
- 警察や道路管理会社などの誘導により、Uターンを行う場合
- 順走に復帰するためにUターンを行う場合




DSSS 情報割り込み表示画面

車両や歩行者の位置、停止線までの距離などの情報をビーコンから受信して、必要時に一時停止、信号見落とし防止、追突防止、出会い頭防止の注意を促す画面を表示します。






VICS 情報割り込み表示画面

渋滞情報、旅行時間情報、交通規制情報などの情報を VICS 光ビーコンユニットもしくは、ETC2.0 車載器で受信した場合、自動的にその内容を表示します。受信した信号に音声情報が含まれる場合は、音声案内します。

 (オンフック/取り消し) ボタン、**BACK** ボタンのいずれかを押すと、表示を解除します。

割り込み表示中は以下の項目が選択できます。

-  : 音声案内を停止します。
-  : 表示可能な以前受信した情報を表示します。
-  : 表示可能な新しい情報を表示します。
- **表示消** : 表示画面を消します。

※ ガイダンス画面

DSSS 情報割り込み表示画面

DSSS 情報割り込み表示画面で表示する情報は、時計/情報設定で設定できます。

▶ **時計/情報設定** P. 48

別売りの VICS 光ビーコンユニット装着時のみ表示されます。詳しくは Honda 販売店へお問い合わせください。

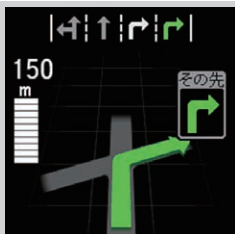
VICS 情報割り込み表示画面

表示画面が消えた後でも、受信後 60 分以内であれば、受信情報を再表示することが可能です。

▶ **交通情報を確認する** P. 115

別売りの VICS 光ビーコンユニットもしくは、ETC2.0 車載器装着時のみ表示されます。詳しくは Honda 販売店へお問い合わせください。

■ 交差点案内表示*



本システムと連動し、交差点の曲がる方向や交差点までの距離などをマルチインフォメーションディスプレイに表示します。

☑ ルート案内中の画面表示 P. 18

■ ルートから外れたら

ルートを一時的に外れた場合、新しいルートが自動的に再計算されます。

☒ ルートから外れたら

手動でも再計算できます。

☑ ルートを変更する P. 118

音声案内を聞く

案内地点に近づくと、ガイダンス画面の拡大図表示と共に、音声での道案内も行われます。

通常、音声案内は1つの案内地点について3回行われます。

高速道路

- 案内地点の2km 手前
- 案内地点の1km 手前
- 案内地点の500m 手前

一般道

- 案内地点の700m 手前
- 案内地点の300m 手前
- 案内地点の100m 手前

また、目的地、経由地に近づくと「まもなく目的地(経由地)付近です。」と音声案内します。

- 目的地
 - 高速道路：500m
 - 一般道：100m
- 経由地
 - 高速道路：400m
 - 一般道：100m

音声案内をもう一度聞きたいときは、画面左上の**現在地**を選択します。

▶▶ 音声案内を聞く

音声案内は調整できます。

▶▶ 案内音量の調節 P. 32

音声案内が行われるタイミングは、走行中の道路の種類や次の案内地点への距離によって異なります。

音声案内中にオーディオへ切り替えると、音声途切れることがあります。

音声案内中に別の音声案内が行われたときは、音声が中断されることがあります。

情報を確認する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ 情報

VICS やインターナビから受信した交通情報、GPS 測位情報、ナビのバージョン情報を確認できます。



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **VICS** : VICS を利用してさまざまな方法で交通情報を確認できます。
☑ 交通情報を確認する P. 115
- **測位情報** : GPS で測位情報を確認できます。
☑ 測位情報を確認する P. 116
- **internavi 図形情報** : internavi 割り込み情報を確認できます。
- **バージョン情報** : ナビのバージョン情報を確認できます。
☑ ナビのバージョンを確認する P. 116

■ 交通情報を確認する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ 情報 ▶ VICS

VICS を利用して、さまざまな方法で交通情報を確認できます。



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **文字情報**：文字情報を表示します。
- **図形情報**：簡易図形情報を表示します。
- **緊急情報**：緊急情報を表示します。
- **受信履歴**：過去の受信履歴を表示します。

☒ 交通情報を確認する

受信後 60 分経った VICS 情報は、消去されます。

FM 文字多重放送からは緊急情報やことわり情報、ビーコンからは緊急情報、注意警戒情報、ことわり情報、メッセージ情報が受信できます。

図形情報 / 文字情報

- ◀または▶ を選択して、ページを切り替えられます。
- 受信する情報によっては、走行中は表示されない場合があります。

■ 測位情報を確認する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ 情報 ▶ 測位情報



情報を確認する。

■ ナビのバージョンを確認する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ 情報 ▶ バージョン情報



情報を確認する。

☒ ナビのバージョンを確認する

ナビ機能や地図データのアップデートについては、Honda 販売店にお問い合わせください。

交通情報を聞く

📍 HOME ボタン ▶ オーディオ ▶ SOURCE ▶ 交通情報のソースアイコン

受信中の周波数

受信する周波数を選択する。



📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ルート



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **現在のルート編集**：現在のルートに経由地を追加、変更、消去します。また、ルートの計算条件を変更できます。
 - ☑ **経由地を追加する** P. 119
 - ☑ **ルート条件を変更する** P. 122
- **新規ルート設定**：新しくルートを設定します。
 - ☑ **新しいルートを設定する** P. 127
- **ルート全体**：設定したルートを画面上で確認します。
 - ☑ **ルート全体を表示する** P. 123
- **保存ルート一覧**：保存したルートのリストを表示します。リストからルートを選択すると、ルート計算を開始します。
 - ☑ **保存したルートを設定する** P. 125

☑ ルートを変更する

ルート消去

設定したルートを消去します。

☑ **目的地を消去する** P. 128

経由地を追加する

目的地に着くまでに経由したい場所を、ルート上に5つまで追加できます。



経由地は、数字付きの黄色のアイコンで示されます。ルート編集画面での並び順に経由するようにルート計算されます。

☑ 経由地を追加する

目的地設定画面から経由地を追加することもできます。

☑ 目的地を設定する P. 104

ルート編集画面で、経由地の追加、消去、位置や順序の変更ができます。

☑ 経由地を編集する P. 121

■ ルート編集画面から経由地を追加する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ルート ▶ 現在のルート編集



1. 追加を選択する。

2. 場所を探す。

☑ 目的地を探す P. 89



3. **地点の追加**を選択する。

▶ さらに経由地を追加したい場合は、**手順 1** から **3** を繰り返します。

4. **決定**を選択する。

▶ 設定した経由地を含むルートが計算されます。

☞ **ルートを計算する** P. 105

地図画面から経由地を追加する



1. 目的の地点にカーソルを合わせる。

2. **経由地にする**を選択する。

▶ 地点が経由地としてルート編集画面に追加されます。

3. **決定**を選択する。

▶ 設定した地点を含むルートが計算されます。

☞ **ルートを計算する** P. 105



地図画面から経由地を追加する


現在のルート

現在のルートの編集画面を表示します。選択した地点をルートのどこに追加するかを選択できます。

■ 経由地を編集する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ルート ▶ 現在のルート編集



1. 順番を変えたい地点間で  を選択する。
▶ 経由地の順序が入れ替わります。
2. **決定** を選択する。
▶ ルートが再計算されます。
▶ **ルート** を計算する P. 105


☒ 経由地を編集する

地図をスクロールして**現在のルート**を選択してもルート編集画面を表示できます。

条件を変えて、ルートを計算し直すこともできます。

▶ **ルート条件を変更する** P. 122

経由地や目的地を選択すると、その地点の周辺地図が表示されます。

経由地や目的地の右側の  を選択すると、ルートからその地点を消去します。

ルート条件を変更する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ルート ▶ 現在のルート編集



1. いずれかの項目を選択する。
2. 決定を選択する。

▶ 選択した条件でルートを再計算します。

📄 ルートを計算する P. 105

▶ 走行中も操作できます。

以下の項目を選択できます。

- **スマート**：時間、料金、ETC 割引をバランス良く考慮したルートです。
- **最速**：最短時間で到着できるルートです。
- **無料道優先**：一般道、無料の道路を使って最短時間で到着できるルートです。
- **らくらく**：道幅が広めで右左折が少なく走り易い初心者向けルートです。
- **省燃費**：燃料消費量が最小で、CO₂ 排出量を削減できるルートです。
- **ETC 割引**：ETC 割引を積極的に利用して料金を割安にするルートです。

📄 ルート条件を変更する

表示できるルートは最大5つまでとなります。

ルート条件はインターナビによって更新されるため、記載の条件とは一致しない場合があります。

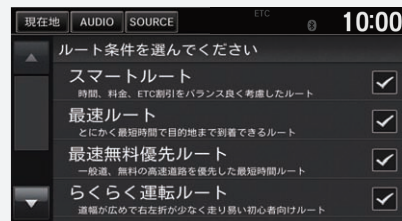
ルート計算画面でもルート条件を選択できます。

📄 ルートを計算する P. 105

通過した経由地はルート計算されません。

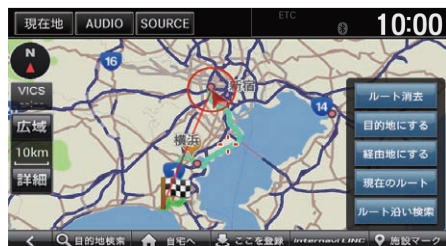
ルート条件

画面下部に表示するルート条件を選択します。表示したいルート条件のチェックボックスにチェックを入れます。



ルート全体を表示する

HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ルート ▶ ルート全体



ルートを確認する。

以下の項目を選択できます。

- **ルート消去**：設定したルートを消去します。
 - ☞ 目的地を消去する P. 128
- **目的地にする**：カーソルのある地点を目的地として設定します。
 - ☞ 目的地を設定する P. 104
- **経由地にする**：カーソルのある地点を経由地として設定します。
 - ☞ 地図画面から経由地を追加する P. 120
- **現在のルート**：ルート内の道路名や各区間の距離などの情報をリスト形式で確認できます。
 - ☞ 経由地を編集する P. 121
- **ルート沿い検索**：ルート周辺の施設を検索します。
 - ☞ ルート周辺から探す P. 101

ルートを保存する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ルート ▶ 現在のルート編集

設定したルートを実システムに保存できます。ルートを保存しておくことで、途中停車するなどしてルートが消去されても、素早くルートを再設定できます。



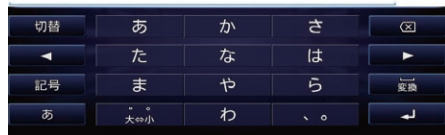
1. 保存を選択する。



2. ルートの名称を編集して、← または完了を選択する。

3. 登録を選択する。

▶ ルートが保存ルート一覧に保存されます。



■ 保存したルートを設定する

🏠 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ルート ▶ 保存ルート一覧



1. いずれかの項目を選択する。
▶ 保存したルートの内容が表示されます。
2. **決定**を選択する。
▶ ルート計算を開始します。
 ☑ ルートを計算する P. 105

☑ 保存したルートを設定する

保存したルートはいつでも編集できます。

☒を選択すると、保存したルートを消去します。

新しい目的地を設定する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ 目的地検索

ルート走行中でも、目的地をさがす画面から新しい目的地を設定することができます。



1. 新しい目的地を探す。
➡ 目的地を探す P. 89
2. 目的地までのルートを設定する。
➡ ルートを計算する P. 105

※新しい目的地を設定する

地図画面で **MENU** ボタンを押して、**目的地**を選択しても表示できます。

新しいルートを設定する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ルート ▶ 新規ルート設定

ルート編集画面から新しくルートを設定します。



1. 追加を選択する。
2. 場所を探す。
 - ▶ 目的地を探す P. 89
3. 地点の追加を選択する。
 - ▶ 経由地を追加したい場合は手順 1 から 3 を繰り返します。
4. 決定を選択する。
 - ▶ 新しくルートが計算されます。
 - ▶ ルートを計算する P. 105

※新しいルートを設定する

ルート条件を選択することもできます。

▶ ルート条件を変更する P. 122

目的地を消去する

📍 HOME ボタン ▶ ナビ ▶ MENU ボタン ▶ ルート

目的地と経由地を消去して、ルート案内を中止します。

ルート消去を選択する。



☒目的地を消去する

以下の手順でもルートを消去できます。

- 地図画面のスクロール時に表示されるメニューで、**ルート消去**を選択する。
- **HOME** ボタンを押し、**ナビ**→**目的地検索**の順に選択して、**ルート消去**を選択する。
- ルート計算後の画面で、**ルート消去**を選択する。

オーディオ／ビジュアル

この章では、音楽や映像に関する操作を記載しています。
いろいろなメディアを、本システムのボタンやタッチスクリーン、
音声コマンドで操作することができます。

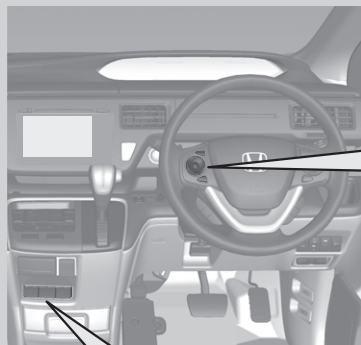
オーディオ／ビジュアルシステム	130	DVD ビデオを観る	146	Bluetooth オーディオを聴く	172
お使いのオーディオ／ビジュアルシステム について.....	130	操作画面	147	操作画面	173
オーディオリモートコントロールスイッチ... 131		オーディオメニュー画面	148	オーディオメニュー画面	174
ラジオを聴く	134	言語コード一覧	152	ビデオ機器などの映像を観る	175
操作画面	135	ビデオファイルを観る	155	オーディオ設定	176
オーディオメニュー画面	136	操作画面	156	音質を調整する	179
テレビを観る	137	オーディオメニュー画面	158	オーディオ／ビジュアルについて	180
操作画面	139	iPod を聴く	159	使用できるディスク	180
オーディオメニュー画面	140	操作画面	161	使用できる USB デバイス	181
機能メニュー画面	141	オーディオメニュー画面	163		
音楽ディスクを聴く	142	曲を探す	164		
操作画面	143	USB デバイスを聴く	168		
オーディオメニュー画面	145	操作画面	169		
		オーディオメニュー画面	171		

お使いのオーディオ／ビジュアルシステムについて

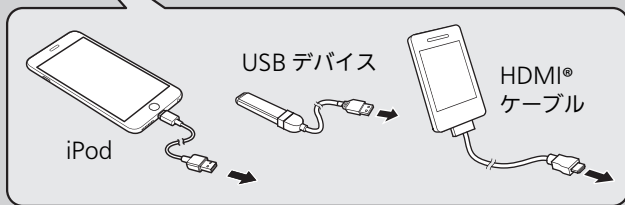
本システムでは、ラジオやテレビの視聴、CD・DVD・iPod・USB デバイス・Bluetooth 対応機器を再生するなどして音楽と映像を楽しむことができます。操作には、ボタンやタッチパネル、またはオーディオリモートコントロールスイッチを使います。

▶ オーディオ／ビジュアルの操作 P. 19

▶ オーディオリモートコントロールスイッチ P. 131



オーディオリモート
コントロールスイッチ



▶ お使いのオーディオ／ビジュアルシステムについて

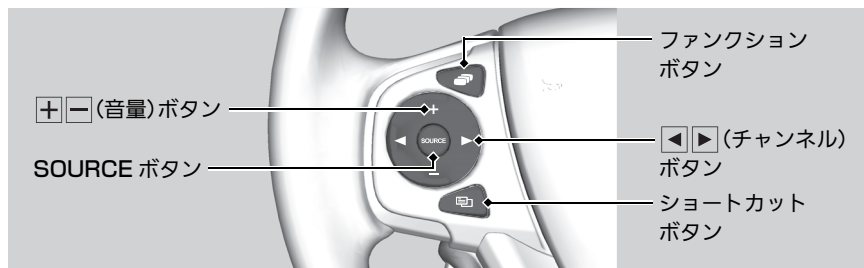
CD シングル(8cmCD)、DTS CD(5.1ch Music Disc)は再生できません。

アーティスト名、アルバム名、曲名は、正しく表示されないことがあります。

安全上の配慮から、テレビ、DVDビデオ、ビデオファイル、ビデオ機器などの映像は停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけが聞こえます。

オーディオリモートコントロールスイッチ

ステアリングホイールに付いているスイッチで、オーディオ/ビジュアルの基本的な操作を行うことができます。



■ +(音量) ボタン

音量を調整します。

- +(音量) ボタンを押すと、音量が大きくなります。
- -(音量) ボタンを押すと、音量が小さくなります。

■ SOURCE ボタン

再生ソースを切り替えます。

※SOURCE ボタン

ボタンを押すごとに、再生可能なソースが順に切り替わります。

FM > AM > Disc > USB メモリ > iPod > Apple CarPlay/Android Auto > Bluetooth Audio > TV > AUX-HDMI® > FM…

◀▶(チャンネル)ボタン

- FM/AM、テレビ視聴時
 - ▶(チャンネル)ボタンを押すと、プリセットされている次の放送局を選局します。長押しすると、次の放送局へ自動選局を開始します。
 - ◀(チャンネル)ボタンを押すと、プリセットされている前の放送局を選局します。長押しすると、前の放送局へ自動選局を開始します。
- CD、iPod、USB デバイス、Bluetooth オーディオ再生時
 - ▶(チャンネル)ボタンを押すと、次の曲にスキップします。長押しすると、次のフォルダ、グループにスキップします。
※iPod 再生中は、長押しによるフォルダ間の移動はできません。
 - ◀(チャンネル)ボタンを押すと、曲を最初から再生します。もう一度◀(チャンネル)ボタンを押すと、前の曲に戻ります。長押しすると、前のフォルダ、グループに戻ります。
- DVD 再生時
 - ▶(チャンネル)ボタンを押すと、次のチャプターにスキップします。長押しすると、次のタイトルにスキップします。
 - ◀(チャンネル)ボタンを押すと、チャプターを最初から再生します。もう一度◀(チャンネル)ボタンを押すと、前のチャプターに戻ります。長押しすると、前のタイトルに戻ります。

■ファンクションボタン

ファンクションボタンを押すと、表示する画面のモードを切り替えます。ファンクションボタンを押すごとに、地図 > 電話 > オーディオ > Apple CarPlay/Android Auto > 情報(ハイブリッド車のみ)画面の順に切り替わります。

※ファンクションボタン

Apple CarPlay/Android Auto は、Apple CarPlay もしくは、Android Auto に接続時のみ表示されます。

■ ショートカットボタン

ショートカットボタンを押すと、表示中の画面で選択可能なメニュー項目を表示します。それぞれの画面で以下の項目を選択できます。

- 地図画面表示時

自宅へ

履歴

ルート条件変更

登録地点

ルート消去

- 電話画面表示時

ワンタッチダイヤル

発信着信履歴

リダイヤル

- オーディオ画面表示時

SCAN

プリセット登録 (FM/AM、テレビ視聴時)

SEEK (FM/AM、テレビ視聴時)

REPEAT (ディスク、iPod、USB デバイス再生時)

RANDOM (ディスク、USB デバイス再生時)

SHUFFLE (iPod 再生時)

再生／一時停止 (DVD ビデオ、iPod、USB デバイス、Bluetooth オーディオ再生時)

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
2. **SOURCE** を選択する。
3. FM または AM のソースアイコンを選択する。
4. ◀**TUNE**▶、◀◀**SEEK**▶▶、**SCAN**またはプリセットスイッチで選局する。
▶ 選択中のバンド、周波数、放送局名が表示されます。

☒ ラジオを聴く

音声で操作することもできます。

☒ **音声コマンド** P. 270

オーディオ設定のソース選択ポップアップがある場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

プリセットスイッチには、AM局を6、FM局を12まで登録できます。

TUNE

周波数を切り替えます。

SEEK

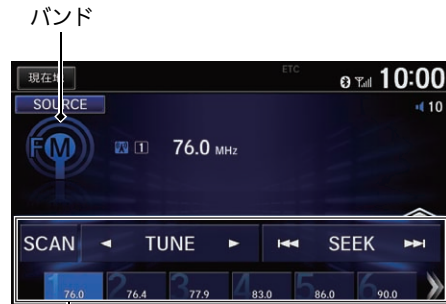
自動選局を開始します。選択している間は、周波数が変化し続けます。

SCAN

受信可能な放送局の音声を順に10秒間ずつ流します。聴きたい放送局のところで中止を選択すると、スキャンを停止して選局します。

操作画面

HOME ボタン ▶ オーディオ ▶ SOURCE ▶ FM または AM のソースアイコン



バンド

操作パネル



プリセットスイッチ

以下の項目を選択できます。

- ◀ TUNE ▶ : 周波数を切り替えます。
- ◀◀ SEEK ▶▶ : 自動選局を開始します。選択している間は、周波数が変化し続けます。

- 操作パネルの上部をタップして、リスト画面を表示する。
- 放送局リストタブを選択して、聴きたい放送局を選択する。
 - ▶ リスト更新を選択すると、放送局リストの更新を開始します。
 - ▶ プリセットタブを選択して、プリセットスイッチを「ピッ」と鳴るまで選択し続けると、受信中の放送局をそのスイッチに登録することができます。

操作画面

プリセット登録済みの場合、操作パネル内のプリセットスイッチを選択しても選局できません。

操作パネル内のプリセットスイッチを選択し続けて、受信中の放送局をプリセット登録することもできます。

SCAN

スキャン中は、画面上部にスキャンインジケータ(99.1)が表示されます。

オーディオリモートコントロールスイッチの[]ボタンを押すと、以下の項目を選択できます。

- SCAN
- プリセット登録
- SEEK Up
- SEEK Down

- **SCAN** : 受信可能な放送局の音声を順に 10 秒間ずつ流します。聴きたい放送局のところで**中止**を選択すると、スキャンを停止して選局します。

オーディオメニュー画面

📶 HOME ボタン ▶ オーディオ (ラジオ受信中に) ▶ MENU ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **エリア選局** : 移動にともない地域が変わったときに、自動でその地域で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示します。もう一度**エリア選局**を選択すると表示が解除されます。
- **音質調整** : 音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
 - 📌 音質を調整する P. 179
- **設定** : ラジオに関する設定をします。
 - 📌 オーディオ設定 P. 176

📌オーディオメニュー画面

エリア選局

- エリア選局中は、画面右上に「エリア」と表示されます。
- エリア選局中は、表示されているプリセットスイッチへの他の放送局の上書き登録はできません。
- 受信できる放送局がAM局で6、FM局で12に満たなかった場合、受信できなかったスイッチには「0.0」MHzまたは「0.0」kHzと表示されます。

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
2. **SOURCE** を選択する。
3. テレビのソースアイコンを選択する。
 - ▶初回は、「初期設定」画面が表示されます。
 - ❏ **初期設定をする** P. 138
4. 画面に触れる。
 - ▶テレビの操作画面が表示されます。
 - ❏ **操作画面** P. 139
5. **TUNE**、**SEEK**またはプリセットスイッチで放送局を選択する。
 - ▶選択中のチャンネル、プリセット番号、放送局名、番組名が表示されます。

❏ テレビを観る

音声で操作することもできます。

❏ **音声コマンド** P. 270

オーディオ設定のソース選択ポップアップがある場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

❏ **オーディオ設定** P. 176

安全上の配慮から、テレビは停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や、パーキングブレーキをかけずに停車しているときなどは、映像は映らずに音声だけが聞こえます。

地上デジタルテレビ放送は放送方式の特性上、アナログ放送に比べチャンネルの切り替え時間が長くなります。

何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。

❏ **テレビ** P. 242

TUNE

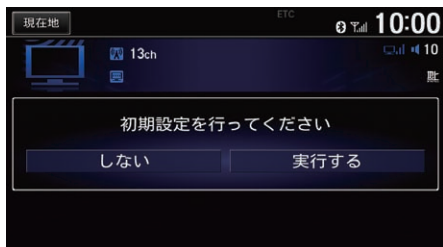
チャンネルを切り替えます。

SEEK

自動選局を開始します。選択している間は、チャンネルが変化し続けます。

■ 初期設定をする

📶 HOME ボタン ▶ オーディオ ▶ SOURCE ▶ テレビのソースアイコン
はじめてテレビを見るときや、地域が設定されていない場合は、「初期設定」と「初期スキャン」を行います。



1. **実行する**を選択する。

2. **郵便番号**を選択する。

3. 郵便番号(7桁)を入力し、**完了**を選択する。

▶ 都道府県名が自動で入力されます。

4. **入力完了**を選択する。

5. **実行する**を選択する。

▶ 初期スキャンが開始され、受信可能な放送局がプリセットスイッチに登録されます。

▶▶ 初期設定をする

郵便番号は、天気予報などのデータ放送の内容に利用されます。

複数の地域の放送局が受信できた場合は、選択した都道府県の放送局が優先されます。

都道府県名が自動で入力されなかった場合や郵便番号が分からなかった場合は、**都道府県名**を選択し、都道府県を手動で選択してください。

オーディオ設定を初期化した場合、「初期設定」画面が表示されます。

操作画面

HOME ボタン ▶ オーディオ ▶ SOURCE ▶ テレビのソースアイコン

テレビモード



操作パネル



プリセットスイッチ

以下の項目を選択できます。

- **AUTO SELECT** : 現在地周辺で受信できる放送局をプリセットスイッチに表示します。もう一度 **AUTO SELECT** を選択すると表示が解除されます。
- ◀ **TUNE** ▶ : チャンネルを切り替えます。
- ◀◀ **SEEK** ▶▶ : 自動選局を開始します。選択している間は、チャンネルが変化し続けます。


1. 画面に触れる。
▶ テレビの操作画面が表示されません。
2. 操作パネルの上部をタップして、プリセットチャンネルリストを表示する。
▶ テレビの放送局名をタップしてもリストを表示できません。
3. プリセットされている放送局を選択する。
▶ プリセットスイッチを「ピツ」と鳴るまで選択し続けると、受信中の放送局をそのスイッチに登録することができます。

操作画面

プリセットスイッチには、12 局まで登録できます。

AUTO SELECT

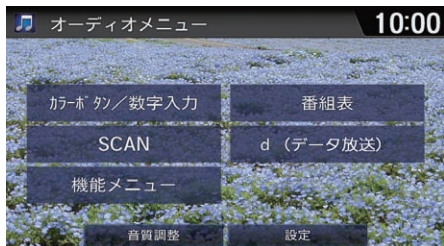
- オートセレクト中は、画面右上に「A. SEL」と表示されます。
- オートセレクト中でも、表示されているプリセットスイッチへの他の放送局の上書き登録ができます。

オーディオリモートコントロールスイッチの  ボタンを押すと、以下の項目を選択できます。

- **SCAN**
- **プリセット登録**
- **SEEK UP**
- **SEEK DOWN**

オーディオメニュー画面

🔍 HOME ボタン▶オーディオ(テレビ受信中に)▶MENU ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **カラーボタン/数字入力**：カラーボタン/数字入力メニューを表示します。(12セグのみ)
- **SCAN**：受信可能な放送局の映像を順に10秒間ずつ流します。観たい放送局のところで**中止**を選択すると、スキャンを停止して選局します。
- **機能メニュー**：機能メニューを表示します。
 📖 **機能メニュー画面** P. 141
- **番組表**：電子番組表(EPG)を表示します。リストの番組を選択すると、その番組の詳細情報を表示します。
- **d(データ放送)**：データ放送に切り替えます。(12セグのみ)
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
 📖 **音質を調整する** P. 179
- **設定**：テレビに関する設定をします。
 📖 **オーディオ設定** P. 176

📖オーディオメニュー画面

SCAN

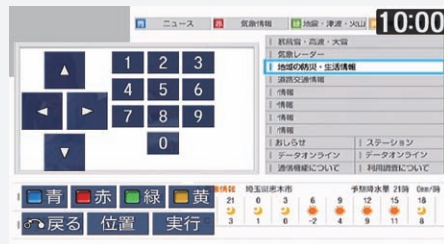
スキャン中は、画面上部にスキャンインジケータ(📶)が表示されます。

番組表

- 番組表で放送局を変更すると連動してテレビの受信する放送局も切り替わります。
- 放送局の表示順は、プリセットスイッチの番号順です。

データ操作

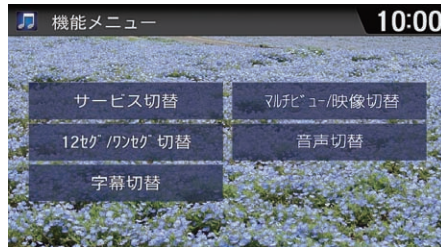
データ操作メニュー画面は十字キーおよび**実行**を選択して操作します。



- **位置**を選択すると、データ操作メニューの位置が左右の逆側に移動します。

機能メニュー画面

📶 HOME ボタン ▶ オーディオ(テレビ受信中に) ▶ MENU ボタン ▶ 機能メニュー



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **サービス切替**：メインチャンネルとサブチャンネルを切り替えます。
- **12セグ/ワンセグ切替**：受信モードを**自動**、**ワンセグ固定**、**12セグ固定**の順に切り替えます。(初期値：**自動**)
- **字幕切替**：字幕を切り替えます。
- **マルチビュー/映像切替**：映像を切り替えます。
- **音声切替**：音声を切り替えます。

機能メニュー画面

サービス切替

マルチ編成の番組(📺表示中)のみ選択できません。

受信モードの種類

- **自動**：12セグ放送で受信状態が悪い場合に、ワンセグ放送へ自動で切り替わります。受信状態が良くなると、12セグ放送に戻ります。
- **ワンセグ固定**：受信状態に関係なく常にワンセグ放送を受信します。
- **12セグ固定**：受信状態に関係なく常に12セグ放送を受信します。

字幕切替

字幕のある番組(📺表示中)のみ選択できます。

マルチビュー/映像切替

複数の映像のある番組(📺表示中)のみ選択できます。

音声切替

複数の音声がある番組(📺表示中)のみ選択できます。

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
2. **SOURCE** を選択する。
3. ディスクのソースアイコンを選択する。
4. ディスク挿入口にディスクを差し込む。
▶ディスクが自動的に再生されます。
5. ◀**FOLDER**▶、◀◀**TRACK**▶▶またはリストスイッチで選択する。
▶画面に、トラック番号と再生時間が表示されます。テキストデータが保存されている CD や、MP3/WMA/AAC ディスクでは、曲名など再生中のトラックの情報が表示されます。

☒音楽ディスクを聴く

音声で操作することもできます。

☒ **音声コマンド** P. 270

オーディオ設定のソース選択ポップアップがする場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

粘着性のレーベルが付いたディスクは使用しないでください。ディスクが詰まるおそれがあります。

著作権が保護された(DRM)WMA ファイルは再生できません。

何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。

☒ **DVD、CD、MP3、WMA、AAC** P. 243

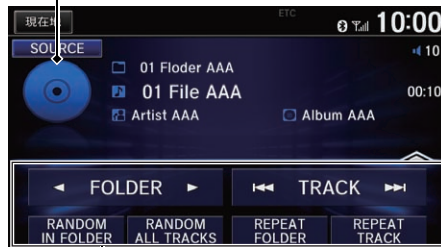
ディスクが排出されたままの状態の数秒経つと、自動的に内部に引き込まれます。

CD-RW ディスクはディスクを挿入してから再生がはじまるまで、通常の CD や CD-R ディスクより時間がかかります。

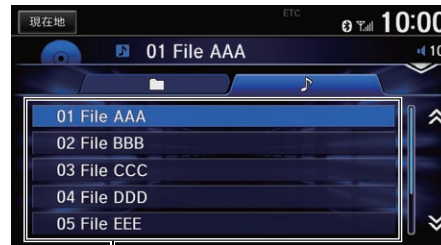
操作画面

HOME ボタン ▶ オーディオ ▶ SOURCE ▶ ディスクのソースアイコン

ディスクモード



操作パネル



リストスイッチ


以下の項目を選択できます。

- ◀ FOLDER ▶ : 前後のフォルダの最初の曲を再生します。(MP3/WMA/AAC ディスクのみ)
- ◀▶ TRACK ▶▶ : 前後の曲を再生します。選択し続けると、再生中の曲を早送り/早戻しします。

- 操作パネルの上部をタップして、トラックリストを表示する。
▶トラック名をタップしてもリストを表示できます。
- 聴きたい曲を選択する。
▶MP3/WMA/AAC ディスクを再生している場合は、タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えることができます。

操作画面

ランダム、リピート中に再度同じ項目を選択すると、ランダム、リピートは解除されます。

オーディオリモートコントロールスイッチの  ボタンを押すと、以下の項目を選択できます。

CD 再生中の場合

- SCAN
- REPEAT
- RANDOM

MP3/WMA/AAC ディスク再生中の場合

- SCAN FOLDERS
- SCAN TRACKS
- REPEAT FOLDER
- REPEAT TRACK
- RANDOM ALL TRACKS
- RANDOM IN FOLDER

- **RANDOM IN FOLDER** : 再生中のフォルダにあるすべての曲を順不同に再生します。(MP3/WMA/AAC ディスクのみ)
- **RANDOM ALL TRACKS** : ディスク内のすべての曲を順不同に再生します。
- **REPEAT FOLDER** : 再生中のフォルダの曲を繰り返して再生します。(MP3/WMA/AAC ディスクのみ)
- **REPEAT TRACK** : 再生中の曲を繰り返して再生します。

☒ 操作画面

RANDOM ALL TRACKS

CD 再生時は、**RANDOM** と表示されます。

REPEAT TRACK

CD 再生時は、**REPEAT** と表示されます。

オーディオメニュー画面

🔊 HOME ボタン ▶ オーディオ(ディスク再生中に) ▶ MENU ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **SCAN**：曲を 10 秒間ずつ再生します。聴きたい曲の再生中に**中止**を選択すると、スキャンを停止してその曲が通常再生されます。スキャンは、スキャン開始時の曲まで戻ると自動的に解除されます。
 - **SCAN FOLDERS**：全フォルダの最初の曲を、約 10 秒間ずつ再生します。(MP3/WMA/AAC ディスクのみ)
 - **SCAN TRACKS**：再生中のフォルダにあるすべての曲を、約 10 秒間ずつ再生します。(MP3/WMA/AAC ディスクのみ)
- **楽曲検索**：リストから曲を選択して再生します。MP3/WMA/AAC ディスクを再生している場合は、タブを選択してリストの表示内容を切り替えることができます。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
 - 🔊 音質を調整する P. 179
- **設定**：音楽ディスクに関する設定をします。
 - 🔊 オーディオ設定 P. 176

🔊オーディオメニュー画面

スキャン中に再度同じ項目を選択すると、スキャンは解除されます。

CD再生時は、**SCAN**を一度選択すると、再生中のディスクにあるすべての曲を、約 10 秒間ずつ再生します。

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
2. **SOURCE** を選択する。
3. ディスクのソースアイコンを選択する。
4. ディスク挿入口にディスクを差し込む。
 - ▶ ディスクが自動的に再生されます。
 - ▶ 画面に触れるとタイトル番号やチャプター番号が表示されます。

※DVD ビデオを観る

音声で操作することもできます。

▶ **音声コマンド** P. 270

オーディオ設定のソース選択ポップアップがする場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

▶ **オーディオ設定** P. 176

安全上の配慮から、DVD ビデオは停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や、パーキングブレーキをかけずに停車しているときなどは、映像は映らずに音声だけが聞こえます。

粘着性のレーベルが付いたディスクは使用しないでください。ディスクが詰まるおそれがあります。

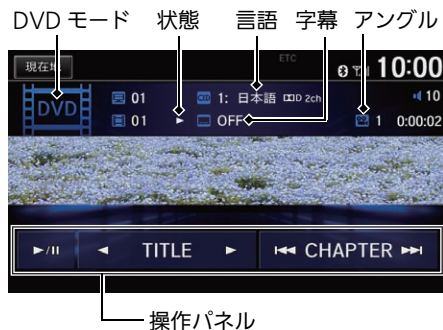
何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。

▶ **DVD、CD、MP3、WMA、AAC** P. 243

ディスクが排出されたままの状態の数秒経つと、自動的に内部に引き込まれます。

操作画面

HOME ボタン ▶ オーディオ ▶ SOURCE ▶ ディスクのソースアイコン



1. 画面に触れる。
▶DVDの操作画面が表示されます。
2. いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **▶/||** : ディスクを再生/一時停止します。
- **◀TITLE▶** : 前後のタイトルを再生します。
- **◀◀CHAPTER▶▶** : 前後のチャプターを再生します。選択し続けると、再生中のチャプターを早送り/早戻しします。

操作画面

ディスクによっては、ディスクに記録されたメニュー画面を表示するものがあります。ディスクメニューが表示された場合は、オーディオメニューから**十字キー**を使って項目を選び、**実行**を選択してください。

dts 音声は再生されませんので、それ以外の音声を選択してください。

以下のようなときはⓄマークが表示されません。

- ディスクメニューがない場合
- ディスクメニューが場面によって表示できない場合
- DVD ビデオ側の規制で早送りやチャプタースキップなどの操作ができない場合

オーディオリモートコントロールスイッチの**Ⓞ**ボタンを押すと、以下の項目を選択できます。

- **REPEAT CHAPTER**(DVD-VR 再生時のみ)
- **REPEAT TITLE**(DVD-VR 再生時のみ)
- **再生/一時停止**

オーディオメニュー画面

🔍 HOME ボタン ▶ オーディオ(ディスク挿入中に) ▶ MENU ボタン

■DVDビデオモード



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **停止**：停止した場所を記憶して、黒画面に切り替わります。
- **トップメニュー**：トップメニューを表示します。
- **その他の機能**：その他の機能のメニューを表示します。
 - **音声／字幕**※：音声や字幕の設定を変更します。
▶ **音声や字幕を変更する** P. 150
 - **アングル**※：アングルの切り替えメニューを表示します。[-]または[+]を選択してアングルを指定し、OK を選択します。
 - **戻る**※：ディスク側で指定した特定のポイントに戻って再生します。
 - **数字入力**：数字を入力して、入力した数字に該当するチャプターの再生やメニュー項目の選択を行います。(行われる動作はディスクによって異なります。)
▶ **数字を入力する** P. 151
 - **サーチ**※：タイトル・チャプターを直接指定して再生します。
▶ **サーチする** P. 151

※：停止中は選択できません。

▶▶オーディオメニュー画面

DVDビデオとDVD-VR

ビデオモードで記録されたディスクをDVDビデオ、VRモードで記録されたディスクをDVD-VRと記載しています。

▶ **DVD-VRモード** P. 149

停止

- **▶/||**を選択すると停止した場所から再生します。
- 停止中に再度選択すると、記憶した場所が削除されます。

以下のマークで現在の状態を表します。

- ▶：再生中
- ||：一時停止中
- ▶▶：早送り中
- ◀◀：早戻し中
- ▶ (点滅)：停止中(停止場所は記憶されています)
- ◻：停止中

- **コマ送り**※：静止画像を再生中に、静止画像を切り替えます。
- **メニュー**：メニューを表示します。
- **十字キー**※：ディスクメニューを操作します。十字キーで項目を選択し、**実行**で選択します。また、**位置**を選択するとキーの表示位置を変更できます。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
 - ▶ 音質を調整する P. 179
- **設定**：DVD に関する設定をします。
 - ▶ オーディオ設定 P. 176

■DVD-VR モード



いずれかの項目を選択する。

※：停止中は選択できません。

次ページに続く

以下の項目を選択できます。

- **REPEAT***：ビデオを繰り返して再生します。
 - **REPEAT CHAPTER**：再生中のチャプターを繰り返して再生します。
 - **REPEAT TITLE**：再生中のタイトルを繰り返して再生します。
- **タイトルリスト***：ディスク内のタイトルリストを表示します。
- **その他の機能**：その他の機能のメニューを表示します。
 - **主副切替***：主音声／副音声メニューを表示します。[-]または[+]を選択してお好みの音声を指定し、**OK**を選択します。
 - **再生順切替**：再生順を切り替えます。(Program / Playlist)

その他の項目は、DVDビデオモードのオーディオメニュー画面と同様です。

■音声や字幕を変更する



1. 各項目の[+]、[-]を選択して変更する。
2. **OK**を選択する。

※：停止中は選択できません。

▶▶DVD-VRモード

再生順切替

操作画面に再生順を表すアイコンが表示されます。

PG：プログラム順

PL：プレイリスト順

■数字を入力する



1. 入力したい数字を選択する。
2. 完了を選択する。

■サーチする



1. 各項目の+、-を選択して変更する。
2. OK を選択する。

⌘サーチする

DVD やディスクの再生停止中は、チャプターのサーチはできません。

言語コード一覧

言語名	コード
アフガル語	6565
アブバジア語	6566
アフリカーンス語	6570
アムハラ語	6577
アラビア語	6582
アッサム語	6583
アイマラ語	6589
アゼルバイジャン語	6590
バキシル語	6665
白ロシア語	6669
ブルガリア語	6671
ビハーリー語	6672
ビスラマ語	6673
ベンガル語	6678
チベット語	6679
ブルトン語	6682
カタロニア語	6765
コルシカ語	6779
チェコ語	6783
ウェルシュ語	6789
デンマーク語	6865
ドイツ語	6869

言語名	コード
ブータン語	6890
ギリシア語	6976
英語	6978
エスペラント語	6979
スペイン語	6983
エストニア語	6984
バスク語	6985
ペルシャ語	7065
フィンランド語	7073
フィジー語	7074
フェロー語	7079
フランス語	7082
フリジア語	7089
アイルランド語	7165
スコットランドゲール語	7168
ガルシア語	7176
グアラニー語	7178
グジャラード語	7185
ハウサ語	7265
ヘブライ語	7269
ヒンディー語	7273
クロアチア語	7282

言語名	コード
ハンガリー語	7285
アルメニア語	7289
国際語	7365
インドネシア語	7368
インターリング	7369
イヌピア語	7375
アイスランド語	7383
イタリア語	7384
日本語	7465
ジャワ語	7487
グルジア語	7565
カザフ語	7575
グリーンランド語	7576
カンボジア語	7577
カナダ語	7578
韓国語	7579
カシミール語	7583
クルド語	7585
キルギス語	7589
ラテン語	7665
リンガラ語	7678
ラオス語	7679

言語名	コード
リトアニア語	7684
ラトビア語	7686
マダガスカル語	7771
マオリ語	7773
マケドニア語	7775
マラヤーラム語	7776
モンゴル語	7778
モルダビア語	7779
マラータ語	7782
マレー語	7783
マルタ語	7784
ビルマ語	7789
ナウル語	7865
ネパール語	7869
オランダ語	7876
ノルウェー語	7879
オキタン語	7967
オロモ語	7977
オリヤー語	7982
パンジャブ語	8065
ポーランド語	8076
パシュトー語	8083

言語名	コード
ポルトガル語	8084
ケチュア語	8185
レトロアンス語	8277
キルンディ語	8278
ルーマニア語	8279
ロシア語	8285
キヤーワンダ語	8287
サンスクリット語	8365
シンド語	8368
サンゴ語	8371
セルボクロアティア語	8372
シンハリ語	8373
スロバキア語	8375
スロベニア語	8376
サモア語	8377
ショナ語	8378
ソマリア語	8379
アルバニア語	8381
セルビア語	8382
シスワティ語	8383
セストゥ語	8384
スンダ語	8385

言語名	コード
スウェーデン語	8386
スワヒリ語	8387
タミル語	8465
テルグ語	8469
タジク語	8471
タイ語	8472
ティグリニャ語	8473
トゥルクメン語	8475
タガログ語	8476
セツワナ語	8478
トンガ語	8479
トルコ語	8482
ツォンガ語	8483
タタール語	8484
トウィ語	8487
ウクライナ語	8575
ウルドゥー語	8582
ウズベク語	8590
ベトナム語	8673
ヴォラピュック語	8679
ウォロフ語	8779
コーサ語	8872

言語名	コード
イディッシュ語	8973
ヨルバ語	8979
中国語	9072
ズールー語	9085

USB に保存したビデオファイルを観ることができます。

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
 2. **SOURCE** を選択する。
 3. USB メモリのソースアイコンを選択する。
 - ▶ビデオファイルが自動的に再生されます。
 - ▶ファイルにオーディオファイルが含まれている場合は、オーディオファイルが再生されます。再生するビデオファイルを選択してください。
- ▶ **操作画面** P. 156

▶▶ビデオファイルを観る

音声で操作することもできます。

▶ **音声コマンド** P. 270

オーディオ設定のソース選択ポップアップがする場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

▶ **オーディオ設定** P. 176

安全上の配慮から、ビデオファイルは停車してパーキングブレーキをかけているときだけご覧になることができます。走行中や、パーキングブレーキをかけずに停車しているときは、映像は映らずに音声だけが聞こえます。

何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。

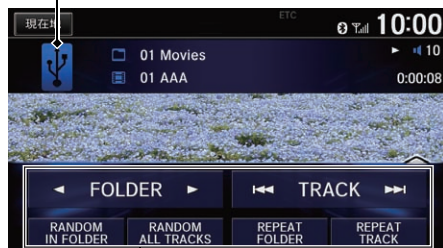
▶ **USB デバイス / iPod** P. 244

本システムで再生できるフォーマットは、MP4 です。

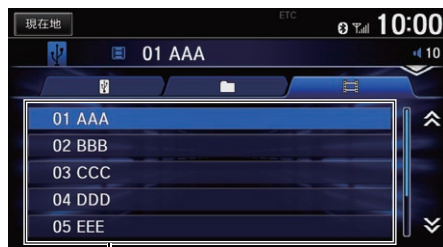
操作画面

HOME ボタン ▶ オーディオ ▶ SOURCE ▶ USB メモリのソースアイコン

USB モード



操作パネル



リストスイッチ

1. 操作パネルの上部をタップして、ビデオファイルのリストを表示する。

▶ ファイル名をタップしてもリストを表示できます。

2. 観たいビデオオを選択する。

▶ タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えることができます。

操作画面

ランダム、リピート中に再度同じ項目を選択すると、ランダム、リピートは解除されます。

オーディオリモートコントロールスイッチの [] ボタンを押すと、以下の項目を選択できます。

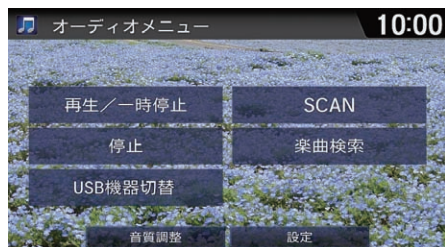
- SCAN FOLDERS
- SCAN TRACKS
- REPEAT FOLDER
- REPEAT TRACK
- RANDOM ALL TRACKS
- RANDOM IN FOLDER
- 再生/一時停止

以下の項目を選択できます。

- ◀ **FOLDER** ▶ : 前後のフォルダの最初のビデオファイルを再生します。
- ◀◀ **TRACK** ▶▶ : 前後のビデオファイルを再生します。選択し続けると、再生中のビデオファイルを早送り／早戻しします。
- **RANDOM IN FOLDER** : 再生中のフォルダにあるすべてのビデオファイルを順不同に再生します。
- **RANDOM ALL TRACKS** : すべてのビデオファイルを順不同に再生します。
- **REPEAT FOLDER** : 再生中のフォルダのビデオファイルを繰り返して再生します。
- **REPEAT TRACK** : 再生中のビデオファイルを繰り返して再生します。

オーディオメニュー画面

🔍 HOME ボタン ▶ オーディオ(USB デバイス再生中に) ▶ MENU ボタン

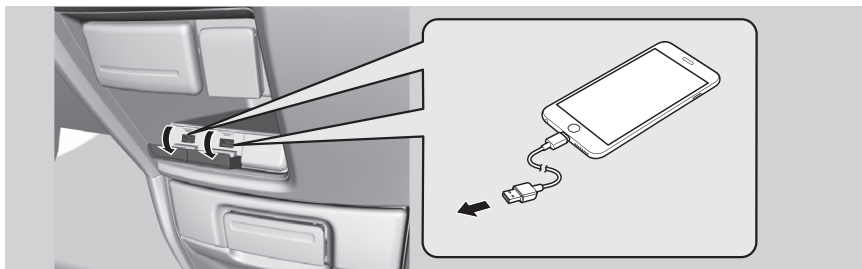


いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **再生/一時停止**：ビデオを再生/一時停止します。
- **停止**：再生を停止します。停止後は黒画面に切り替わります。
- **USB機器切替**：USBジャックに複数のUSBデバイスを接続している場合に、再生する USB デバイスを切り替えます。
- **SCAN**：ビデオを10 秒間ずつ再生します。聴きたいビデオの再生中に**中止**を選択すると、スキャンを停止してそのビデオが通常再生されます。スキャンは、スキャン開始時のビデオまで戻ると自動的に解除されます。
 - **SCAN FOLDERS**：全フォルダの最初のビデオファイルを、約10 秒間ずつ再生します。
 - **SCAN TRACKS**：再生中のフォルダにあるすべてのビデオファイルを、約 10 秒間ずつ再生します。
- **楽曲検索**：リストからビデオを選択して再生します。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
 - 🔍 **音質を調整する** P. 179
- **設定**：ビデオファイルに関する設定をします。
 - 🔍 **オーディオ設定** P. 176

■ iPod を接続する



1. 車両のパワーモードが OFF モードのときに USB ジャックのカバーを開く。
2. iPod の USB コネクタを、USB ジャックに接続する。
3. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
4. **SOURCE** を選択する。
5. iPod のソースアイコンを選択する。
▶ iPod が自動的に再生されます。

▣ iPod を聴く

- USBハブを使用してiPodやiPhoneを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、使用しないでください。
- データ破損の恐れがあるため、ファイルのバックアップをお勧めします。
- 操作できる機能や表示されるメッセージは、iPodやiPhoneのモデルやソフトウェアのバージョンによって異なることがあります。

音声で操作することもできます。

▣ 音声コマンド P. 270

オーディオ設定のソース選択ポップアップがある場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。

▣ USB デバイス / iPod P. 244

■ 対応モデル

モデル名

iPod(第5世代)

iPod classic 80GB/160GB(2007年発売)

iPod classic 120GB(2008年発売)

iPod classic 160GB(2009年発売)

iPod nano(第1～7世代)

iPod touch(第1～5世代)

iPhone(3G、3GS、4、4s、5、5s、5c、6、6 plus、6s、6s plus)

❖ iPod を聴く

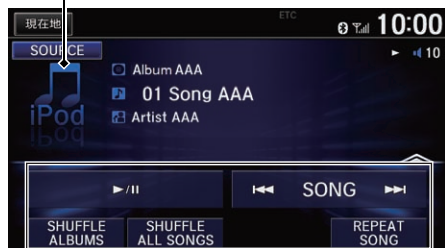
iPod や iPhone を接続しても認識されない場合は、接続し直してください。

❖ オーディオ／ビジュアル P. 234

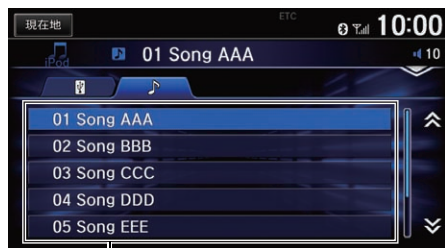
操作画面

📍 HOME ボタン ▶ オーディオ ▶ SOURCE ▶ iPod のソースアイコン

iPod モード



操作パネル




リストスイッチ

1. 操作パネルの上部をタップして、トラックリストを表示する。
▶トラック名をタップしてもリストを表示できます。
2. 聴きたい曲を選択する。
▶タブを選択して、リストの表示内容を切り替えることができます。

以下の項目を選択できます。

- **▶/||** : iPod を再生／一時停止します。
- **◀/SONG/▶** : 前後の曲を再生します。選択し続けると、再生中の曲を早送り／早戻しします。

操作画面

オーディオリモートコントロールスイッチの  ボタンを押すと、以下の項目を選択できます。

- REPEAT
- SHUFFLE ALBUMS
- SHUFFLE ALL SONGS
- 再生／一時停止

- **SHUFFLE ALBUMS** : 再生中の階層内にあるすべてのアルバムを順不同に再生します。アルバム内の曲順は変わりません。
- **SHUFFLE ALL SONGS** : 再生中の階層内にあるすべての曲を順不同で再生します。
- **REPEAT SONG** : 再生中の曲を繰り返して再生します。

オーディオメニュー画面

🔊 HOME ボタン ▶ オーディオ (iPod 再生中に) ▶ MENU ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **楽曲検索**：リストから曲を選択して再生します。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
🔊 **音質を調整する** P. 179
- **設定**：iPod に関する設定をします。
🔊 **オーディオ設定** P. 176

曲を探す

🎵 HOME ボタン ▶ オーディオ (iPod 再生中に) ▶ MENU ボタン ▶ 楽曲検索



1. カテゴリを選択する。



2. 聴きたい曲を選択する。
▶ 選択した曲を再生します。

🎵 曲を探す

すべてを選択して表示されるリストの順番は iPod のモデルやソフトウェアによって異なります。

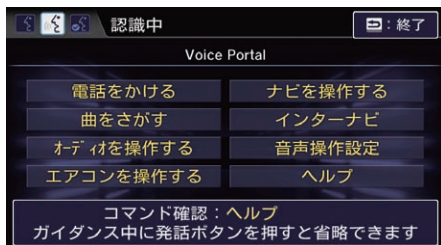
タブは現在選択中の階層を示します。タブを選択して、階層を移動することができます。

以下のカテゴリが選択できます。

- プレイリスト
- アーティスト
- アルバム
- 曲
- Podcasts
- ジャンル
- 作曲者
- オーディオブック


■ Song By Voice™ (SBV) で曲を探す

Song By Voice (SBV) を使うと、運転中でも音声コマンドで iPod や USB デバイス内の曲の検索や再生ができます。





1. **曲をさがす設定をする**に設定する。



▶ 音声操作の設定 P. 53

2. HOME 画面で  (発話) ボタンを押して、「**曲を探す**」と発話する。

▶ iPod、USB の SBV 機能が起動します。

3.  (発話) ボタンを押して、コマンドを発話する。

▶ 例 1:  「アーティスト A を表示」と発話すると、そのアーティストの曲のリストを表示します。聴きたい曲を選択すると、曲を再生します。


▶ 例 2:  「アーティスト A を再生」と発話すると、そのアーティストの曲を再生します。
 (オンフック/取り消し) ボタンを押すと、SBV を終了します。選択した曲は再生を続けます。

▶▶ Song By Voice™ (SBV) で曲を探す

曲を探すコマンドは、iPod や USB に保存した曲に対して使用できます。

SBV に曲名、アーティスト名、アルバム名や作曲者名を認識させやすいように、難しい言葉の楽曲情報は読み方を修正できます。

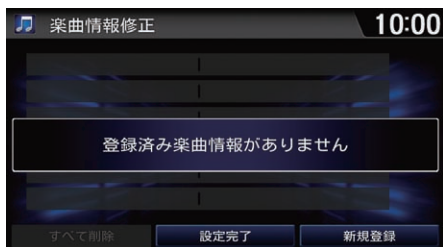
▶▶ 楽曲情報修正 P. 166

一旦 SBV を終了したら、再度立ち上げるにはもう一度  (発話) ボタンを押して、「**曲を探す**」と発話する必要があります。

■ 楽曲情報修正

🔗 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ システム設定 ▶ 音声操作 ▶ 楽曲情報修正

iPod や USB デバイス内の曲を検索する際に、SBV に曲名、アーティスト名、アルバム名や作曲者名を認識させやすいように、難しい言葉や外国語の楽曲情報は読み方を修正できます。



1. 新規登録を選択する。

▶すでに登録済の項目を修正する場合は、項目を選択し、手順 5 へ進みます。

2. 読み方を修正するデバイスを USB または iPod から選択する。

3. カテゴリを選択する。

▶選択したカテゴリのリストが表示されます。

▶▶ 楽曲情報修正

2000 項目まで修正した楽曲情報を保存できません。

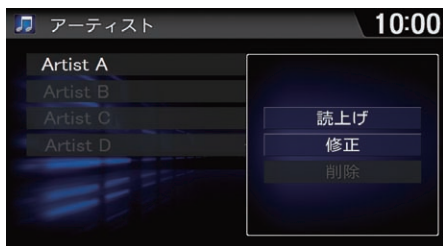
一旦読み方を修正すると、もとの読み方は SBV に認識されなくなります。

すべて削除

登録した読み方をすべて削除します。

各デバイスで、それぞれ以下のカテゴリが選択できます。

- USB デバイス: フォルダ、ファイル
- iPod: アーティスト、アルバム、曲、作曲者



4. 読み方を登録する項目を選択して(例: Artist A)、**修正**を選択する。

5. 新しい読み方を入力して、**<**を選択する(例:「えーびーしー」)。

6. **設定完了**を選択する。

▶「Artist A」の読み方が「えーびーしー」として登録されます。以降SBVで「Artist A」の曲を再生する場合は、**[OK]**「えーびーしーを再生」と発話できます。

▶▶ 楽曲情報修正

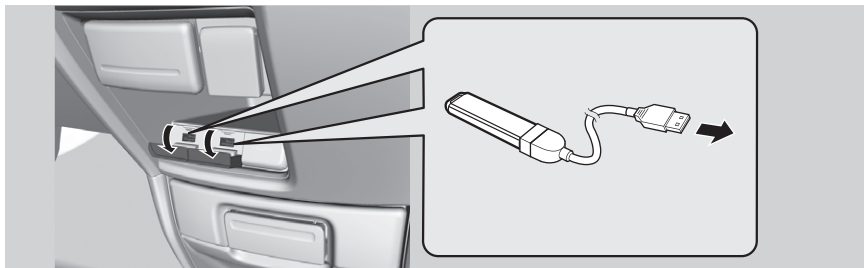
読上げ

登録されている楽曲情報の読み方を再生します。

削除

修正した楽曲情報の読み方を削除します。もとの読み方は削除できません。

■ USB デバイスを接続する



1. 車両のパワーモードが OFF モードのときに USB ジャックのカバーを開く。
2. USB デバイスを USB ジャックに接続する。
3. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
4. **SOURCE** を選択する。
5. USB メモリーのソースアイコンを選択する。
▶ USB デバイスが自動的に再生されます。

※USB デバイスを聴く

音声で操作することもできます。

▶ 音声コマンド P. 270

- USB ハブを使用して USB デバイスを接続しないでください。
- ハードディスクやカードリーダー、メモリーリーダーは機器およびデータが破損することがあるため、使用しないでください。
- データ破損の恐れがあるため、ファイルのバックアップをお勧めします。
- USB デバイスは 2 つまで接続できます。

オーディオ設定のソース選択ポップアップがある場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

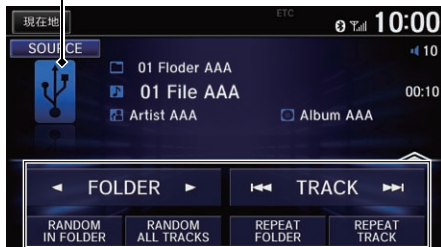
何か問題が起きた場合は、エラーメッセージが表示されます。

▶ USB デバイス／iPod P. 244

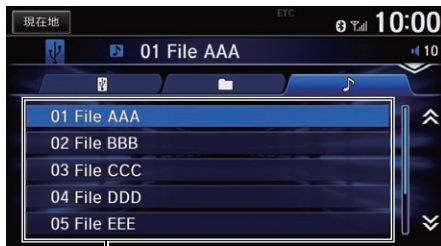
操作画面

📍 HOME ボタン ▶ オーディオ ▶ SOURCE ▶ USB メモリーのソースアイコン

USB モード



操作パネル



リストスイッチ

1. 操作パネルの上部をタップして、トラックリストを表示する。
▶トラック名をタップしてもリストを表示できます。
2. 聴きたい曲を選択する。
▶タブを選択すると、リストの表示内容を切り替えることができます。

操作画面

タイトル情報を取得できなかった場合は、フォルダ名とファイル名を表示します。タイトルは「No Title」、アーティストは「No Name」と表示します。

USB デバイス内の曲は、記録された順番で再生されます。再生される順番はパソコン上やUSB デバイス上で見える順番と異なる場合があります。

以下のファイルが再生されると「再生できませんでした」と表示して、次のファイルへスキップします。

- DRM で保護された音楽ファイル
- サポートされていないフォーマットのファイル

USB デバイス内が複数のパーティションに分けられている場合は、先頭のパーティションのみ再生できます。

ランダム、リピート中に再度同じ項目を選択すると、ランダム、リピートは解除されます。

以下の項目を選択できます。

- **◀|FOLDER▶**：前後のフォルダの最初の曲を再生します。
- **◀◀|TRACK▶▶**：前後の曲を再生します。選択し続けると、再生中の曲を早送り／早戻しします。
- **RANDOM IN FOLDER**：再生中のフォルダにあるすべての曲を順不同に再生します。
- **RANDOM ALL TRACKS**：全フォルダのすべての曲を順不同に再生します。
- **REPEAT FOLDER**：再生中のフォルダの曲を繰り返して再生します。
- **REPEAT TRACK**：再生中の曲を繰り返して再生します。

⌘操作画面

オーディオリモートコントロールスイッチの **⏮** ボタンを押すと、以下の項目を選択できます。

- **SCAN FOLDERS**
- **SCAN TRACKS**
- **REPEAT FOLDER**
- **REPEAT TRACK**
- **RANDOM ALL TRACKS**
- **RANDOM IN FOLDER**

オーディオメニュー画面

🔊 HOME ボタン ▶ オーディオ (USB デバイス再生中に) ▶ MENU ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **SCAN**：曲を 10 秒間ずつ再生します。聴きたい曲の再生中に**中止**を選択すると、スキャンを停止してその曲が通常再生されます。スキャン再生は、スキャン開始時の曲まで戻ると自動的に解除されます。
 - **SCAN FOLDERS**：全フォルダの最初の曲を、約 10 秒間ずつ再生します。
 - **SCAN TRACKS**：再生中のフォルダにあるすべての曲を、約10秒間ずつ再生します。
- **楽曲検索**：リストから曲を選択して再生します。
- **USB機器切替**：USBジャックに複数のUSBデバイスを接続している場合に、再生する USB デバイス を切り替えます。
- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
 - 🔊 **音質を調整する** P. 179
- **設定**：USB デバイスに関する設定をします。
 - 🔊 **オーディオ設定** P. 176

Bluetooth に対応しているオーディオ機器を本システムに登録して、音楽を再生することができます。

はじめて Bluetooth オーディオを利用するときは、Bluetooth 対応機器を本システムにペアリングする必要があります。

▶ Bluetooth で接続する P. 185

1. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
2. **SOURCE** を選択する。
3. Bluetooth オーディオのソースアイコンを選択する。
4. ◀ **GROUP** ▶、◀▶ **TRACK** ▶▶ またはトラックリストから選曲する。
▶再生中のトラック名、アーティスト名が表示されます。

▶▶ Bluetooth オーディオを聴く

音声で操作することもできます。

▶▶ **音声コマンド** P. 270

オーディオ設定のソース選択ポップアップがする場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

Bluetooth 対応機器の種類によっては、本システムでご利用になれない場合や、操作できる機能に制限がある場合があります。詳しくは、お使いの Bluetooth 対応機器の取扱説明書をご覧ください。

複数の Bluetooth 対応機器をペアリングしていると、音楽再生が遅れることがあります。

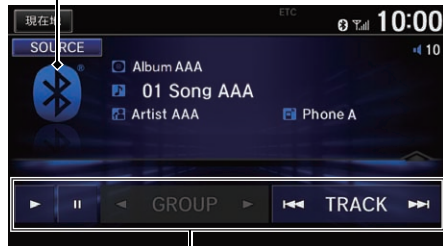
オーディオファイルの再生には、Bluetooth 対応機器の操作が必要な場合があります。Bluetooth 対応機器の操作画面の指示に従って操作してください。

操作画面

📶 HOME ボタン ▶ オーディオ ▶ SOURCE ▶ Bluetooth オーディオのソースアイコン

Bluetooth オーディオモード

⏮ または ⏭ で曲を選択する。



操作パネル

以下の項目を選択できます。

- ▶ : Bluetooth オーディオを再生します。
- ⏸ : 再生を一時停止します。
- ◀ GROUP ▶ : 前後のグループの最初の曲を再生します。
- ⏮ TRACK ⏭ : 前後の曲を再生します。選択し続けると、再生中の曲を早送り/早戻し※します。

※ : Bluetooth 対応機器の種類によっては、利用できません。

操作画面

Bluetooth 対応機器に複数のミュージックアプリケーションがインストールされている場合、デバイス側でミュージックアプリケーションを切り替えることができます。

Bluetooth 対応機器の種類によっては、◀ GROUP ▶ は表示されません。

Bluetooth オーディオ再生中に着信があった場合は、☒ (オフフック) ボタンを押して応答できます。応答中は再生が一時停止し、電話を切ると再び再生が始まります。

☒ 電話を受ける P. 199

接続する機器によっては、本システムの画面に表示されるリストから再生する曲の選択や検索ができます。

オーディオリモートコントロールスイッチの☒ ボタンを押すと、以下の項目を選択できます。

- 一時停止
- 再生

オーディオメニュー画面

📶 HOME ボタン ▶ **オーディオ**(Bluetooth オーディオ再生中に) ▶ **MENU** ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **音質調整**：音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
 - 📖 **音質を調整する** P. 179
- **設定**：Bluetooth オーディオに関する設定をします。
 - 📖 **オーディオ設定** P. 176

📖オーディオメニュー画面

他のソースに切り替えると、音楽の再生を停止します。

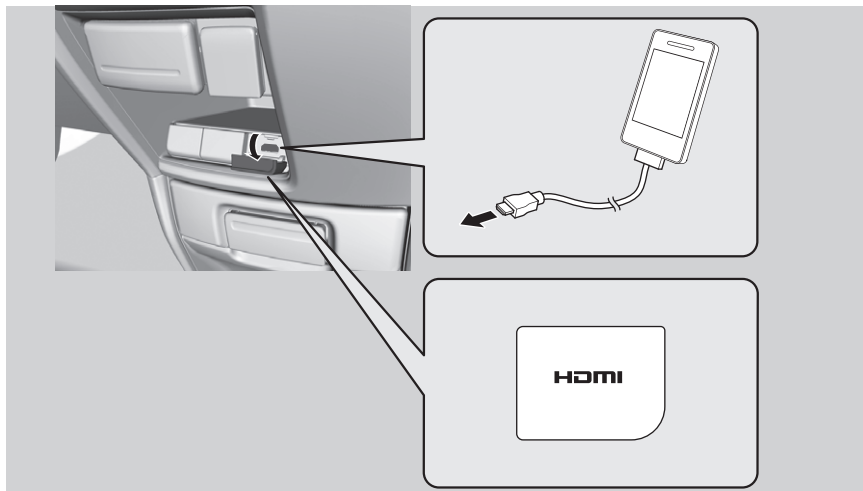
楽曲検索

接続する機器によっては選択できません。リストから曲を選択して再生します。

ビデオ機器などの映像を観る

HDMI® ジャックにビデオ機器やスマートフォンなどを HDMI® ケーブルで接続すると、映像などを視聴することができます。

■ ビデオ機器などを接続する



1. 車両のパワーモードがOFF モードのときにHDMI®ジャックのカバーを開く。
2. HDMI® コネクタを HDMI® ジャックに接続する。
3. HOME 画面で**オーディオ**を選択する。
4. **SOURCE** を選択する。
5. HDMI® のソースアイコンを選択する。
▶ビデオ機器などの映像が再生されます。

▶ビデオ機器などの映像を観る

音声で操作することもできます。

▶ 音声コマンド P. 270

- HDMI® ハブを使用してビデオ機器を接続しないでください。
- MHLケーブルなどHDMI®ケーブル以外で接続した場合には、映像などを視聴することはできません。
- データ破損の恐れがあるため、ファイルのバックアップをお勧めします。

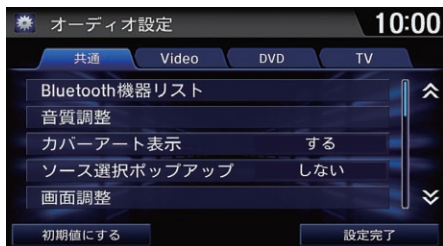
オーディオ設定のソース選択ポップアップがする場合は、HOME 画面で**オーディオ**を選択すると再生可能なソースのリストが表示されます。

ビデオ機器などを接続する場合は市販のHDMI®コードが必要になります。ビデオ機器などのご使用については、各機器の取扱説明書をご覧ください。

ビデオをご覧になるときは、停車禁止区域以外の安全な場所に停車してください。

映像は安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけ見ることができます。停車していてもパーキングブレーキをかけていないときなどは、映像は映らず、音声だけが聞こえます。

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ オーディオ設定



1. いずれかの項目を選択し、設定値を変更する。
2. **設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **Bluetooth 機器リスト** (共通) : Bluetooth 対応機器のリストを表示します。
 - ▶ **別の電話機を選択する** P. 187
 - ▶ **登録した電話を消去する** P. 188
- **音質調整** (共通) : 音質を調整します。また、車速に応じて音量を自動的に調整する設定を行います。
 - ▶ **音質を調整する** P. 179
- **カバーアート表示** (共通) : 操作画面に表示するアートワークの表示/非表示を切り替えます。
 - **する** (初期値) : 操作画面に再生中の曲のアートワークを表示します。
 - **しない** : アートワークを表示しません。
- **ソース選択ポップアップ** (共通) : ソース選択画面の表示/非表示を切り替えます。
 - **する** : HOME画面で**オーディオ**を選択した後にソース選択画面を表示します。
 - **しない** (初期値) : ソース選択画面を表示しません。ソースを切り替えるには、画面上部の **SOURCE** を選択します。

▶オーディオ設定

初期値にする

オーディオ設定を初期値に戻します。

各ソースのオーディオメニューからも、同様の設定ができます。

- **画面調整**(Video)：映像画面や色を調整します。
 - **画面調整タブ**：明るさ、コントラスト、黒の濃さを調整します。各項目の **+**、**-** を選択し、設定値を変更します。
 - **色調整タブ**：色の濃さ、色合いを調整します。各項目の **+**、**-** または **R** (赤)、**G** (緑) を選択し、設定値を変更します。
- **ワイド切替**(Video)：画面の表示比率を、ノーマル、フル、ズーム、オリジナルから選択します。表示比率を選択し、**設定完了** を選択します。
 - **ノーマル**：画像のアスペクト比を保持したまま、画面縦または画面横いっぱいに拡大表示します。上下または左右端に黒い帯が付きます。
 - **フル**：画像が画面全体に表示されます。
 - **ズーム**：画像が上下左右方向に引き延ばされて表示されます。
 - **オリジナル**：原画像を拡大縮小することなく画面中央に表示します。
- **DVD 自動再生**(DVD)：自動再生ディスク挿入時に、DVD を自動再生します。(初期値：する)
- **音声言語**(DVD)：音声に使用される言語を選択します。
- **字幕言語**(DVD)：字幕に使用される言語を選択します。
- **メニュー言語**(DVD)：メニュー表示に使用される言語を選択します。
- **アングルマーク表示**(DVD)：マルチアングルの場面を再生しているときにアングルマークを表示します。(初期値：する)
- **音声圧縮**(DVD)：小さい音と大きい音の幅を一定に制御して、小さな音や大きな音でも聴きやすくします。(初期値：する)

▶▶ オーディオ設定

画面調整、ワイド切替は安全上の配慮から、停車してパーキングブレーキをかけているときだけ設定できます。

ワイド切替

DVD、HDMI モードでは**ノーマル、フル、ズーム**のみ選択できます。

音声言語、字幕言語、メニュー言語

- 選択した言語がディスクに記録されていない場合は、ディスクで指定されている言語が設定されます。
- **その他**を選択した場合は、4桁の言語コードを入力します。

▶▶ **言語コード一覧** P. 152

音声圧縮

効果が得られるのは、ドルビーデジタル音声のみです。

- **緊急警報放送自動切替**(TV)：緊急警報放送を受信した際の動作を設定します。
 - **する**：受信すると自動で表示を切り替えます。
 - **しない**：受信すると **■** を表示します。表示は切り替えません。
- **再スキャン**(TV)：初期スキャンをやり直します。新たな放送局や中継局が追加されていたときに、現在のプリセットスイッチに追加できます。
- **地域設定**(TV)：データ放送の対象地域およびプリセットチャンネルに優先的に表示する地域を設定します。
 - **初期設定をする** P. 138
- **デバイス ID 表示**(TV)：テレビチューナーの機器 ID を確認できます。

音質を調整する

BASS、MIDDLE、TREBLE、FADER、BALANCE を調整します。また、車速連動音量の設定も行います。



1. いずれかのソース再生中に**MENU** ボタンを押す。
2. **音質調整**を選択する。
3. 各項目のレベルを調節し、**設定完了**を選択する。

音質を調整する

車速連動音量

車の速度が上がると自動的に音量が上がるように設定します。以下の項目が選択できます。

- **OFF**：機能を解除します。
- **LO**：車速に応じた音量変化を小さくします。
- **MID**(初期値)：LO と HI の中間です。
- **HI**：車速に応じた音量変化を大きくします。

使用できるディスク

- 高品質の音楽用 CD-R/CD-RW ディスクを使用してください。
- ファイナライズされた CD-R/CD-RW ディスクを使用してください。
- 通常の円形のディスクのみ再生可能です。
- NTSC 方式で記録された DVD ディスクを使用してください。
- 適切なリージョンコードのDVDディスク(“2” または “ALL”)を使用してください。
- 規格に準拠した DVD-R/RW ディスクを使用してください。

本システムで使用できるディスクのレーベル面、パッケージ、またはジャケットには、以下のマークのどれかが付いています。



■MP3/WMA/AAC ディスク

- 一部のソフトウェアのファイルは、オーディオの再生やテキストデータの表示ができない場合があります。
- MP3/WMA/AAC のバージョンによっては、再生できない場合があります。再生できない曲が見つかった場合は、「再生できませんでした」と表示して、次の曲へスキップします。

■使用できるディスク

DTS CD(5.1ch Music Disc)、デュアルディスクは、再生できません。ある条件下で書き込みされたCD-R/RWも再生できないことがあります。

本システムは、CPRM に対応しています。

音楽用 CD レコーダー以外で録音した CD-R/RW ディスクは、正常に再生できない場合があります。音楽用 CD レコーダーで録音した CD-R/RW ディスクでも、ディスクの特性やキズ・汚れなどにより再生できない場合があります。

DDCD(Double Density CD)形式で録音された CD-R/RW ディスクは再生できません。また、Mixed Mode CDやCD-Extraなどの音楽／データ混在ディスクの場合は、音楽 CD として再生できないことがあります。

使用できる USB デバイス

- 256MB 以上の推奨される USB デバイスを使用してください。
- 一部のデジタルオーディオプレイヤーやUSBデバイス(例えば、セキュリティロック機能を持つもの)は、本システムでご利用になれない場合があります。
- 一部のソフトウェアのファイルは、オーディオの再生やテキストデータの表示ができない場合があります。
- MP3/WMA/AAC/WAVのバージョンによっては、再生できない場合があります。

■再生できる動画データについて

フォーマット		MPEG4	
		拡張子：.mp4	拡張子：.m4v
プロファイル		SimpleProfile Level5	BaselineProfile Level3
コーデック	動画	MPEG-4(SO/IEC 14496 Part.2)	H.264/MPEG-4 AVC
	オーディオ	MP3	AAC
最大ビットレート		8 Mbps	10 Mbps
最大解像度		720×576	
最大フレームレート		30 fps	

ハンズフリーテレホン

この章では、お使いの携帯電話を本システムで操作する方法について記載しています。

本システムを使用すると、携帯電話を操作することなく電話の発着信ができます。

携帯電話を使う	183
Bluetooth で接続する	185
Bluetooth の設定をする	189
電話帳／発信着信履歴を読み込む	190
ワンタッチダイヤル	191
電話を設定する	193
電話をかける	194
困ったときの連絡先	197
電話を受ける	199
ヘルプネットの接続先を設定する	201
ヘルプネットの通報テスト	203

■電話トップ画面

📞 HOME ボタン ▶ 電話

携帯電話の状態アイコン



いずれかの項目を選択する。

▶リストの上部をタップすると、リストが上に引き上げられます。

以下の項目を選択できます。

- **ワンタッチダイヤルタブ**：登録したワンタッチダイヤルのリストを表示します。
☞ **ワンタッチダイヤルからかける** P. 194
- **発信着信履歴タブ**：過去の発信着信履歴のリストを表示します。
☞ **履歴からかける** P. 195

☞電話トップ画面


ハンズフリーについて

- ハンズフリー電話同士の通話、騒音の大きい環境下での通話など、使用条件によっては通話しづらい場合があります。また、話しかたによっては相手先に声が伝わりにくい場合や、相手の声がきこえにくい場合があります。
- 通話時は、大きめの声ではっきりとお話してください。
- 通話中は窓を閉めてください。

Bluetooth 接続が完了すると、画面の右上に携帯電話の状態を表す以下のアイコンが表示されます。

📶：Bluetooth 接続中

📶📶：電話回線の接続状況

携帯電話の電池残量アイコン  は、以下のときに表示されます。

- 発着信時
- 通話時
- 携帯電話の電池残量の目盛りが3つ以下のとき

■ 電話メニュー画面

📍 HOME ボタン ▶ 電話 ▶ MENU ボタン



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **ワンタッチダイヤル**：ワンタッチダイヤルに電話をかけます。
☑ **ワンタッチダイヤルからかける** P. 194
- **リダイヤル**：最後に発信、着信、または不在着信を受けた相手に電話をかけます。
☑ **リダイヤルする** P. 194
- **発信着信履歴**：過去の発信着信履歴から電話をかけます。
☑ **履歴からかける** P. 195
- **緊急連絡先**：ディーラーや保険会社、ロードサービスに電話をかけます。
☑ **緊急連絡先** P. 199
- **ロードサービス**：ロードサービスに電話をかけます。
☑ **ロードサービス** P. 198
- **電話帳**：携帯電話から読み込んだ電話帳から電話をかけます。
☑ **電話帳からかける** P. 196
- **番号入力発信**：電話番号を直接入力して電話をかけます。
☑ **電話番号を入れてかける** P. 196

☒ 電話メニュー画面

ロードサービスは有料サービスです。ご利用には、Honda 販売店での申し込みと本システムの設定が必要です。


詳しくは、Honda 販売店にお問い合わせいただくか、インターナビのホームページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/internavi/>

設定

電話に関する設定をします。

☑ **電話を設定する** P. 193

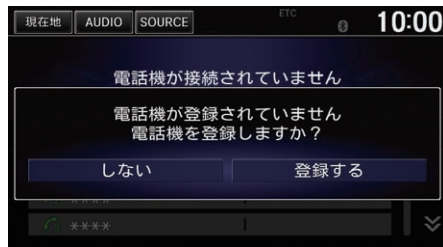
オーディオリモートコントロールスイッチの  ボタンを押すと、以下の項目を選択できます。

- **ワンタッチダイヤル**
- **発信着信履歴**
- **リダイヤル**

Bluetooth で接続する

■ 携帯電話をペアリングする

📞 HOME ボタン ▶ 電話



1. **登録する**を選択する。
 - ▶すでに別の携帯電話が登録されている場合は、登録済の携帯電話のリストが表示されます。
2. 携帯電話をサーチ状態にして **OK** を押す。
 - ▶詳しくは、お使いの携帯電話の取扱説明書をご覧ください。
3. 登録する携帯電話を選択する。
 - ▶ペアリング可能な携帯電話が表示されないときは**再検索**を選択し、再度検索を行ってください。

▶▶ Bluetooth で接続する

Bluetooth でハンズフリー機能を使用するためには、対応の携帯電話が必要です。

Bluetooth 接続でハンズフリーテレホンでの通話を行うためには、**Bluetooth 電源をON**にし、携帯電話を本システムにペアリングする必要があります。

▶▶ **Bluetooth の設定をする** P. 189

Bluetooth 接続で使用する携帯電話は、6台まで登録できます。

Bluetooth 機器から検索

携帯電話から本システムを検索します。お使いの携帯電話の画面に従って操作してください。

1度ペアリングをした携帯電話は、これ以降自動的に Bluetooth 接続が行われます。接続を一時的に解除したい場合は、本システムの **Bluetooth 電源** の設定を **OFF** にします。



4. 画面とお手持ちの携帯電話に表示されたパスキーが同一であることを確認し、携帯電話からペアリングを開始する。

▶ パスキーが正しく認証されると、登録および Bluetooth 接続が完了します。

▶ **電話帳／履歴同期がする**に設定されていると、携帯電話の電話帳や発信着信履歴を自動で読み込みます。

☑ **電話帳／発信着信履歴を読み込む** P. 190

☒ Bluetooth で接続する

ペアリングのポイント

- 携帯電話の収納場所、距離によっては、通信速度が低下する場合があります。できるだけ通信状態の良い場所(ナビゲーション本体の周辺など)に置くことをお勧めします。
- 走行中はペアリングの操作はできません。
- 接続中は、携帯電話の電池の消耗が早まる場合があります。
- 携帯電話がサーチ状態になっていない場合、または本システムに認識されずに数分が経過した場合は、本システムは接続待機の状態に戻ります。

パスキーは変更できます。

☑ **パスキーを変更する** P. 189

一部の Bluetooth 対応機器ではパスキーの入力が必要な場合があります。

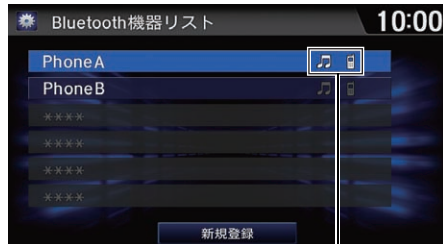
登録した電話は消去できます。

☑ **登録した電話を消去する** P. 188

別の電話機を選択する

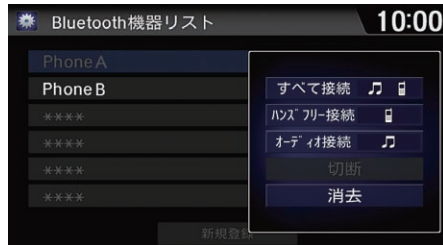
HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 電話設定 ▶ Bluetooth 機器リスト

複数の携帯電話を登録している場合の操作です。



Bluetooth 対応機器の種類

1. 接続する携帯電話を選択する。



2. すべて接続 または オーディオ接続 を選択する。

▶ すべて接続 を選択すると携帯電話とオーディオ機器が接続されます。

▶ 選択した携帯電話の接続が完了します。接続が完了するまでに時間がかかることがあります。

別の電話機を選択する

ワイヤレス設定からも操作できます。HOME ボタンを押し、設定 → ワイヤレス設定 → Bluetooth → Bluetooth 機器リストの順に選択します。

別の携帯電話を登録するには新規登録を選択します。

接続された Bluetooth 対応機器に応じて、リストの右側に以下のアイコンが表示されません。

🎵 : オーディオ機器

☎ : 携帯電話

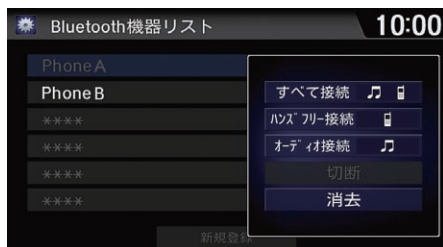
接続中の携帯電話を選択し、切断を選択すると、接続が切断されます。

Apple CarPlay、またはAndroid Auto使用中は別のデバイスを新規登録できません。

Android Autoで使用中のデバイスの接続を切断すると、Android Auto が終了します。

登録した電話を消去する

📞 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 電話設定 ▶ Bluetooth 機器リスト



1. 携帯電話を選択する。
2. 消去を選択する。

登録した電話を消去する

ワイヤレス設定からも操作できます。HOME ボタンを押し、設定→ワイヤレス設定→Bluetooth→Bluetooth 機器リストの順に選択します。

Bluetooth の設定をする

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ ワイヤレス設定 ▶ Bluetooth



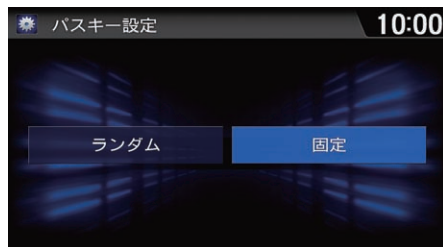
いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **Bluetooth 電源**：Bluetooth 電源のON/OFFを切り替えます。(初期値：ON)
- **Bluetooth 機器リスト**：Bluetooth 対応機器のリストを表示します。
 - ▶ 別の電話機を選択する P. 187
 - ▶ 登録した電話を消去する P. 188
- **パスキー設定**：パスキーを変更します。(初期値：固定)

■ パスキーを変更する

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ ワイヤレス設定 ▶ Bluetooth ▶ パスキー設定



1. **固定**を選択する。
2. お好みの数字4桁を入力し、**↵**を選択する。

▶▶ Bluetooth の設定をする

初期値にする

Bluetooth の設定を初期値に戻します。

スマートフォン連携中に **Bluetooth 電源**を **OFF** にすると、スマートフォン連携が切断されます。

また、Android Auto を使用中の場合は、Android Auto を終了します。

▶▶ パスキーを変更する

ランダム

携帯電話を登録するたびにパスキーを自動生成します。

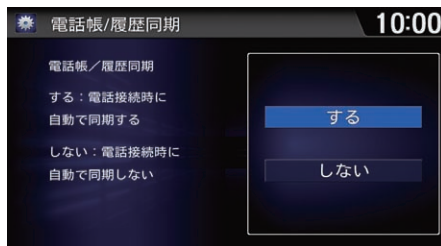
固定

パスキーの初期値は 0000 です。

電話帳／発信着信履歴を読み込む

📞 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 電話設定 ▶ 電話帳／履歴同期

本システムに携帯電話をペアリングすると、携帯電話の電話帳や発信着信履歴を読み込むことができます。



するを選択する。

☑️ 電話帳／発信着信履歴を読み込む

一度同期したあとで設定を**しない**に変更すると、同期された電話帳や発信着信履歴はすべて消去されます。

☑️ **電話を設定する** P. 193

携帯電話の機種によっては、電話帳や発信着信履歴を読み込めない場合があります。

一度読み込みを完了した電話帳や発信着信履歴は、携帯電話を接続するたびに更新されません。

登録した携帯電話ごとに電話帳、発信着信履歴のデータを保持します。

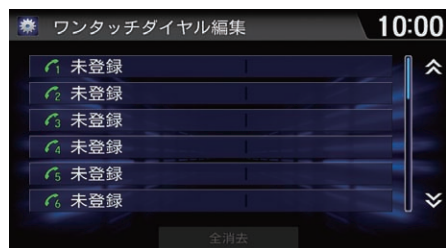
名前が入力されていないデータや、シークレット設定などの携帯電話側の設定により、電話帳が読み込まれない場合があります。

電話帳は最大2000件、発信着信履歴は発信、着信、不在着信履歴ごとに最大20件まで取得できます。

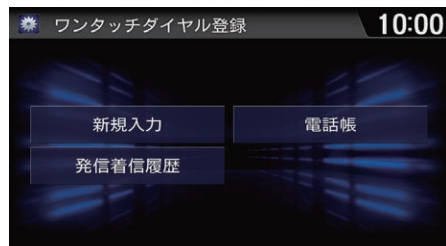
ワンタッチダイヤル

ワンタッチダイヤルを登録する

📞 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 電話設定 ▶ ワンタッチダイヤル編集



1. 未登録を選択する。



2. 新規入力を選択する。

3. 名称および電話番号を入力したあと、設定完了を選択する。

ワンタッチダイヤルを登録する

ワンタッチダイヤルは最大 20 件まで登録できます。

登録済みのワンタッチダイヤルを選択すると、選択したワンタッチダイヤルの編集、消去ができます。

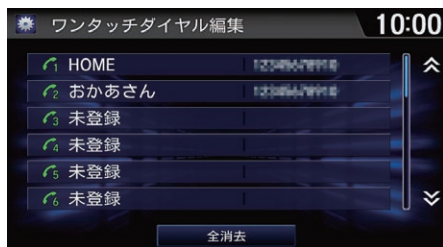
📄 ワンタッチダイヤルを編集する P. 192

以下の項目からも、登録するワンタッチダイヤルを選択できます。

- 発信着信履歴：発信着信履歴リストから 1 件選択して登録します。
- 電話帳：電話帳リストから 1 件選択して登録します。

ワンタッチダイヤルを編集する

📍 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 電話設定 ▶ ワンタッチダイヤル編集



1. 編集するワンタッチダイヤルを選択する。
2. 詳細情報を選択する。



3. 各項目を編集し、**設定完了**を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **名称**：名称を編集します。
- **電話番号**：電話番号を編集します。

☒ ワンタッチダイヤルを編集する

全消去

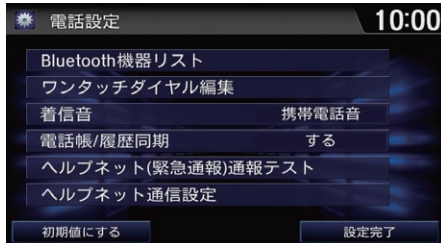
すべてのワンタッチダイヤルを消去します。

消去

選択したワンタッチダイヤルを消去します。

電話を設定する

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 電話設定



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **Bluetooth 機器リスト**：Bluetooth 対応機器のリストを表示します。
 - ☑ 別の電話機を選択する P. 187
 - ☑ 登録した電話を消去する P. 188
- **ワンタッチダイヤル編集**：ワンタッチダイヤルの登録、編集、消去を行います。
 - ☑ ワンタッチダイヤル P. 191
- **着信音**：電話着信音の設定を行います。
 - **固定音**：本システム内蔵の着信音を鳴らします。
 - **携帯電話音 (初期値)**：携帯電話で設定している着信音を鳴らします。
- **電話帳／履歴同期**：電話接続時、携帯電話の電話帳／発信着信履歴を自動で同期します。
 - ☑ 電話帳／発信着信履歴を読み込む P. 190
- **ヘルプネット(緊急通報)通報テスト**：ヘルプネットと接続し、契約状況、および緊急通報に必要な動作の確認を行います。
 - ☑ ヘルプネットの通報テスト P. 203
- **ヘルプネット通信設定**：緊急通報データ通信用のプロバイダ設定を行います。
 - ☑ ヘルプネットの接続先を設定する P. 201

☑ 電話を設定する

電話メニューからも操作できます。**HOME** ボタンを押して、**電話**→**MENU** ボタン→**設定**の順に選択します。

初期値にする

電話の設定を初期値に戻します。

着信音

携帯電話音を選択した場合でも、携帯電話の機種によって対応していない場合があります。その場合は本システム内蔵の着信音を鳴らします。

電話をかける

直接電話番号を入力する以外に、ワンタッチダイヤル、リダイヤル、履歴、電話帳を使って電話をかけることができます。

☞ ワンタッチダイヤルからかける P. 194

☞ リダイヤルする P. 194

☞ 履歴からかける P. 195

☞ 電話帳からかける P. 196

☞ 電話番号を入れてかける P. 196

■ ワンタッチダイヤルからかける

📍 HOME ボタン ▶ 電話 ▶ ワンタッチダイヤル



電話をかける相手を選択する。

■ リダイヤルする

📍 HOME ボタン ▶ 電話 ▶ MENU ボタン ▶ リダイヤル

最後に発信、または着信、不在着信を受けた相手に電話をかけます。

☞ ワンタッチダイヤルからかける

ワンタッチダイヤルは走行中も発信できません。

電話メニューからも操作できます。HOME ボタンを押し、電話→MENU ボタン→ワンタッチダイヤルの順に選択します。

履歴からかける

HOME ボタン ▶ 電話 ▶ MENU ボタン ▶ 発信着信履歴



1. すべて、発信履歴、着信履歴、不在着信タブのいずれかを選択する。
2. 電話をかける相手を選択する。

履歴からかける

発信着信履歴は走行中も発信できます。

発信着信履歴は、携帯電話の接続が完了すると、自動的に読み込まれます。

▶ 電話帳／発信着信履歴を読み込む P. 190

発信着信履歴は最新の発信履歴、着信履歴、不在着信をそれぞれ 20 件まで表示します。

電話番号の左側に以下のアイコンが表示されます。

✓ : 発信

✓ : 着信

✕ : 不在着信

電話トップ画面で**発信着信履歴**タブを選択しても操作できます。

電話帳からかける

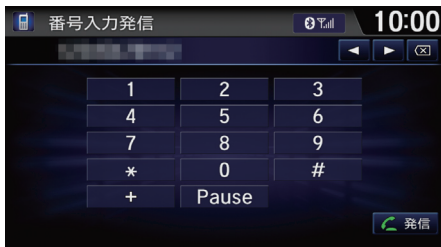
HOME ボタン ▶ 電話 ▶ MENU ボタン ▶ 電話帳



1. 電話をかける相手を選択する。

電話番号を入れてかける

HOME ボタン ▶ 電話 ▶ MENU ボタン ▶ 番号入力発信



1. 電話番号を入力する。
2. 発信を選択する。

電話帳からかける

電話帳は、携帯電話の接続が完了すると、自動的に読み込まれます。

☛ 電話帳／発信着信履歴を読み込む P. 190

検索

電話帳に登録されている名前を入力して検索できます。

電話帳には、その番号のカテゴリーアイコンが3つまで表示されます。



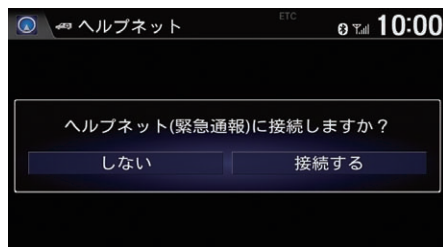
困ったときの連絡先

■ ヘルプネット

📍 HOME ボタン ▶ ◀ ▶ ヘルプネット

お客様の緊急事態のとき(救急車の手配をお求めのとき)は、ヘルプネットに自車位置情報などを送信して、コールセンターに緊急通報ができます。

📄 ヘルプネット(緊急通報)を利用する P. 21



接続するを選択する。

- ▶ 20秒後に自動的に通信を開始します。
- ▶ 自車位置情報などを送信したあと、オペレーターを呼び出します。オペレーターとお話してください。

📄 ヘルプネット

ヘルプネットをご利用の際は、別途携帯電話の通信料がかかります。
また、あらかじめ携帯電話をペアリングする必要があります。

📄 Bluetooth で接続する P. 185

スマートフォン以外の携帯電話をご利用の場合は、プロバイダ設定が必要です。

📄 ヘルプネットの接続先を設定する P. 201

携帯電話の電波状況により接続できない場合があります。手動でヘルプネットに接続した場合は、2回まで自動的に再接続が行われます。

スマートフォンをお使いの場合は、専用のアプリケーションが必要です。アプリケーションについては、以下のホームページをご覧ください。
<http://www.honda.co.jp/internavi/>

ヘルプネットに接続中は、着信の応答など一部の操作はできません。

ヘルプネットに接続中、および自動着信モード中は、本システムの操作はしないでください。

■ ロードサービス

📞 HOME ボタン ▶ ロードサービス

ドライブ中に不意のトラブルにあったときなど、ロードサービスに電話をかけて必要な処置をきいたり手配を頼んだりできます。



接続するを選択する。

▶ロードサービスに電話がかかります。オペレーターとお話してください。

☒ロードサービス

ロードサービスは有料サービスです。ご利用には、Honda 販売店での申し込みと本システムの設定が必要です。

詳しくは、Honda 販売店にお問い合わせいただくか、インターナビのホームページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/internavi/>

電話メニューからも操作できます。HOME ボタンを押して、電話→MENU ボタン→ロードサービスの順に選択します。

通話中にマップコード読上げを選択すると、現在のマップコードを読み上げて自車位置をロードサービスセンターに伝えます。

携帯電話が接続されていない場合には、画面にロードサービスの電話番号と現在地のマップコードを表示します。お近くの電話からロードサービスに電話をかけ、マップコードをお伝えください。

電話機で通話

ハンズフリー通話から携帯電話での通話に切り替えます。

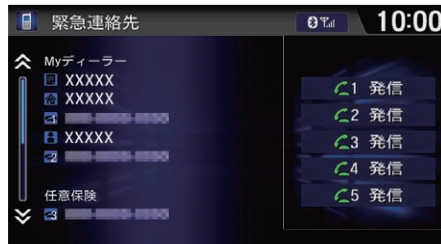
マイクミュート

こちらからの音声を消して、相手に聞こえない状態にします。

緊急連絡先

📍 HOME ボタン ▶ 電話 ▶ MENU ボタン ▶ 緊急連絡先

緊急連絡先として登録されている Honda 販売店「My ディーラー」や保険会社、ロードサービスに電話をかけることができます。



- 1～5の発信 No. を選択する。
- ▶ 選択した緊急連絡先に電話がかかります。

電話を受ける



1. 着信画面で**通話**を選択するか、ハンドルの☒(オフフック)ボタンを押し、電話に出る。

緊急連絡先

発信 No. の連絡先は、以下の通りです。

1. My ディーラー
 2. My ディーラーの担当者
 3. 任意保険会社
 4. 任意保険会社の担当者
 5. ロードサービス
- 連絡先情報が無いボタンは、選択できません。


任意保険、ロードサービスは、あらかじめ本システムに登録しておく必要があります。パーソナル・ホームページ、またはinternaviLINCアプリから入力してください。

電話を受ける

電話がかかってくると着信音が鳴り、着信中画面を表示します。
ただし Bluetooth 接続でデータ通信中は、電話は受けられません。

他の機能を使用中に着信があった場合、自動的に着信画面が割り込み表示されます。





2. 通話が終了したら**終了**を選択するか、ハンドルの  (オンフック／取り消し) ボタンを押して、電話を切る。

以下の項目を選択できます。

- **電話機で通話**：ハンズフリー通話から携帯電話での通話に切り替えます。
- **マイクミュート**：こちらからの音声を消して、相手に聞こえない状態にします。
- **番号入力**：自動音声案内などで 1 桁ずつ番号を送信するときに使用します。

☒ 電話を受ける


割込通話サービスをご利用の場合、通話中に着信があると、「第 2 着信がかかっています」というメッセージが画面に表示されます。通話を切り替えるには、**通話切替**を選択するか、ハンドルの  (オフフック) ボタンを押します。もう一度**通話切替**を選択するか、ハンドルの  (オフフック) ボタンを押すと、もとの通話に切り替わります。Bluetooth 対応の携帯電話の場合は、割込通話が使用できないことがあります。


VOL(音量) ボタンを押して受話音量を調整できます。

電話帳に登録されている電話からの着信には、登録されている名称が表示されます。

発信者番号通知サービスの利用状況によって、かけてきた相手の電話番号や名前は表示されない場合があります。

着信拒否

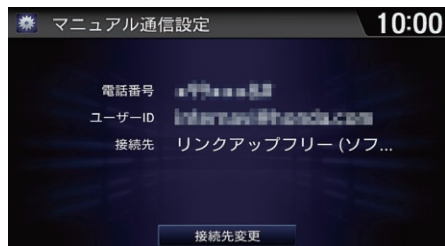
電話に応答しません。  (オンフック／取り消し) ボタンを押しても着信を拒否できません。

着信、通話中に  (発話) ボタンを押すと、画面表示の項目を音声で操作できます。

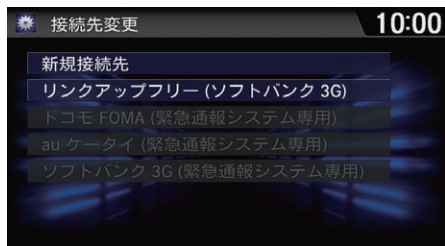
ヘルプネットの接続先を設定する

📍 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 電話設定 ▶ ヘルプネット通信設定

スマートフォン以外の携帯電話をご利用の場合、ヘルプネットに接続する際の緊急通報データ通信用の接続先を設定します。



1. 接続先変更を選択する。



2. 接続先を選択する。

▶ 新しい接続先を追加できます。

📌 新しい接続先を追加する P. 202

☑️ ヘルプネットの接続先を設定する

ヘルプネットをご利用の際は、別途携帯電話のポケット通信料と通話料金がかかります。

接続先は、携帯電話ごとに設定できます。

お車を譲渡される際などは、接続先の情報はすべて消去してください。

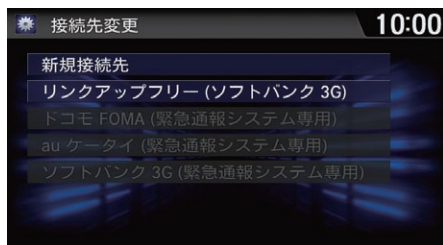
リンクアップフリーを接続先に設定しないでください。

確認

選択した接続先の情報を確認できます。

新しい接続先を追加する

HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 電話設定 ▶ ヘルプネット通信設定 ▶ 接続先変更



1. **新規接続先**を選択する。

▶ 接続先を選択して**編集**または**消去**を選択すると、接続先情報を編集・消去できます。



2. 各項目を入力して、**設定完了**を選択する。

以下の項目の入力が必要です。

- **接続先名称**：プロバイダの名称
- **電話番号**：アクセスポイントの電話番号
- **ユーザーID**：プロバイダ入会時に発行されたユーザーID
- **パスワード**：プロバイダ入会時に発行されたパスワード
- **DNS 設定**：DNS 設定を選択します。
自動：自動的に設定されます。
手動：**DNS1** または **DNS2** から手動で設定します。
- **通信手段**：通信の方式を、**携帯(回線交換)**、**携帯(パケット)**、**USB 通信機器(パケット)**から選択します。

新しい接続先を追加する

設定内容については、各プロバイダにお問い合わせください。

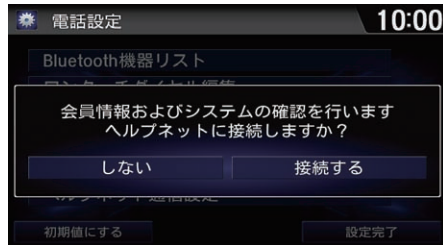
DNS1、2

DNS (IP アドレス)を入力します。
アドレスに「`internavi@honda.com`」を設定しないでください。

ヘルプネットの通報テスト

📍 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ 電話設定 ▶ ヘルプネット(緊急通報)通報テスト

ヘルプネットと接続し、契約状況、および緊急通報に必要な動作の確認を行います。



接続するを選択する。

- ▶ 自転車位置情報などを送信したあと、接続テストが開始されます。
- ▶ 接続する携帯電話によっては、携帯電話側の操作が必要になります。
- ▶ 接続テストが完了すると、メッセージが表示されます。

☒ ヘルプネットの通報テスト

ヘルプネットをご利用の際は、別途携帯電話の通信料がかかります。

また、あらかじめ携帯電話をペアリングする必要があります。

▶ Bluetooth で接続する P. 185

その他の機能

この章では、ドライブをより楽しく便利にするための機能をご紹介します。

スマートフォン連携	205	データ管理	221
Apple CarPlay を使う	205	USB メモリーを接続する	221
Android Auto を使う	209	本システム・USB メモリーのデータを管	
本システム内のアプリケーションやウィ		理する	222
ジェットを使う	213	ETC 情報	223
Wi-Fi 接続の設定をする	214	リアカメラシステム*	224
燃費情報	215		
eco 情報	216		
お知らせメッセージ	219		
internavi サービス更新	220		

本システムにスマートフォンを接続して、スマートフォン内のアプリケーション(Apple CarPlay や Android Auto)を利用します。

Apple CarPlay を使う

本システムに Apple CarPlay に対応した iPhone を USB 接続すると、本システムの画面で iPhone の電話、ミュージック、マップ(ナビゲーション)、メッセージなどの機能が使用できます。

📌 **スマートフォンを接続する** P. 7

📌 **Apple CarPlay を使う**

Apple CarPlay は、iOS 8.4 以降が搭載された iPhone 5 以降のモデルに対応しています。Apple CarPlay の機能について詳しくは、Apple のホームページをご覧ください。

Apple CarPlay は携帯電話ネットワークに接続できる iPhone が必要です。接続の前にデータプランなどの契約状況をご確認ください。

本システムに iPhone を接続するときや Apple CarPlay を起動するときは、必ず安全な場所に停車してから行ってください。

Apple CarPlay を使用するためには、USB ジャック 1.0A(音楽再生用)に iPhone や iPod が接続されていない状態で、USB ジャック 1.5A(スマートフォン接続用)に iPhone を USB ケーブルで接続する必要があります。接続には、iPhone に付属している純正ケーブルを使用してください。

📌 **スマートフォンを接続する** P. 7

オペレーティングシステム、ハードウェア、ソフトウェア、および Apple CarPlay の仕様変更や新たに定められた規制や規制の改定などにより、Apple CarPlay の機能とサービスは予告なく中止になることがあります。Honda は、Apple から提供される Apple CarPlay の仕様や機能に対していかなる保証もできません。

■ ご利用前にご理解いただきたいこと

Apple CarPlayご利用中は、車両からユーザ情報及び位置や速度などの車両情報が接続中の iPhone に送信されます。

Apple CarPlay をご利用いただいた場合は、Apple CarPlay 及び Apple iOS の利用規約に同意されたものとみなされます。

Apple CarPlayでのユーザ情報及び位置や速度などの車両情報の取り扱いに関する詳細は、Apple のプライバシーポリシーをご確認ください。

Honda は、Apple CarPlay をご利用いただいたことにより生じた損害について、一切の責任を負いません。

■ Apple CarPlay のセットアップ

USB ジャック 1.5A に iPhone を接続すると、Apple CarPlay での機器使用確認画面が表示されます。Apple CarPlay は、Apple CarPlay の利便性を高める目的で、接続した iPhone からユーザーおよび車両情報(例：車両位置、速度、ステータスなど)が送信されます。

いずれかの項目を選択する。



▶▶Apple CarPlay のセットアップ

確認画面の設定情報は以下の手順で確認、変更ができます。

HOME ボタン→設定→スマートフォン設定→Apple CarPlay

Apple CarPlayによってお使いの iPhone から送受信されたユーザー情報と車両情報の使用および取り扱いは、Apple iOS の使用規約と Apple プライバシーポリシーによって管理されています。

以下の項目を選択できます。

- **使用しない**：Apple CarPlay の使用を許可しません。
- **一度だけ使用する**：一度だけ Apple CarPlay の使用を許可します。次回使用時にも同意が必要です。
- **使用する**：常に Apple CarPlay の使用を許可します。次回以降は、確認画面は表示されません。

■ Apple CarPlay メニュー

📍 HOME ボタン ▶ Apple CarPlay



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **電話**：コンタクトリストから電話をかけたり、Voicemail を聞くことができます。
- **ミュージック**：接続した iPhone 内の音楽を再生できます。
- **マップ**：Apple のマップを表示して、接続した iPhone と同様のナビゲーション機能を使用できます。
- **メッセージ**：接続した iPhone に届いたテキストメッセージを音声読み上げで確認したり、返信したりすることができます。
- **🏠**：Apple CarPlay メニュー画面に戻ります。

☒ Apple CarPlay メニュー

電話

電話は Apple CarPlay によって受発信が行われず、Apple CarPlay に接続された iPhone では Bluetooth ハンズフリー電話を使用することはできません。Bluetooth ハンズフリー電話を使用したい場合は、Apple CarPlay をオフにするか、iPhone の USB 接続を解除してください。

ミュージック

Apple CarPlay に接続された iPhone では、Bluetooth オーディオは使用できません。ただし、Apple CarPlay に接続されていない iPhone では Bluetooth オーディオが使用できます。


マップ

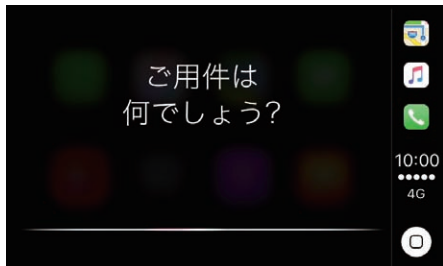
本システムでは、複数のナビゲーション機能（本システムにインストールされたナビ、Apple のマップ）を同時に使用することはできません。ひとつのナビゲーション機能でルート案内中に別のナビゲーション機能で目的地を設定した場合、先に設定された目的地への案内は中止され、後から目的地を設定したナビゲーション機能での案内が開始されます。



Apple CarPlay に対応しているアプリも使用できます。対応しているアプリについては、Apple のホームページをご覧ください。

Apple CarPlay 使用中に **HOME** ボタンを押すと HOME 画面に戻ります。

■ Apple CarPlay Siri

Apple CarPlay 接続中に、iPhone の音声アシスタント「Siri」をハンドルの  (発話) ボタン長押しで利用することができます。



1.  (発話) ボタンを長押しする。
▶ 発信音が鳴り、Siri が起動します。
2. Siri に話しかける。
▶  (発話) ボタンを押すと、Siri を終了します。

▶▶Apple CarPlay Siri

Apple CarPlay Siri ができる機能について詳しくは Apple のホームページをご覧ください。

Android Auto を使う

本システムに Android Auto に対応した Android スマートフォンを USB 接続すると、本システムの画面で Android スマートフォンの電話、Google Maps (ナビゲーション)、Google Play Music、Android Auto Home などの機能が使用できます。

☑ スマートフォンを接続する P. 7

☑ Android Auto を使う

Android AutoはAndroid 5.0(Lollipop)以降が搭載された Android スマートフォンに対応しています。また、Android Autoを使用するには、接続するスマートフォンに Google Play から Android Auto アプリをダウンロードする必要があります。

Android Autoは携帯電話ネットワークに接続できる Android スマートフォンが必要です。接続の前にデータプランなどの契約状況をご確認ください。

本システムに Android スマートフォンを接続するときやAndroid Autoを起動するときは、安全な場所に車を止めてください。なお、はじめて Android Auto を起動したときは、画面にチュートリアルが表示されません。チュートリアルは安全な場所に停車して Android Autoを使用する前に完了することをおすすめします。

■ ご利用前にご理解いただきたいこと

Android Auto ご利用中は、車両からユーザ情報及び位置や速度などの車両情報が Google 及びサービスプロバイダーと共有されます。

Android Auto をご利用いただいた場合は、Android Auto アプリケーションをダウンロードする際に表示される利用規約に同意されたものとみなされます。

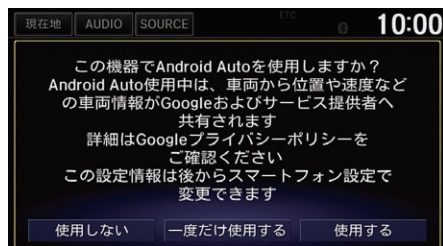
Android Auto によりアップロードされたユーザ情報及び位置や速度などの車両情報の取り扱いについての詳細は、Google のプライバシーポリシーをご確認ください。

Honda は、Android Auto をご利用いただいたことにより生じた損害について、一切の責任を負いません。

■ Android Auto の接続

USB ジャック 1.5A に Android スマートフォンを接続すると、自動的にペアリングを行い、Android Auto での機器使用確認画面が表示されます。

いずれかの項目を選択する。



※Android Auto を使う

オペレーティングシステム、ハードウェア、ソフトウェア、および Android Auto の仕様変更や新たに定められた規制や規制の改定などにより、Android Auto の機能とサービスは予告なく中止になることがあります。Honda は、Android Auto の仕様や機能に対していかなる保証もできません。

※Android Auto の接続

車両が安全な場所に停車しているときのみ、Android Auto の初回接続設定を実行します。初回接続時に、接続する Android スマートフォンが本システムと Bluetooth 接続のペアリング設定をしていない場合、自動的に Bluetooth 接続のペアリング設定が実行されます。

Android Auto を使用するためには、USB ジャック (スマートフォン接続用) に Android スマートフォンを USB ケーブルで接続する必要があります。ただし、接続する USB ケーブルによっては、うまく動作しないことがあります。その場合は USB ケーブルを変更して再度接続してください。

☑ スマートフォンを接続する P. 7

確認画面の設定情報は以下の手順で確認、変更ができます。

HOME ボタン → 設定 → スマートフォン設定 → Android Auto

以下の項目を選択できます。

- **一度だけ使用する**：一度だけAndroid Autoの使用を許可します。次回使用時にも同意が必要です。
- **使用する**：常にAndroid Autoの使用を許可します。次回以降は、確認画面は表示されません。
- **使用しない**：Android Auto の使用を許可しません。

Android Auto メニュー

🏠 HOME ボタン ▶ Android Auto



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- 🗺️ **(ナビゲーション)**：Google Mapsを表示して、接続したスマートフォンと同様のナビゲーション機能を使用できます。
- 📞 **(コミュニケーション)**：電話をかけたり、ボイスメールを聞くことができます。
- 🏠 **(Android Auto Home)**：Android Auto Home を表示します。Android Auto Home はユーザーが必要とする情報を予測し、カード形式で表示します。

Android Auto メニュー

ナビゲーション




走行中はキーボード入力による検索はできません。安全な場所に停車して入力してください。

本システムでは、複数のナビゲーション機能(本システムにインストールされたナビ、Google Maps)を同時に使用することはできません。ひとつのナビゲーション機能でルート案内中に別のナビゲーション機能で目的地を設定した場合、先に設定された目的地への案内は中止され、後から目的地を設定したナビゲーション機能での案内が開始されます。

コミュニケーション

電話は Android Auto によって受発信が行われます。



Android Auto 使用中に HOME ボタンを押すと HOME 画面に戻ります。

-  **(Music and audio)** : Google Play Music を再生します。また Android Auto に対応したミュージックアプリも再生できます。
-  : HOME 画面に戻ります。
-  : 音声で Android Auto を操作できます。

■ 音声操作

Android Auto 接続中にハンドルの  (発話) ボタン長押しで音声操作を利用することができます。



-  (発話) ボタンを長押しする。
▶ 音声認識画面が起動します。
- マイクに話しかける。
▶  (オンフック／取り消し) ボタンを押すと、音声認識を終了します。

※Android Auto メニュー

Music and audio

Android Auto に接続された Android スマートフォンでは、Bluetooth オーディオは使用できません。ただし、Android Auto に接続されていない Android スマートフォンでは Bluetooth オーディオが使用できます。

Android Auto に対応しているアプリも使用できます。対応しているアプリについては、Android Auto のホームページをご覧ください。

※音声操作

音声操作できる機能について詳しくは Google のホームページをご覧ください。

本システム内のアプリケーションやウィジェットを使う

HOME ボタン ▶ ◀ ▶ アプリ一覧

本システム内にインストールされているアプリケーションやウィジェットを使います。



使用するアプリケーションやウィジェットを選択する。

以下のアプリケーションがプリインストールされています。

- **アプリインストーラー**：Honda から認証されたアプリケーションを本システムにインストールします。
- **ギャラリー**：写真などの画像を表示します。
- **ダウンロード**：ウェブブラウザからダウンロードしたファイルを開きます。
- **ブラウザ**：ウェブブラウザを表示します。
- **検索**：本システムおよびウェブブラウザ上を検索します。
- **電卓**：電卓を表示します。

☒ 本システム内のアプリケーションやウィジェットを使う

よく使うアプリケーションやウィジェットはHOME画面に追加できます。

▶ **アプリケーション/ウィジェットを追加する** P. 57

ブラウザ

あらかじめWi-Fiデバイスをテザリングしておく必要があります。

▶ **Wi-Fi 接続の設定をする** P. 214

ブラウザが使用中に急にシャットダウンした場合、ブラウザのスタートアップ画面に戻ります。

インストールしたアプリケーションを削除するには、**HOME** ボタンを押して、**設定**→**システム設定**→**その他**→**詳細情報**→**アプリ**を選択します。削除するアプリケーションを選んで**アンインストール**を選択します。

Wi-Fi 接続の設定をする

📶 HOME ボタン ▶ 設定 ▶ ワイヤレス設定 ▶ Wi-Fi

お使いの Wi-Fi デバイスをテザリングする場合の設定を行います。Wi-Fi デバイスをテザリングすると、本システムでウェブブラウザを閲覧できます。



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **Wi-Fi 電源** : Wi-Fi 接続の ON/OFF を切り替えます。(初期値 : ON)
- **Wi-Fi ネットワークリスト** : Wi-Fi 接続可能な機器をスキャンして、リストを表示します。
- **Wi-Fi 情報** : 本システムの MAC アドレス、スマートフォンから割り当てられた IP アドレスを確認できます。

Wi-Fi 接続の設定をする

初期値にする

Wi-Fi の設定を初期値に戻します。

HOME ボタン ▶ 情報 ▶ MENU ボタン ▶ 燃費情報

現在の燃費状況や過去の履歴を確認できます。



いずれかの項目を選択する。



以下の項目を選択できます。

• ワンドライブ

- **平均燃費**：車のエンジンをかけてから現在までの平均燃費(今回)、および前回車のエンジンをかけてから切ったときまでの平均燃費(前回)が確認できます。

• TRIP A

- **今回**：現在の TRIP A の総走行距離と総平均燃費が確認できます。
- **1回前、2回前、3回前**：TRIP Aをリセットする毎の履歴を過去3回まで確認できます。

燃費情報

この機能はガソリン車だけの機能です。ハイブリッド車の場合は **eco 情報** が確認できます。

▶ **eco 情報** P. 216

航続可能距離

残りの燃料で走行できる距離の目安が確認できます。

TRIP A をリセットするたびに、履歴として保存されます。リセット方法については、車両の取扱説明書をご覧ください。

履歴全消去

過去の燃費履歴をすべて消去します。

お車を譲渡される際などは、燃費履歴はすべて消去してください。

HOME ボタン ▶ 情報 ▶ MENU ボタン ▶ eco 情報



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

• ワンドライブ

- **今回**：車のエンジンをかけてから現在までの平均 eco 評価と燃費が確認できます。
- **前回**：前回車のエンジンをかけてから止めたときまでの平均 eco 評価と燃費が確認できます。
- **5分前～25分前**：5分間ごとの eco 評価と燃費が確認できます。

eco 情報

この機能はハイブリッド車だけの機能です。ガソリン車の場合は**燃費情報**が確認できません。

燃費情報 P. 215

以下の項目を選択できます。

- **今回の eco 評価**
- **前回の eco 評価**
今回、前回それぞれの eco 評価やアドバイスを確認できます。
- **eco アドバイス**
eco 評価を確認する P. 218

航続可能距離

残りの燃料で走行できる距離の目安が確認できます。






• TRIP A

- **今回** : 現在の TRIP A の総走行距離と総平均燃費が確認できます。
- **1回前、2回前、3回前** : TRIP A をリセットする毎の履歴を過去3回まで確認できます。

■ eco 評価表示

eco 評価は、葉っぱのイラスト(リーフ)で表示されます。燃費に良い運転をするほどリーフが育ちます。eco 評価には3段階のステージがあり、ステージが上がるとリーフの形が変わります。

表示	ステージ	説明
	1st	はじめの状態です。双葉が育っています。
	2nd	双葉から新しい葉が育ち、四葉になります。
	3rd	四葉の花が咲きます。

eco 情報

TRIP A をリセットするたびに、表示される履歴(1回前、2回前、3回前)が更新されます。リセット方法については車両本体の取扱説明書をご覧ください。

履歴全消去

過去の燃費履歴をすべて消去します。

お車を譲渡される際などは、燃費履歴はすべて消去してください。

eco 評価を確認する

HOME ボタン ▶ 情報 ▶ MENU ボタン ▶ eco 情報



1. 今回のeco評価または前回のeco評価を選択する。



2. 確認したい項目を選択する。

eco 評価を確認する

時計／情報設定の**前回の eco 評価表示**がするに設定されている場合は、本システムを起動したときに、前回のeco評価が表示されます。

設定メニュー P. 58

eco アドバイス

燃費の良い運転方法を確認できます。ecoアドバイスには以下の項目があり、それぞれ目的にあったアドバイスを確認できます。

- ECON システム
- 道路交通情報
- EVSW
- アクセル操作
- スピード
- エアコン
- タイヤ
- 荷物
- 空気抵抗
- 走行距離

「Honda からのお知らせ」など、カーライフに役立つ情報をタイムリーに確認できます。未読のメッセージがあるときは、画面上部にメッセージアイコンが表示されます。



メッセージアイコン



1. 画面上部を下方方向にスライドする。
2. 確認したいメッセージを選択する。
▶ 選択したメッセージの本文が表示されます。

お知らせメッセージ通信

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

走行中は安全のため操作できません。

各メッセージには以下のアイコンが表示されます。

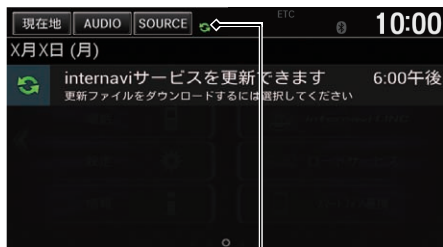
- : 未読で優先度の高いメッセージ
- : 未読のメッセージ
- アイコンなし: 既読のメッセージ

メッセージのリスト画面では、以下の項目が選択できます。

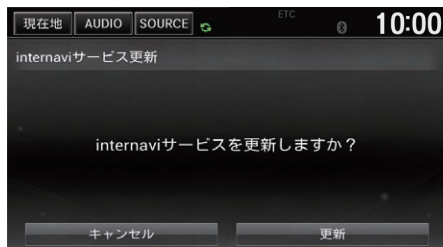
- **未読のみ表示**: 未読メッセージのみを表示します。
- **未読読み上げ**: 未読メッセージを音声で読み上げます。

既読のメッセージを確認するときは、**HOME** ボタンを押し、**internavi LINC →メッセージセンター**の順に選択します。

Honda から提供される internavi のサービスは更新されることがあります。internavi サービスに更新がある場合は、画面上部に表示される更新アイコンから更新を行います。



更新アイコン



1. 画面上部を下方向にスライドする。
2. **internavi サービスを更新できません**を選択する。

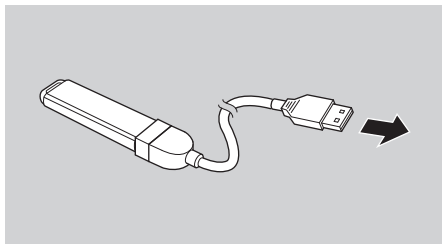
3. **更新**を選択する。
4. **確認**を選択する。
 - ▶ダウンロード完了後、次回パワーモードをONにしたときに internavi LINC が更新されます。

☒internavi サービス更新(通信)

リンクアップフリー機器を取り外すなど通信できない状況では使用できません。

走行中は安全のため操作できません。

USB メモリーを接続する



USB ジャックに USB メモリーを差し込む。

▶ USB メモリーを接続する

USB メモリーを USB ジャックに接続すると、以下のことが行えます。

- 時計画面の壁紙用画像の読み込み、保存
 - ▶ **時計画面の壁紙を設定する** P. 47
- 音楽、ビデオファイルの再生
 - ▶ **操作画面** P. 156
 - ▶ **操作画面** P. 169

USB 接続の詳細については以下をご確認ください。

- ▶ **USB デバイスを聴く** P. 168

本システム・USBメモリーのデータを管理する

🏠 HOME ボタン ▶ 情報 ▶ MENU ボタン ▶ データ管理

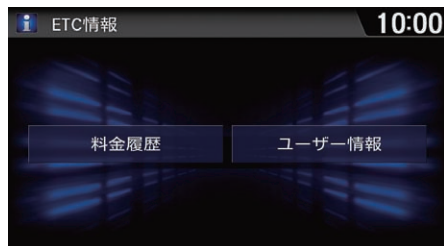


いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

- **バージョン情報**：本機のソフトウェアバージョンを確認できます。
- **USBメモリー情報**：USBメモリー接続時、USBメモリーの使用容量と空き容量がグラフで確認できます。
- **USB機器切替**：USBジャックに複数のUSBデバイスを接続している場合に、再生するUSBデバイスを切り替えます。

HOME ボタン ▶ 情報 ▶ MENU ボタン ▶ ETC 情報



いずれかの項目を選択する。

以下の項目を選択できます。

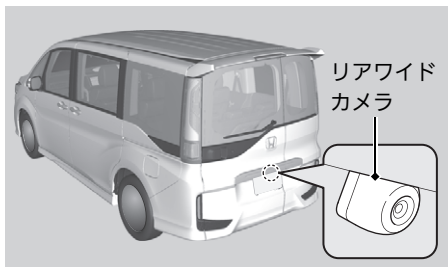
- **料金履歴**：挿入された ETC カードに記録されている利用履歴を確認できます。
- **ユーザー情報**：ETC 車載器の車載器管理番号、型式登録番号、型式を表示します。




ETC 情報

ETC の使いかたについては、別冊の「ETC 車載器」をご確認ください。

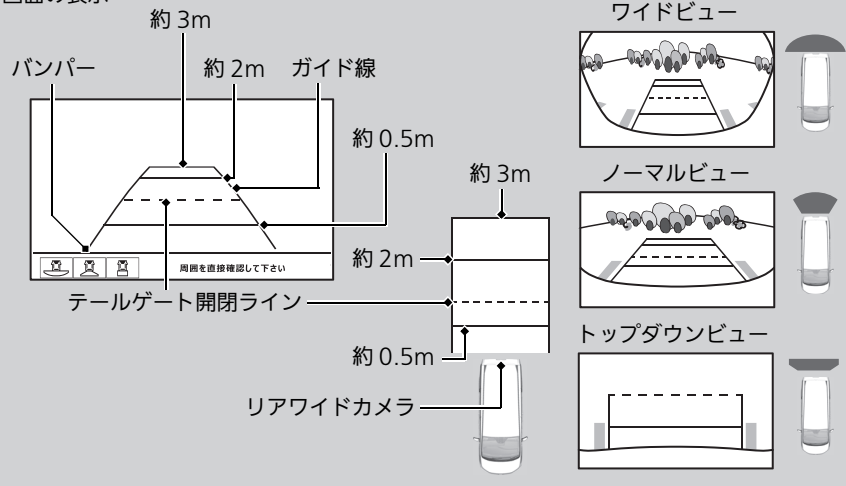
リアカメラシステム*

シフトポジションを[R]にするとディスプレイに後方の映像が表示されます。また、バンパーの終端とガイド線も表示されます。



リアワイドカメラ起動中に 、、または  を選択すると、モードをノーマルビュー、ワイドビュー、トップダウンビューに切り替えます。

画面の表示



リアカメラシステム*

カメラのレンズは常にきれいにし、ふさがれることがないようにしてください。リアカメラシステムのカメ​​ラは特殊なレンズを使用しているため、画面に表示される映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。後退時は、必ず目視やミラーなどで後方および周囲の安全を直接確認してください。

シフトポジションを[R]にしているときは、ナビゲーションの操作はできません。

画面調整は、リアカメラの画像のみに適用されます。

ガイド表示を非表示にすると、再び表示に設定するまで非表示のままとなります。

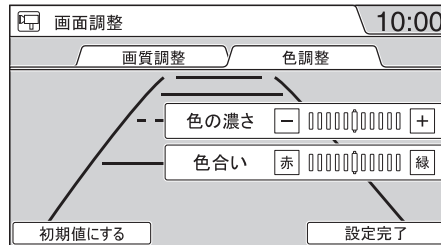
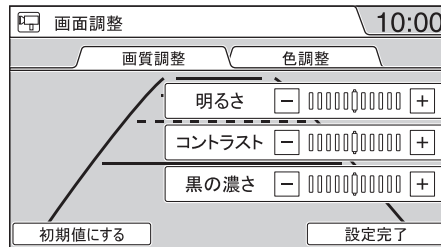
最後にノーマルまたはワイドビューモードを使用していた場合は、次回車両のパワーモードをONモードまたはアクセサリモードにしたときも同じビューモードで表示します。トップダウンビューを使用していた場合は、ワイドビューモードを表示します。

🔗 MENU ボタン(カメラ画像表示中に)

以下の項目を選択できます。

- **目安ガイド線表示**：目安ガイド線を表示します。(初期値：する)
 - **予測ガイド線表示**：予測ガイド線を表示します。(初期値：する)
 - **画面調整**：リアカメラの画面や色を調整します。
 - **画質調整**タブ：明るさ、コントラスト、黒の濃さを調整します。
 - **色調整**タブ：色の濃さ、色合いを調整します。
- 📖 画面を調整する P. 225

■画面を調整する



1. **画質調整**タブまたは**色調整**タブを選択する。
2. 各項目の \ominus 、 \oplus または**赤**、**緑**を選択し、調整する。
 - ▶各項目の調節バーを左右にフリックまたはスライドしても調整できます。
3. **設定完了**を選択する。

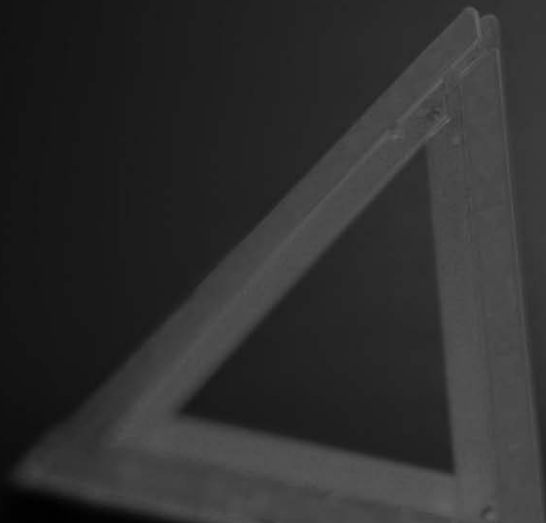
📖画面を調整する

初期値にする

画面調整を初期値に戻します。

画面調整はシフトポジションを R にしているときのみ、操作できます。

困ったときは



困ったときは.....	227
ナビゲーション.....	227
交通情報.....	229
ルート案内.....	231
携帯電話.....	232
オーディオ/ビジュアル.....	234
リアカメラシステム.....	239

エラーメッセージ.....	240
ナビゲーション.....	240
通信.....	241
テレビ.....	242
DVD、CD、MP3、WMA、AAC.....	243
USB デバイス/iPod.....	244
携帯電話/スマートフォン/Bluetooth....	245
アプリケーション.....	246

ナビゲーション

症状	対処法
バッテリーを交換後、現在地が東京になり、時刻もずれた。	GPS が現在位置を測位するまで、しばらくお待ちください。 バッテリーからの電源がしばらく供給されない場合、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし、GPS 衛星からの電波を受信して測位が完了すると、正しい現在地、日時を示します。しばらく待っても改善されない場合は、お近くの Honda 販売店にご相談ください。
現在地がよくずれる。	GPS アンテナ(インストルメントパネルの内部にあります)周辺に金属製の物が置かれている可能性があります。 金属製のトレイ、小銭、携帯電話などが置かれていないか確認してください。 ❏ 現在地や軌跡の誤差について P. 256
地図にマークがたくさん表示されているので、減らしたい。	不要な施設マークを表示しないように設定して、見たいマークだけ表示させることができます。 HOME 画面で ナビ を選択した後、 MENU ボタンを押し、 ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 地図 ▶ 施設マーク表示 の順に選択して表示しないマークの分類を選択し、 しない を選択します。 ❏ 施設マークの表示/非表示 P. 87
画面が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> 画面表示が消えています。HOME ボタン、BACK ボタン、☰ (画面表示) ボタンのいずれかを押ししてください。 車内の温度が上がり、液晶画面が高温になっています。車内の温度が下がれば自動的に復帰します。
車の車幅灯をONにしても夜画面に切り替わらない。	<ul style="list-style-type: none"> 車幅灯点灯時の減光が解除されています。イルミネーションコントロールの操作で車幅灯点灯時に減光するようにしてください。 イルミネーションコントロールの操作については車両本体の取扱説明書をご覧ください。 日照センサーにより外が明るいと検知した場合には、昼画面の明るさになります。画面が明るすぎる場合には、明るさを調整してください。 ❏ 画面表示を切り替える P. 33

症状	対処法
映像が暗い。	画面表示や明るさ、コントラストを調整してください。 ➤ 画面表示を切り替える P. 33 ➤ 明るさやコントラストを設定する P. 51
インターナビルートで元の道に戻れない。	インターナビルートは最新情報に基づきルート案内をしているため、地図が存在しない場所でルート消去、ルート外れが発生した場合、元のインターナビルートに戻れないことがあります。
「internavi サービスを更新できます」と表示された。	最新の internavi LINC に更新することができます。更新の操作を行うことでこの通知は表示されなくなります。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 画面上部を下方方向にスライドする。 2. internavi サービスを更新できますを選択する。 3. 更新を選択する。 4. 確認を選択する。 この操作の後、次回パワーモードを ON にしたときに internavi LINC が更新されます。

交通情報

症状	対処法
<p>地図上に VICS 情報が表示されない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • VICSサービスのエリア外または対象外の道路を走行しています。VICSのサービスエリア外、および VICS 情報対象外の道路では、VICS 情報は受信・表示されません。 • 未提供の情報がありません。受信状況により提供される情報がすべてそろわない場合や、設置されているすべてのビーコンが稼動していない場合があります。 • 地図データベースが古い可能性があります。新設道路の情報は、地図データが古いと表示されません。 • サーバーと接続できていません。インターナビの VICS 情報は、リンクアップフリーを接続、設定して受信してください。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ 時計／情報設定 P. 48 • 「VICS 表示設定」の渋滞線表示、混雑線表示、順調線表示などでしないが選択されています。地図画面で MENU ボタンを押して、ナビ設定 ▶ VICS 設定 ▶ VICS 表示設定の順に選択して、渋滞線表示、混雑線表示、順調線表示などの設定をするにしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ▶ VICS 情報表示を設定する P. 45 • 地図表示が 1km スケール表示より広域になっています。VICS 情報は、1km スケール以下でないと表示されません。地図表示を 10m ～ 1km スケール表示にしてください。

症状	対処法
FM 多重情報が表示されない。	電波が届かない場所にいるか、地下や建物脇など受信状態の悪い場所にあります。受信状態によっては情報を表示できない場合があります。
ビーコン情報が表示されない。	ビーコン送受信機の上部およびその周辺に物を置くなどして、電波をさえぎっています。電波をさえぎらないようにしてください。 また、ビーコン送受信機の取付角度がずれていると受信しにくくなります。
VICS 情報の受信時刻が表示されない。	FM 多重放送が受信できていません。Honda 販売店にご連絡ください。
VICS 情報の受信履歴が更新されない。	
急に VICS が受信できなくなった。	
ときどき VICS が受信できない。	一時的なアンテナなどの断線、あるいは一時的に FM 多重放送が受信しにくい地域に入った可能性があります。再現性を確認し、問題を特定する必要があります。 発生した詳細な場所、状況、発生頻度などできるだけ詳しい状況を Honda 販売店にご連絡ください。
渋滞情報が点滅になる。	「VICS 表示設定」の渋滞線表示で点滅が選択されています。地図画面で MENU ボタンを押して、ナビ設定 ▶ VICS 設定 ▶ VICS 表示設定の順に選択して、渋滞線表示の設定を確認してください。 ☑ VICS 情報表示を設定する P. 45

ルート案内

症状	対処法
地図の縮尺が、25m から 50m に自動で切り替わってしまった。	安全上の配慮から、市街地図表示時は地図の縮尺を広域にする仕様になっています。走行速度が時速約 85km になると、地図は 50m スケールの道路地図になり、時速約 75km 以下になると元の縮尺に戻ります。
走行軌跡が表示されない。	走行軌跡を表示しない設定になっています。地図画面で MENU ボタンを押して、 ナビ設定 ▶ ナビ詳細設定 ▶ 地図の順 に選択して、 走行軌跡表示 で する を選択してください。 ☞ 地図の設定 P. 38
案内音声は何度も流れる。	現在地 を選択すると再音声案内がされるため案内が発話されます。地図画面内で現在地へ戻る場合は BACK ボタンでも操作できます。

携帯電話

症状	対処法
ハンズフリーに対応している携帯電話が知りたい。	インターナビ・ホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。 ホームページ URL : http://www.honda.co.jp/internavi/
Bluetooth で接続できない。	設定方法が間違っている可能性があります。以下の 2 つの手順をお試しください。 <再接続する> 1. 携帯電話の電源を入れ直す。 2. 携帯電話の取扱説明書を参考に、Bluetooth で接続する操作を行う。 ☑ Bluetooth で接続する P. 185 <登録内容を消去する> 1. 携帯電話側の登録内容、および本システムに登録されている携帯電話を消去する。 2. Bluetooth で接続する操作を行う。 ☑ 登録した電話を消去する P. 188 ☑ Bluetooth で接続する P. 185
Bluetooth の設定方法がわからない。	インターナビ・ホームページの「車種別のナビの使い方」で、機種ごとの設定手順をPDFデータで提供しております。 ホームページ URL : http://www.honda.co.jp/internavi/
インターナビ・プレミアムクラブのパーソナル・ホームページログイン用暗証番号を忘れてしまった。	インターナビ情報センター サポートデスクにご連絡の上、再発行の手続きをお取りください。 電話番号 : 0120-738147(会員専用) メールアドレス : member@premium-club.jp 営業時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00(ゴールデンウィーク / 夏期 / 年末年始休業を除く)
通信費はどのくらいかかる？	インターナビ交通情報の受信には、1 回あたり 150 ~ 200 パケット程度の通信費がかかります。車両付属の通信機器(リンクアップフリー)を利用した場合の通信費は無料となりますが、その他の通信機器を利用した場合の通信費はお客様のご負担となります。お客様と携帯電話会社との契約プランにより異なります。

症状	対処法
回線接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 携帯電話が接続状態になっていません。Bluetooth 接続対象に選択されている携帯電話を確認してください。 ▶ 別の電話機を選択する P. 187 • 接続しようとしている携帯電話と、Bluetooth 接続対象に選択されている携帯電話が異なります。正しい携帯電話を選択してください。 ▶ 別の電話機を選択する P. 187 • インターネットプロバイダのユーザーID またはパスワードが正しいことを確認してください。 • 携帯電話に対応した接続先が正しく設定されていることを確認してください。 ▶ 携帯電話を使う P. 183 • 携帯電話の電波状態が良くない場所、または圏外にいます。再度操作しても接続できない場合は、電波状態が良い場所に移動してください。 • 回線が混み合っています。しばらくしてから、再度操作してください。 • キャッシュにデータが残っていると、回線接続不要と判断して接続されません。キャッシュに残っているデータを削除してください。
通信中に回線が切れてしまった。	<ul style="list-style-type: none"> • 携帯電話の電波状態が良くない場所、または圏外にいます。再度操作しても接続できない場合は、電波状態が良い場所に移動してください。 • インターネット上の回線やサーバーの負荷が高くなっているため、データを受信できません。しばらくしてから、再度操作してください。 • 何も操作をしていない場合には、回線交換方式では 3 分、パケット方式では 10 分で自動切断する仕組みになっています。

オーディオ／ビジュアル

症状	対処法
地上デジタル放送を見たい。	地上デジタル放送の 12 セグ放送およびワンセグ放送に対応しています。 アナログ放送には対応しておりません。
地上デジタル放送が受信できない。	<ul style="list-style-type: none"> 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にいます。受信状況のよい場所へ移動してください。また、12 セグ／ワンセグ切替を12 セグ固定にしている場合は、設定を変えることで受信できる場合もあります。 ☒ 機能メニュー画面 P. 141 放送局が休止しています。放送局が開始されるまで待つか、他のチャンネルを選局してください。
受信中のチャンネルの番組表を表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> 番組表の受信中です。番組表が受信されるまで、しばらくお待ちください。 電波が届かない、あるいは電波が弱い場所にいます。受信状況のよい場所へ移動してください。
番組表で受信中以外のチャンネルが選局できない。	<ul style="list-style-type: none"> 放送局がプリセットされていません。番組表では受信中のチャンネルおよびプリセットされているチャンネルの番組を表示します。見たい放送局を受信するか、プリセットしてから番組表を表示してください。 番組表の受信が完了していません。見たいチャンネルに切り替えて、しばらくお待ちください。
d(データ放送)を選択しても、データ放送を表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> データ放送の受信が完了していません。しばらく待ってから再度 d(データ放送)を選択してください。 ワンセグ放送を受信しています。ワンセグ放送受信中は、データ放送は表示できません。12 セグ放送を受信中に d(データ放送)を選択してください。
字幕や文字スーパーを表示しない。	<ul style="list-style-type: none"> 字幕切替で表示しない設定になっています。言語 1または言語 2に設定してください。 ☒ 機能メニュー画面 P. 141 字幕や文字スーパーの無い番組です。字幕や文字スーパーのある番組に変えてください。字幕のある番組では、画面に「字幕有」を示すアイコンが表示されます。 ワンセグ放送を受信しています。ワンセグ放送受信中は、字幕および文字スーパーの表示はできません。

症状	対処法
番組内容が変更される。	ワンセグと 12 セグで番組内容が異なる放送を受信しています。 12 セグ/ワンセグ切替をワンセグ固定または 12 セグ固定 に設定してください。 ▶ 機能メニュー画面 P. 141
音や映像がとびとびになる。	走行中は振動でデータを正確に読み取れないことがあり、また画面の表示切り替えが遅くなる場合があります。
ディスクを再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • ディスクが汚れています。汚れを拭き取ってください。 • 本システムで再生できない種類のディスクが入っています。ディスクを確認してください。 ▶ 使用できるディスク P. 180 • PAL 方式のディスクを挿入しています。NTSC 方式のディスクに交換してください。 • 本システムのリージョン番号と異なるディスクを挿入しています。リージョン番号が2 またはALLのディスクに交換してください。 • ディスクの裏表が逆です。ディスクのレーベル面を上にして挿入してください。 • 低温時、ヒーターを入れた直後にディスク再生を始めると、本システム内部のレンズやディスクが結露して正常な再生ができないことがあります。1 時間ほど放置して、自然に露が取れるまでお待ちください。ディスクに付いた露は柔らかい布で拭いてください。 • 高温になると保護機能が働き、ディスク再生が停止します。温度が下がるまでお待ちください。
CD 再生中に、大きな雑音が出る。	<ul style="list-style-type: none"> • ディスクにキズやそりがあります。他のディスクと交換してください。
CD の再生が途中で止まる。	<ul style="list-style-type: none"> • ディスクが汚れています。ディスクの汚れを拭き取ってください。 • ディスクに曇りや水滴が付いています。ディスクの曇りや水滴を拭き取ってください。
CD-R や CD-RW を再生できない。	ディスクがファイナライズされていません。ディスクをファイナライズしてください。 ▶ 使用できるディスク P. 180

症状	対処法
MP3 ファイル/WMA / AAC ファイルを再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 拡張子が付いていません。正しい拡張子を付けたデータの入ったCD-R/RWに交換してください。 • 320kbpsを超えるビットレートで記録されています。ビットレートが320kbps以下で記録されたファイルを再生してください
聴きたいMP3 ファイル/WMA / AAC ファイルが見つからない。	
MP3 ファイル/WMA / AAC ファイル再生中に大きな雑音が出る。	拡張子が間違っています。正しい拡張子を付けたデータの入った CD-R/RW に交換してください。
MP3 ファイル/WMA / AAC ファイル再生中に音が出なくなる。	
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	ISO9660 のレベル 1、レベル 2、Joliet、Romeo に準拠して記録されていません。ISO9660 のレベル 1、レベル 2、Joliet、Romeo に準拠して記録したディスクに交換してください。
MP3 ファイル/WMA ファイルの再生順が、記録した順と異なる。	MP3 ファイル/WMA ファイルは、記録したときの順番で再生されない場合があります。ライティングソフトによっては、フォルダ名、ファイル名のはじめに数字(01、02 など)を付けることにより、再生順を指定できる場合があります。
映像が見えない。	<ul style="list-style-type: none"> • 走行中は、映像を見ることはできません。音声のみでお楽しみください。 • ナビゲーションの画面になっています。HOME 画面でオーディオを選択して、画面を切り替えてください。
DVD ビデオの音声が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> • 静止画再生中です。静止画再生中は、音声を聴くことはできません。 • ディスク側の音声モードが dts 5.1ch になっています。本システムでは、dts 5.1ch の音声は再生できません。dts 5.1ch 以外の音声に切り替えてください。
音声言語、字幕言語が切り替えられない。	<ul style="list-style-type: none"> • 複数の言語が記録されていない DVD ビデオでは、言語を切り替えられません。 • ディスク側のメニューでしか切り替えできないように制限されています。ディスク側のメニューで切り替えてください。
初期設定で選択した音声言語、字幕言語にならない。	再生中の DVD ビデオには、初期設定で選択した言語が記録されていないため、その言語には切り替わりません。

症状	対処法
アングルを切り替えられない。	<ul style="list-style-type: none"> 再生中の DVD ビデオには、複数のアングルが記録されていないため、切り替えられません。 再生中の場面には、複数のアングルが記録されていません。複数のアングルが記録されている場面で、再度操作してください。
ディスク再生中に映像が乱れる、または暗くなる。	再生中のディスクには、コピー禁止信号がかかっています。本システムはアナログコピープロテクト方式のコピーガードに対応しているため、コピー禁止信号が入っているディスクを再生した場合、一部のモニターでは横縞が入るなどの現象が出る場合があります。故障ではありません。
⓪ が画面に出て操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> ディスクが禁止している操作です。この操作はできません。 ディスクの構造上、対応できない操作をしています。この操作はできません。
画面が止まり、操作を受け付けない。	<ul style="list-style-type: none"> ディスク再生中にデータを読み取れなくなりました。停止を選択して、もう一度再生してください。 ディスクが汚れています。他のディスクと交換してください。
iPod や iPhone が再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> 古い世代の iPod や iPhone を接続しています。iPod や iPhone の世代を確認してください。 ▶ 対応モデル P. 160 iPod や iPhone に曲が収録されていません。iPod や iPhone に曲を収録してください。 iPod や iPhone のソフトウェアバージョンが正しくありません。最新のファームウェアをお使いください。 iPod や iPhone 本体が操作できない状態になっています。iPod や iPhone の取扱説明書を確認して、iPod や iPhone 本体をリセットしてください。
USB デバイスが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> 認識できない未対応フォーマットの USB デバイスが接続されています。USB デバイスの対応フォーマットを確認してください。 USB デバイスに再生可能な音楽ファイルが記録されていません。USB デバイスに再生可能な音楽ファイルを記録してください。
MP3 ファイル/WMA ファイル/WAV ファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> 拡張子が付いていません。MP3 ファイルには拡張子「.mp3」、WMA ファイルには拡張子「.wma」、WAV ファイルには拡張子「.wav」を付けてください。 未対応のビットレートで記録されています。対応ビットレートを確認してください。

症状	対処法
AAC ファイルが再生できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 拡張子が付いていません。AAC ファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。 • 未対応のビットレートで記録されています。対応ビットレートを確認してください。 • iTunes でエンコードされたファイルではありません。iTunes でエンコードされたファイルをご使用ください。 • iTunes 以外でタイトル情報が編集されています。タイトル情報の編集は iTunes で行ってください。
MP3 ファイル／WMA ファイル／ AAC ファイル／WAVファイル再生中に大きな雑音が出る。 MP3 ファイル／WMA ファイル／ AAC ファイル／WAVファイル再生中に音が出なくなる。	拡張子が間違っています。正しい拡張子を付けてください。
聴きたい MP3 ファイル／ WMA ファイル／ WAV ファイルが見つからない。	拡張子が付いていません。MP3 ファイルに拡張子「.mp3」、WMA ファイルに拡張子「.wma」、WAV ファイルには拡張子「.wav」を付けてください。
聴きたい AAC ファイルが見つからない。	<ul style="list-style-type: none"> • 拡張子が付いていません。AAC ファイルに拡張子「.m4a」を付けてください。 • iTunesMusicStoreで購入した音楽ファイルがあります。iTunesMusicStoreで購入した音楽ファイルは、USB デバイスに記録しても表示・再生できませんので使用しないでください。
フォルダ名やファイル名が正しく表示されない。	ファイル名・フォルダ名に第 1 水準、第 2 水準範囲内の文字が使用されていることを確認してください。
iPod や iPhone 接続時、iPod や iPhone の操作ができない。	接続する iPod や iPhone によっては iPod や iPhone 側からの操作ができないため、Honda インターナビシステムの操作パネルで操作してください。
ランダム／アルバムランダム再生中に Podcast が表示されなくなる。	iTunes 側で、Podcast に「シャッフル時にスキップ」が設定されています。(通常 Podcast は、自動的に iTunes 側で「シャッフル時にスキップ」に設定されています。) Podcast 再生時は、ランダム／アルバムランダムを解除してください。または、iTunes で「シャッフル時にスキップ」のチェックを外してください。

症状	対処法
iPod や iPhone 本体を USB ジャックから外すと、iPod や iPhone の「設定」→「リポート」が「すべて」になってしまう。	iPod や iPhone 本体を USB ジャックに接続すると、iPod や iPhone の設定が変更されます。iPod や iPhone 本体を USB ジャックから取り外した後、必要に応じて設定を元に戻してください。
「Playlists」内に何も表示されない。	iPod や iPhone 本体のプレイリストに何も収録されていないか、空のプレイリストがあります。必要に応じて、iPod や iPhone 本体にプレイリストを収録してください。
iPod を接続しても、再生が始まらない。	再度、接続を行ってください。何度か接続しなおしても認識しないときは、iPod や iPhone がフリーズしている可能性があります。その場合は、iPod や iPhone を取り外し、iPod や iPhone の取扱説明書にしたがってリセットしてください。

リアカメラシステム

症状	対処法
リアカメラの画像が見えにくい。	<ul style="list-style-type: none"> • 夜間や雨の日、暗い場所やリアワイドカメラが高温になっている場合、太陽光などの強い光がリアワイドカメラに直接差し込んでいる場合などはリアワイドカメラの画像が見えにくくなる場合があります。目視やミラーで直接確認してください。 • リアワイドカメラのレンズが汚れている、またはレンズに水滴や虫などが付いています。水や中性洗剤、ガラスクリーナーなどで汚れを拭き取ってください(レンズ損傷の原因となるので、ベンジンやシンナー、クレンザーなどの磨き粉類は絶対に使わないでください)。

ナビゲーション

メッセージ	原因	処置
サーバの接続に失敗しました。 サーバとの通信に異常が発生しました。 インターナビサービスはしばらく利用できません。	サーバー側の異常を検出した。	しばらくたってから、再接続してください。
internavi ルートの取得に失敗しました	フェリーを利用するルートを計算した。	フェリーを利用しない目的地を設定してください。
	リンクアップフリーが圏外である。	リンクアップフリーが圏外でないエリアで探索を実行してください。
	ルートが長すぎる。	短いルートを設定してください。
ルート計算できませんでした。	目的地または経由地の近くに計算可能な道路がない。	目的地または経由地の位置を変更してください。
	ルートが長すぎる。	短いルートを設定してください。
地図データにエラーが見つかりました。 お近くの販売店までお問い合わせ願います。	地図データの入っているストレージを読み込めない。	お近くの Honda 販売店にご相談ください。
	地図データのデータが壊れている。	
ナビの動作に必要な空き容量が不足しています。 ナビが正常に動作しない可能性があります。	システムのストレージ容量に空きがない。	本システムの初期化を実行してください。 ➤ その他の設定 P. 54 それでも復帰しない場合は、お近くの Honda 販売店にご相談ください。
アプリケーションの初期化ができませんでした。販売店にお問い合わせください。	システムのストレージにデータを書き込むことができない。	お近くの Honda 販売店にご相談ください。

通信

メッセージ	原因	処置
回線が混雑していますのでしばらく待ってから接続してください	接続先が話中などで接続できない。	しばらく経ってから再接続してください。
接続できません 通信機器または通信設定をご確認ください	通信状態によりサーバと通信できない。もしくは、internavi 通信設定の接続先に誤りがある。	しばらく経ってから再操作してください。改善しない場合は、接続設定を確認してください。
コンテンツの取得に失敗しました	サーバーからデータを受信できなかった。	しばらく経ってから再接続してください。
認証に失敗しました	サーバとの接続認証に失敗した。	お近くの Honda 販売店にご相談ください。


テレビ

メッセージ	原因	処置
信号が受信できません	電波が届かない。 周波数再配置(リパッキング)が実施された可能性がある。	受信状況のよい場所へ移動してください。 再スキャンしてください。 ▶ オーディオ設定 P. 176
受信中です	電波が弱い、または届かない場合は長期間表示される。	受信状況のよい場所へ移動してください。
データ送信は行えません。	チャンネルがデータ送信に対応していない。もしくは、データ通信の状態が良くない。	データ送信に対応していないチャンネルのため、そのほかのチャンネルでデータ送信を行ってください。
登録できません。	プリセット登録に対応していないチャンネルを選局している。もしくは、データ通信の状態が良くない。	そのほかのチャンネルでプリセット登録をしてください。
受信制御データ設定されていません。	放送局からの放送信号が切り替わった。	受信状況のよい場所でしばらくおまちください。
このチャンネルは視聴できません。	受信状況が良くない場所にいる、もしくは放送局から放送信号が送信されていない。	受信状況のよい場所でしばらくおまちください。
この受信機ではご覧になることができません。	受信に対応していないチャンネルを選局している。	ご覧のチャンネルのカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

DVD、CD、MP3、WMA、AAC

メッセージ	原因	処置
ディスクが読み込めません オーナーズマニュアルをご確認ください	ほこりなどでディスクの表面が汚れている。	ディスクの汚れを拭き取ってください。
	ディスクの表面が結露している。	しばらくしてから再生してください。
	ディスクにキズやそりがある。	キズやそりのあるディスクは使用しないでください。
	ディスクの表裏を逆にしてセットしている。	ディスクのレーベル面を上にしてセットしてください。
	本システムで再生できないディスクを使用している。	本システムで再生できるディスクに交換してください。 ▶ 使用できるディスク P. 180

USB デバイス／ iPod

メッセージ	原因	処置
USB エラー	USB ジャックに問題が発生した。	<ul style="list-style-type: none"> • iPod 本体または USB デバイスを USB ジャックから取り外し、再度接続する。 •  (オーディオ) ボタンを押してオーディオの電源を OFF にしてから ON にする。 • 車両のパワーモードを OFF モードにした後に、アクセサリモードまたは ON モードにする。 いずれの操作でも復帰しない場合は、Honda 販売店にご相談ください。
USB に異常がありました オーナーズマニュアルをご確認ください	USB ジャックに問題が発生した。	
このバージョンはサポートされていません	iPod のソフトウェアバージョンが正しくない。	最新のファームウェアをお使いください。
認証失敗	iPod の認証に失敗した。	iPod 本体を USB ジャックから取り外し、再度接続してください。それでも認証されない場合は、Honda 販売店にご相談ください。
再生できませんでした	対応していない音楽ファイルを再生しようとした。	再生できる音楽ファイルを確認してください。
	音楽ファイルの形式にあった拡張子が付けられていない。	正しい拡張子を付けてください。
	著作権保護のエラーが発生した。	著作権保護付きの WMA ファイルは再生できません。WMA ファイルを記録するときは、著作権保護が付いていないものにしてください。
No Data	iPod、USB デバイス内に再生できる音楽ファイルが無い。	iPod、USB デバイスに音楽ファイルがあるか確認してください。
サポートされていません	未対応の iPod、または認識できない未対応フォーマットの USB デバイスが接続されている。	対応している iPod、USB デバイスの対応フォーマットを確認してください。
	USB データ通信に問題が発生した。	iPod、USB デバイスを USB ジャックから取り外し、再度接続してください。

携帯電話／スマートフォン／Bluetooth

メッセージ	原因	処置
Bluetooth 機器の登録ができませんでした	Bluetooth 機器との通信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> お使いの Bluetooth 対応機器の Bluetooth 設定が ON になっていることを確認してください。詳しくはお使いの Bluetooth 対応機器の取扱説明書を確認してください。 再度 Bluetooth 対応機器を登録してください。 <p>☞ Bluetooth で接続する P. 185</p> <p>それでも登録できない場合は Honda 販売店にご相談ください。</p>
発信できません 携帯電話を確認してください	携帯電話が圏外の場所にある。 携帯電話が接続されていない。	<p>電波が届く場所へ移動してください。</p> <p>携帯電話が接続されていません。お使いの携帯電話の Bluetooth 設定が ON になっていることを確認し、再度接続操作を行ってください。</p> <p>☞ Bluetooth で接続する P. 185</p>
電話帳を取得できませんでした	携帯電話が対応していない。	<p>お使いの携帯電話が本システムとの電話帳の同期機能に対応していることを確認してください。インターナビ・ホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。</p> <p>ホームページ URL : http://www.honda.co.jp/internavi</p>
この電話機は対応していません	携帯電話が対応していない。	<p>お使いの携帯電話は本システムに対応していません。インターナビ・ホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。</p> <p>ホームページ URL : http://www.honda.co.jp/internavi</p>
Bluetooth 接続されていません	ペアリングされていない。	<p>お使いの携帯電話の Bluetooth 設定が ON になっていることを確認し、再度接続操作を行ってください。</p> <p>☞ Bluetooth で接続する P. 185</p>
接続できませんでした	携帯電話が接続されていない。	<p>携帯電話の接続を確認してください。</p> <p>☞ 携帯電話をペアリングする P. 185</p> <p>☞ 別の電話機を選択する P. 187</p>

アプリケーション

メッセージ	原因	処置
問題が発生したため、※※※ を終了します。	使用中のアプリケーションに問題が発生した。	OK を選択して、アプリケーションを一旦終了してください。
※※※ は応答していません。 このアプリケーションを終了しますか？	本システムの負荷が増え、使用中のアプリケーションの動作が停止した。	待機 を選択して、動作が復帰するまでしばらくお待ちください。 OK を選択すると、アプリケーションが再起動、自動復帰します。 アプリケーション復帰後、再度このメッセージが表示される場合は、工場出荷時の状態に戻してください。 ▶ その他の設定 P. 54

※※※ は、エラーが発生したアプリケーション名が表示されます。

ナビについてもっと知る.....	248	地図データを更新する	263
ナビゲーションシステムのしくみ.....	248	通信で認証する場合	263
ルートについて	248	通信ができない場合	263
VICS について	249	地図データ更新について	263
GPS について.....	255	商標、使用許諾について	264
現在地や軌跡の誤差について	256	商標.....	264
ヘルプネットご利用にあたっての注意..	257	地図データ	264
放送局リストのデータについて	257	VICS 情報有料放送サービス契約約款.....	266
用語集.....	258	地上デジタルテレビチューナーについて ..	268
ナビゲーションに関する注意点.....	261		

ナビゲーションシステムのしくみ

ナビゲーションシステムとは、自車のセンサーや人工衛星から集めた情報を基に、自車位置や方向を地図上に表示するシステムです。

ナビゲーションシステムは、以下の2つで成り立っています。

- 3Dハイブリッドセンサー
車の方向を調べ、走行距離や高度差を測定します。現在地を見つけるセンサーです。
- GPS(グローバル・ポジショニング・システム)
人工衛星を使って、現在地を見つけます。システムが走行軌跡と地図を照合して、現在地のずれを補正します。

ルートについて

■ ルート計算の仕様

交通規制情報は、ルート計算時のものを反映します。

ルート計算は、100m スケールの地図に表示されている道路が対象です。一部を除き市街地図にだけ表示される道路は対象外です。なお市街地図に表示されない道路でも、100mスケールの地図に表示されていれば市街地図ルートを表示します。

■ ルート計算のしかた

最初の案内地点は、道路前方にあって自車から最も近い交差点です。

最終案内地点は、目的地から最も近い道路にある直近の2つの交差点のうち、どちらか一方です。目的地付近に道路が見つからないときは、目的地から最も近い道路との交差点が最終案内地点です。

経由地の設定、自宅ルート計算のいずれかを行った場合、ルートは1本のみ計算されます。

出発地～ルート表示開始点、ルート表示終了点～目的地までの距離が遠い場合があります。また、場所によってはルート計算ができないことがあります。

■ ルート表示

出発地、目的地、経由地の前後ではルートが途切れて表示される場合があります。この場合でも、音声案内は継続します。

■ 音声案内

オートリルートされると、元のルートに復帰する地点は案内されません。

■ 交差点拡大図

最初の案内地点では、交差点拡大図が表示されないことがあります。

■ ルート計算結果表示画面での高速料金

特殊な料金体系の高速道路では、正しい料金が表示されない場合があります。

一般有料道路は、一部路線のみ料金表示に対応しています。

高速道路上およびランプ上からルートを計算したとき、および高速道路上に目的地を設定したときは、高速道路を使う区間を判断できないため、料金が正しく表示されない場合があります。

■ オートリルート

目的地や経由地付近に時間規制がある場合、ルート設定時は通行できても、走行中に通行不可となることがあります。このような場合、オートリルートは失敗し誘導は中止されますので、目的地や経由地の場所を変更してください。

VICS について

■ VICS サービスエリアについて

本システムに収録されている VICS エリアは下記の都道府県が対象です。

北海道(北見方面)(旭川方面)(札幌方面)(釧路方面)(函館方面)、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、栃木県、群馬県、茨城県、千葉県、埼玉県、東京都、神奈川県、山梨県、新潟県、長野県、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、石川県、福井県、富山県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、岡山県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

VICS サービスエリアが拡大されても、本システムでは新しく拡大されたサービスエリアでのレベル3(地図表示型)表示はできません。

■ VICIS 情報の集めかた

道路・交通に関するさまざまな情報(渋滞、駐車場、規制情報など)はVICISセンターに集められ、以下の方法で最新の道路交通情報(VICIS情報)として提供されます。

● 電波ビーコン

主に高速道路をカバーしており、電波を使ったビーコンで情報を提供します。今後、電波ビーコンによる情報提供は ITS スポットに移行されます。

● 光ビーコン

主に一般道路をカバーしており、赤外線を使ったビーコンで情報を提供します。

● FM-VICIS

広域をカバーしており、VICIS 情報を受信するFM局のある都道府県内とその周辺の交通情報を提供します。ただし、渋滞回避ルート誘導用のデータは含みません。

● インターナビ交通情報

全国をカバーしています。VICIS センターからの情報をインターナビ情報センターに集積し、そこでさまざまなHonda独自の情報(フローティングカー、気象、駐車場、渋滞予測情報)を加え、リンクアップフリー経由で提供します。出発地にいながら、目的地までの情報を取得できます。

■ VICIS 情報の表示

VICIS 情報のご利用には、月々の情報料は不要です。情報料はお買い上げいただいたシステムの価格に含まれており、その一部がFM多重放送の有料放送視聴料となっています。

📄 VICIS情報有料放送サービス契約約款 P. 266

■ VICIS 情報の画面表示

運転者は、VICIS センターから提供される次のような道路交通情報を、レベル 1～3 の 3 種類の表示形態で活用できます。

渋滞情報(順調情報も含む)／旅行時間情報／交通障害情報／交通規制情報／駐車場情報

● レベル 1 文字情報



文字で交通情報を案内します。

● レベル 2 図形情報



簡易地図イラストなどで交通情報を案内します。

- レベル3 地図、高速/行程ガイド



走行中画面に交通情報を表示して案内します。

■ ビーコン情報の自動表示

別売の VICS 光ビーコンユニットもしくは、ETC2.0 車載器装着時は、電波ビーコンおよび光ビーコンから図形または文字の情報を受信すると、自動的にその内容を表示します。表示された情報は、しばらくすると自動的に消えます。

- 交差点案内表示中は、電波ビーコンおよび光ビーコン情報は表示されません。
- 電波ビーコンおよび光ビーコン情報を自動表示させないようにすることもできます。

☞ VICS の設定 P. 44

■ 緊急情報の自動表示

緊急情報を受信すると、自動的にその内容を表示します。

確認を選択すると、地図画面に戻ります。

■ VICSセンターからのおことわり

VICS センターは、何らかの理由により情報が送信できなくなった場合、メッセージを送信します。

- 「VICS表示設定」の文字情報割り込みがするに設定されている必要があります。

☞ VICS の設定 P. 44

- 自動割り込みされたメッセージは、再度表示することができます。

☞ 交通情報を確認する P. 115

■ VICS を使ったルート計算

交通情報を考慮したルート計算や再計算では、受信済みの情報が考慮されます。

渋滞情報を考慮してルート計算を行うには、インターナビルートでのルート案内が必要です。インターナビルート以外では渋滞情報は考慮されません。

ルート計算は、リンク旅行時間情報、規制情報(通行止め、ランプ閉鎖など)を使用して行います。リンク旅行時間情報は、高速道路では電波ビーコン、FM 多重、インターナビ交通情報から、一般道路では光ビーコン、インターナビ交通情報から提供されます。また規制情報は、電波ビーコン、光ビーコン、FM 多重、インターナビ交通情報から提供されます。

■ルート表示

推奨または**一般**では、VICIS 情報のリンク旅行時間情報と規制情報を考慮したルートを案内します。

■VICIS 音声案内

ルート案内中は、通常の音声案内に加え、VICIS による交通規制、災害、事故の発生や故障車の存在などの情報も音声案内されます。

VICIS 音声案内では、VICIS 情報の更新ごとに、ルート上の VICIS 情報を案内します。

■インターナビ交通情報によるルート計算

通常のルート計算後に、インターナビルートを自動的に受信します。また、ルート案内中に定期的にインターナビ情報センターに接続します。インターナビ情報センターでは定期的に渋滞情報を考慮したルートを再計算し、ルートを自動配信します。

■6 ルートのとき

現在、インターナビサーバーからは以下の 6 ルートが配信されています。

- **スマートルート**：時間、料金、ETC 割引をバランスよく考慮したルート
- **最速ルート**：とにかく最短時間で目的地まで到着できるルート
- **最速無料優先ルート**：一般道、無料の高速道路を優先した最短時間ルート
- **らくらく運転ルート**：道幅が広めで右左折が少なく走り易い初心者向けルート
- **省燃費ルート**：燃料消費量が最小で、CO₂ 排出量を削減できるルート
- **ETC 割引ルート**：ETC 割引を積極的に利用、料金を割安にするルート

■渋滞予測情報

インターナビ交通情報では、過去の VICIS 情報に統計・予測処理を行って作成した渋滞予測情報(予測リンク旅行時間情報)を提供します。この情報は、VICIS ルート計算や到着予想時刻に反映されます。

予測リンク旅行時間情報が提供されている箇所でも、地図上に表示される渋滞、混雑、順調を示す矢印は予測情報ではありません。よって、地図で順調と示されていても、予測リンク旅行時間情報が長いとその箇所を避けるルートを案内する場合や、渋滞でも予測リンク旅行時間情報が短いとその箇所を通るルートを案内する場合があります。

■ インターナビ・フローティングカーシステム

インターナビ・リンク プレミアムクラブ会員様の走行路線および走行時間の情報です。この情報を統計処理して共有することで、通常のVICS情報よりも正確なルート計算が可能です。この仕組みを応用して、都市高速のジャンクションの手前などでは、方面車線別の走行所要時間を考慮したルートを提供します。

- この情報から、個人は特定されません。
- 提供いただいたフローティングカー情報は、交通情報作成のための処理を行う以外の目的では一切使用しません。
- フローティングカー情報のインターナビ情報センターへの提供は、「internavi」のフローティングカー情報提供がするに設定されている場合に行われます。

📌 時計／情報設定 P. 48

■ VICS 使用時のメッセージ

VICS 情報を利用して、規制などの交通情報を音声で案内します。場合によっては、規制の原因や具体的な事象が案内されます。

規制

状況	音声案内
通行止めの規制がある	この先通行止めです
速度規制がある (例：時速 50km 規制)	この先 50 キロ規制です この先徐行区間です
車線規制がある	この先車線規制があります
片側規制がある	この先対面通行です この先片側交互通行です
チェーン規制がある	この先チェーン規制があります
オンランプ・オフランプ規制がある	この先ランプ閉鎖です

事象

状況	音声案内
事故発生	この先事故発生地点です
火災発生	この先火災発生地点です
故障車がある	この先故障車があります
路上障害物がある	この先障害物があります
工事箇所がある	この先工事中です
作業箇所がある	この先作業中です
行事の案内	この先催し物があります。 す。
気象の案内	この先雨です この先凍結があります
災害発生	この先災害があります この先土砂崩れがあります す

■ VICIS 情報が受信しにくい状況

以下のような状況では、VICIS 情報が良好に受信できないことがあります。受信が完了するまでの所要時間は、電波状況により変化します。

■電波ビーコン／光ビーコン

- 大型車の近くを走行中
- 太陽光やネオンサインの影響がある
- 高架下を走行中
- 受信機の周辺に物を置く
- 積雪などのしゃへい物がある
- VICIS センターのメンテナンス中

■FM 多重放送

- 近くに高圧線／信号機／ネオンサインがある
- トンネル内を走行中
- 高架下を走行中
- 障害物となる建物や山がある
- 放送局から遠く離れている
- VICIS センターのメンテナンス中

■インターナビ交通情報

- 携帯電話の電波状況が悪い
- トンネル内を走行中
- インターナビ情報センターのメンテナンス中

■ 注意事項

- エンジン始動直後や放送局が切り替わった直後は、受信済み情報から表示されるため、受信完了していないページがとばされることがあります。
- 電波ビーコン、光ビーコン、FM文字多重の各形態から提供される情報の密度や対象道路は、それぞれ異なっている場合があります。また情報はおよそ5分間隔で更新されるため、地図上のVICIS情報表示が増減する場合があります。
- 約30分間新しいVICIS情報が受信されない場合、データが自動的に消去され、表示が消えることがあります。
- 渋滞情報はVICISセンターでの収集、編集、送信に5～10分程度の時間がかかるため、実際の状況が変化している場合があります。
- VICISリンクの番号が更新されると、今までVICIS情報が表示されていた道路で表示されなくなる場合があります。地図データを更新して本システムのVICISリンク番号が更新されれば、再度正しく表示するようになります。
- VICISリンクの更新は年1回行われます。新しくできた道路、なくなった道路、新たに

VICISリンクとして定義された道路がある場合は、それらに接続する道路のVICISリンク番号が変更されることがあります。VICISリンク番号の変更については、VICISセンターにお問い合わせください。

- VICISセンターで情報収集している駐車場のみ、VICIS情報を表示します。
- 遠くの通行止め、ランプ閉鎖は迂回しない場合があります。走行中に通行止めやランプ閉鎖のある場所に近づくと、渋滞考慮オートリルート機能によってルート計算します。
- 高速道路のVICIS電波ビーコン(2.4GHz)による情報提供は、今後ITSスポットによる情報提供に移行します。詳しくは、国土交通省道路局 ITS 推進室ホームページをご覧ください。

■ VICIS センターの運用時間

FM 多重放送

24時間(ただし月曜日の午前1～5時は運用休止)

ビーコン、インターナビ

24時間

■お問い合わせ先

巻末の本田技研工業株式会社「お客様相談センター」までご連絡ください。

- VICS 車載器の調子や使用方法
- VICS 車載器の受信可否
- 地図表示(レベル 3)の内容
- VICS 情報の受信エリア
- VICS 情報の内容の概略

下記の VICS 関連については VICS 情報問い合わせ先までご連絡ください。

- 文字表示(レベル 1)の内容
- 簡易図形表示(レベル 2)の内容
- VICS の概念
- サービス提供エリア

VICS 情報問い合わせ先

電話番号：0570-00-8831

- 全国から市内通話料金でご利用になれます。
 - PHS、IP 電話などからはご利用できません。
- 電話受付時間：9:30～17:45(土曜、日曜、祝日、年末年始休暇を除く)
- 受付 FAX 番号：03-3562-1719(全国)
- FAX 受付時間：24 時間

ホームページアドレス：

<http://www.vics.or.jp/>

VICS の最新情報や FM 多重放送局の周波数の情報などをご覧ください。

なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めの Honda 販売店または、巻末の本田技研工業株式会社「お客様相談センター」までご連絡いただくことをお勧めします。

GPS について

Honda インターナビシステムでは、GPS と自立航法の 2 つの方法で位置を決めます。

■GPS による測位

GPS(Global Positioning System: グローバル・ポジショニング・システム)とは、GPS 衛星から位置測定用の電波を受信して現在地を測位するシステムです。

GPS 衛星は、地球の周り高度 21,000km に打ち上げられており、3 つ以上の衛星から電波を受信すると、測位が可能になります。GPS による測位には、3 次元測位と 2 次元測位の 2 種類があります。

3 次元測位

緯度/経度/高度で測位します。4 個以上の GPS 衛星の電波を良い状態で受信できたときの測位方法です。

2 次元測位

GPS 衛星電波の受信状態があまり良くないときは、緯度/経度の 2 次元で測位します。高度は測位できないため、3 次元測位よりも測位の誤差がやや大きくなります。

■自立航法による測位

走行距離を車速パルスから、また曲がった方向を振動ジャイロセンサーから検出して現在地を割り出す方法です。

■GPS と自立航法を組み合わせた測位の特徴

- GPS 衛星の電波が受信できなくても、自立航法で測位できます。
- 自立航法による測位だけでは、現在地の表示が徐々にずれてくることがあります。GPS と自立航法を組み合わせると、GPS 測位で自立航法のずれが修正されるため、測位精度が高くなります。

■測位の精度を高めるためのしくみ

■3D ハイブリッドセンサー

3D ハイブリッドセンサーを内蔵しています。車速パルスとジャイロセンサーによる自立航法で検出した高度差を考慮する高精度 3D ハイブリッドシステムで高精度な測位が可能です。

誤差の学習や補正

3D ハイブリッドセンサーは、自身で計算した現在地と GPS 測位による現在地を常に比較し、発生した誤差を学習しています。その学習内容に応じて、さまざまな要因によって生じる誤差を補正しています。走行を重ねるにつれて学習が蓄積されるため、徐々に測位の精度が高くなっていきます。

■マップマッチング

GPSや自立航法による測位には誤差が生じることがあるため、現在地が河川など道路以外になることがあります。このようなとき、「車は道路上を走るもの」と考え、現在地を近くの道路上に修正する機能がマップマッチングです。本システムでは、GPS と自立航法で精度の高い測位をした上でマップマッチングが働くため、さらに正確な現在地表示が可能です。

現在地や軌跡の誤差について

■GPS 測位不可による誤差

- 2 つ以下の GPS 衛星の電波しか受信できないときは、測位できないことがあります。
- 次のような場所では、GPS 衛星の電波がさえぎられて受信できないため、測位できないことがあります。
 - トンネルの中やビルの駐車場
 - 高層ビルの群集地帯
 - 2 層構造の高速道路の下
 - 密集した樹木の間
 - 地下駐車場
- 次のような場合は、電波障害の影響で、一時的に GPS 衛星の電波を受信できなくなることがあります。
 - 車載テレビで 56 チャンネル(UHF)を受信している。
 - GPS アンテナの近くで自動車電話や携帯電話を使っている。
 - GPS アンテナの上部やまわりに金属製の物を置いている。
 - ウィンドーに金属を含有するウィンドーフィルムなどを貼り付けている。このようなフィルムは、感度が低下したり、電

波を受信できなくなったりすることがあります。

■GPS 衛星自体による誤差

- GPS 衛星の配置が悪いとき(衛星が同じような方向や同じような高さにあるとき)は、十分な精度が得られないことがあります。
- GPS 測位の高さ方向に関する精度は、水平方向よりもやや低くなります。これは、自らよりも上にある衛星の電波は受信できても、下(地球の裏側)に位置している衛星の電波は物理的に受信できないので、高さに関して十分な比較ができないためです。

■その他の誤差

以下のような場合は、現在地がずれやすくなります。

- 角度の小さな Y 字路を走行
- 高低差のある道を走行
- 高速道路と側道が近接している
- 緩やかなカーブを走行した後
- チェーンを装着／タイヤを交換した後
- 旋回や切り返しが続いた
- タイヤがスリップしやすい状況
- ターンテーブルでの旋回

- GPS が受信できなくなっていた
- 蛇行運転をした
- ヘアピンカーブが続いた
- ループ橋などを通った
- 地図にない道を通った
- 渋滞などで、低速で発進、停止を繰り返した
- 車輛運搬車などで移動した
- 碁盤の目状の道路を走った
- 工場などの施設内の道路を走行中、施設に隣接する道路に近づいた
- エンジンをかけてすぐに走行し始めた
- 地下駐車場から地上に出た

■ その他

- 本システムが作動したあとすぐに走行すると、測位までの時間が長くなります。
- 一度電源が切れた場合(バッテリーを外したとき、ヒューズが切れたとき)は、測位までの時間が長くなります。

ヘルプネットご利用にあたっての注意

- 緊急事態が発生したときは、人命救助とけが人の対処および安全の確保を最優先にしてください。
- 緊急事態の発生により、車内で燃料の匂いや異臭を感じる時は、車内にとどまらずにただちに車外の安全な場所に避難してください。
- 本システムは衝撃などによって、作動しなくなる場合があります。このような場合には、携帯電話などから 119 番通報してください。
- バッテリーの電圧低下または接続が切断されたとき、ヘルプネットに通報できない場合があります。
- 次の場合は、ヘルプネットに通報できません。
 - 携帯電話サービス圏外でご使用の場合
 - 本システムや携帯電話接続機器、アンテナ、およびこれらの電気配線に異常または損傷があり、故障している場合
- 自動接続時は繰り返し、手動接続時は 2 回まで、ヘルプネットへの回線接続を行います。
- 緊急通報後に救急車両を待つ間は、後続車の追突などの二次災害を防ぐ手段をとり、乗員は安全な場所に避難してください。

なお、車外に避難するときは、パーキングブレーキを確実に作動させ、車両のパワーモードを OFF モードにしてください。

- スピーカーやマイクに故障などがあると、ヘルプネットのオペレーターと通話ができません。これらの機器が故障したときは、必ず Honda 販売店へお問い合わせください。
- 実際の通報地点とヘルプネットに送信される車両位置には誤差が発生することがあります。通報地点や近くの目標物については、ヘルプネットのオペレーターと相互に確認してください。
- いたずらなどの理由で救急車両などの出動が起きた場合、該当費用に関する請求や罰則が適用されることがあります。

放送局リストのデータについて

VICS 放送局リスト、AM・FM 放送局リストのデータは 2015 年 6 月調査現在のものです。放送局の周波数(チャンネル)変更が行われた場合には、受信できない場合や受信した放送局が表示と異なる場合があります。

用語集

インターネット・リンク プレミアムクラブ

本システムオーナーの方にご加入いただく会員制度です。Honda 独自のテレマティクスサービス、無償・有償の地図更新サービス(スマート地図更新サービス)、パソコンおよび携帯電話のパーソナル・ホームページなど、さまざまなドライブサポートをご提供します。

オートリルート

ルート案内中に推奨ルートを外れてしまったとき、自動的に他のルートを探して元のルートに戻す機能です。

📍 **ルートから外れたら** P. 112

加速度センサー

車の上り下りを調べる部品です。

施設マーク

お店や施設を地図上で見やすくするために、イラストで表現したマークです。

📍 **施設マークの表示/非表示** P. 87

車速センサー

車の走行速度を測定する部品です。

📍 **測位の精度を高めるためのしくみ** P. 256

振動ジャイロセンサー

車の方向を調べる部品です。

📍 **測位の精度を高めるためのしくみ** P. 256

スマート IC

ETC 専用のインターチェンジのことです。

📍 **ルート探索・案内の設定** P. 36

走行軌跡

自車が走ってきた軌跡を点線で表示します。

📍 **ルート案内中の画面表示** P. 18

駐車場セレクト

インターネット交通情報の駐車場情報を、あらかじめ設定した条件で表示させる機能です。表示順位を決めたり、表示する駐車場を絞り込んだりすることができます。

📍 **駐車場セレクトを設定する** P. 40

パーソナル・ホームページ

インターネット・リンク プレミアムクラブが提供するパソコン・携帯電話向けのサービスで、自宅のパソコンからルート計算したり、車のメンテナンス状況を管理したりすることができます。

📍 **登録地点の名称を編集する** P. 85

ビーコン

VICS 情報を送信する装置で、道路脇に設置されています。設置場所周辺の交通情報は、ここから送信されます。

電波ビーコンの情報は、ETC2.0 車載器(別売)を装着して受信できます。ETC2.0 車載器については、Honda 販売店にご相談ください。電波ビーコンおよび光ビーコンの情報は、VICS 光ビーコンユニット(別売)を装着して受信できます。VICS 光ビーコンユニットについては、Honda 販売店にご相談ください。

📍 **VICS 情報の集めかた** P. 250

マップコード

任意の地点の位置をコード化し、1～12桁の番号と「*」(アスタリスク)で表したものです。住所では表わせないところも特定することができます。

マップコードについては、デンソーコミュニケーションズのホームページをご覧ください。

📍 **マップコードから探す** P. 102

マップマッチング

走行している道路から外れた位置に自車位置マークを表示するなどの誤差に対し、走行軌跡と地図をコンピューターで照合してずれを補正することで、自動的に自車位置マークを道路上に表示させる機能です。

📍 **測位の精度を高めるためのしくみ** P. 256

リンク旅行時間

交差点～交差点など、区切られた区間(リンク)の通過所要時間です。Honda インターナビシステムは、主にこの情報を積算することでルート計算を行います。(FM-VICS 情報には一般道のリンク旅行時間は含まれていません。)

AAC(エー・エー・シー)

Advanced Audio Coding の略で、映像の圧縮規格である MPEG-2 や MPEG-4 で使われている音声圧縮方式です。MP3 よりも約 1.4 倍の圧縮効率で、音質はほとんど変わりません。

AAC ファイル内には曲名/アーティスト名/アルバム名/ジャンル名などの情報が「ID3 Tag」や「MPEG-4 header」と呼ばれるデータで記録されており、パソコンなどでその情報を表示することができます。

Bluetooth(ブルートゥース)

パソコン、ミュージックプレイヤー、デジタルカメラなどの電子機器間でワイヤレス通信するための標準規格です。

本システムでは、携帯電話または Bluetooth 対応機器を無線接続して通信機能を使用することができます。

▶ 携帯電話を使う P. 183

d(データ放送)

番組とは別に、放送局の情報や天気予報、放送中の番組の詳細な情報などを確認できるサービスです。

▶ オーディオメニュー画面 P. 140

dts(ディー・ティー・エス)

Digital Theater Systems(デジタル・シアター・システム)の略称です。世界の約 27,000 スクリーン以上の映画館で採用されている劇場用デジタル・サウンド・システムの新方式です。

DSRC(ディー・エス・アール・シー)

Dedicated Short Range Communication の略で、高度道路交通システム(ITS: Intelligent Transport Systems)で採用される、狭い範囲での双方向通信を目的とした通信方式です。道路に設置された「ITS スポット」と車側の「ETC2.0 対応車載器」との間で高速・大容量通信を行うことにより、広域な道路交通情報や画像を受信することができます。

DSSS(ディー・エス・エス・エス)

Driving Safety Support Systems(安全運転支援システム)の略で、ドライバーの認知、判断の遅れや誤りによる交通事故を未然に防止することを目的としたシステムです。路側センサ、信号情報、道路線形情報から、車両や歩行者の位置、停止線までの距離などを検知して、光ビーコンなどによる無線通信を通して、必要時にドライバーに注意を促します。

EPG(イー・ピー・ジー)

Electronic Program Guide の略で、テレビに番組表を表示させるシステムのことです。表示されるチャンネルは、物理チャンネル番号と3桁チャンネル番号の2種類です。本システムでは、13 ~ 62ch の物理チャンネルを受信できます。

▶ オーディオメニュー画面 P. 140

ETC(イー・ティー・シー)

Electronic Toll Collection System の略で、自動料金収受システムのことです。

GPS(ジー・ピー・エス)

Global Positioning System(グローバル・ポジショニング・システム)の略称です。3 つ以上のGPS 衛星から地上に放射される電波を同時に受信し、現在位置を知ることができるシステムです。

📌 **GPS について** P. 255

internavi ルート

インターナビ情報センターが、蓄積したノウハウとさまざまな情報からお客様のニーズに応じたルートを計算します。本システムでは、インターナビ情報センターが計算したルートを受信し、利用することができます。

📌 **ルート条件を変更する** P. 122

MP3(エム・ピー・スリー)

MPEG-1 Audio Layer3 の略称で、MPEG の音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式の一つです。

MPEG とは Motion Pictures Experts Group の略で、ビデオ CD などに採用されている映像圧縮規格です。

VICS(ビックス)

Vehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略で、1996 年春に首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報を運転者に伝えるための通信システムです。VICS 情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報を地図上に表示できます。また、情報を簡単な地図イラストや文字で見することもできます。

VICS リンク

VICS 情報が提供(予定を含む)されているまたは提供予定の道路区間を、交差点やインターチェンジなどで分割し、番号を付けた区間のことです。

インターナビ交通情報も同じ番号体系を利用し、フローティングカーシステムによって VICS データの未提供リンクを補っています。

📌 **注意事項** P. 254

WAV(ウェブ)

WAVE の別名で、正式名称は RIFF waveform Audio Format。Microsoft 社と IBM 社により開発された Windows で使用される標準音声フォーマットです。

WMA(ダブルユー・エム・エー)

Windows Media Audio の略称で、Microsoft 社の音声圧縮フォーマットです。MP3 よりも高い圧縮率で音声データを圧縮する方式です。

WMA は、著作権保護機能(DRM)をサポートしており、著作権で保護された WMA ファイルを再生するには、ライセンスキーが発行されたプレイヤーに限定されています。本システムでは、著作権で保護された WMA ファイルは再生することができません。

3D ハイブリッドセンサー

車の方向(振動ジャイロセンサー)、車の高度差(加速度センサー)、車の走行速度(車速センサー)を測定して、自車位置を決める部品です。

📌 **測位の精度を高めるためのしくみ** P. 256

■著作権について

■重要

本使用規定(「本規定」)は、お客様と株式会社ゼンリン(「株」ゼンリン)間の「本機」(「機器」)に格納されている地図データおよび検索情報等のデータ(「本ソフト」)の使用許諾条件を定めたものです。本ソフトのご使用前に、必ずお読みください。本ソフトを使用された場合は、本規定にご同意いただいたものとします。

■使用規定

1. (株)ゼンリンは、お客様に対し、機器の取扱説明書(「取説」)の定めに従い、本ソフトを本ソフトが格納されている機器で使用する権利を許諾します。
2. 本ソフトの媒体や取説にキズ・汚れまたは破損があった場合の保証条件は、本ソフトが格納されている機器を製造しているメーカー等の第三者が別途定める保証条件によるものとします。
3. お客様は、本ソフトのご使用前には必ず取説を読み、その記載内容に従って使用するものとし、特に以下の事項を遵守するものとします。

(1)必ず安全な場所に車を停止させてから本ソフトを使用すること。

(2)車の運転は必ず実際の道路状況や交通規制に注意し、かつそれらを優先しておこなうこと。

4. お客様は、以下の事項を承諾するものとします。

(1)本ソフトの著作権は、(株)ゼンリンまたは(株)ゼンリンに著作権に基づく権利を許諾した第三者に帰属すること。

(2)本ソフトは、必ずしもお客様の使用目的または要求を満たすものではなく、また、本ソフトの内容・正確性について、(株)ゼンリンは何ら保証しないこと。従って、本ソフトを使用することで生じたお客様の直接または間接の損失および損害について、(株)ゼンリンは故意または重過失の場合を除き何ら保証しないこと。(本ソフトにおける情報の収録は、(株)ゼンリンの基準に準拠しております。また、道路等の現況は日々変化することから本ソフトの収録情報が実際と異なる場合があります。)

(3)本規定に違反したことにより(株)ゼンリンに損害を与えた場合、その損害を賠償すること。

5. お客様は、以下の行為をしてはならないものとします。

(1)本規定で明示的に許諾される場合を除き、本ソフトの全部または一部を複製、抽出、転記、改変、送信すること。

(2)第三者に対し、有償無償を問わず、また、譲渡・レンタル・リースその他方法の如何を問わず、本ソフト(形態の如何を問わず、その全部または一部の複製物、出力物、抽出物その他利用物を含む。)の全部または一部を使用させること。

(3)本ソフトをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすること、その他のこれらに準ずる行為をすること。

(4)本ソフトに無断複製を禁止する技術的保護手段(コピープロテクション)が講じられている場合、これを除去・改変その他方法の如何を問わず回避すること。

(5)その他本ソフトについて、本規定で明示的に許諾された以外の使用または利用をすること。

■ お客様の登録されたデータについて

- 本システムの修理において、お客様の登録されたデータの保証についてはご容赦願います。
- 本システムが故障した場合、お客様の登録されたデータの保証についてはご容赦願います。

■ その他

- 本システムの周辺に磁気を近づけないでください。故障の原因になります。

■ 困ったときは

本システムの動作に問題がある場合は、以下の参照先をご覧ください。お問い合わせ窓口にご連絡ください。

- ナビゲーションに関する問題

▶ ナビゲーション P. 227

インターナビ ホームページにも、お問い合わせの多い質問が掲載されています。

<http://www.honda.co.jp/internavi/>

- 携帯電話の接続や、通信に関する問題

▶ 携帯電話 P. 232

- 交通情報に関する問題

▶ ルート案内 P. 231

- お客様相談センターに電話する

▶ お客様相談センター(巻末をご覧ください)

地図更新は、インターナビ・リンク プレミアムクラブの会員サービスとして、購入から3年以内に1度だけ無料で実施することができます。

通信で認証する場合 通信

地図更新は、エンジン駆動中にリンクアップフリー通信が可能な状態で行ってください。

1. 最新の地図バージョンが収録された地図更新用USBメモリーを、USBジャックに接続する。

▶ 現在の地図バージョンは確認できます。

📁 **本システム・USBメモリーのデータを管理する** P. 222

2. **更新する**を選択する。

3. **通信で認証を行う**を選択する。

▶ 認証が完了すると「認証できました。確認を押下すると再起動し更新の準備を行います」という画面が表示されます。

4. **確認**を選択する。

▶ 本システムが自動的に再起動し、プログラムの更新が約3分間行われます。

▶ この間は、オーディオを含むすべての機能は使用できません。

▶ プログラムの更新が終わると、システムが再起動し、自動的に地図データおよびその他の情報(データ)の更新が開始されます。更新には約25分かかります。

▶ 正常に地図更新が完了すると、「地図更新が完了しました」と表示されます。

5. 地図更新用USBを取り外し、**確認**を選択する。

▶ 販売店備え付けの地図更新用USBを使用した場合は地図更新用USBを販売店に返却します。

通信ができない場合

リンクアップフリー通信による認証ができない場合のみ、販売店などで発行するパスワードを用いて地図更新権利の認証を行います。詳しくは、Honda 販売店にお問い合わせください。

地図データ更新について

- エンジン停止中に更新の操作を行うと、バッテリーの充電状態によってはエンジンが始動できなくなることがあります。
- 地図更新中は、画面に進捗が表示されません。
- 更新済みの地図を古いバージョンに戻すことはできません。
- 地図更新中は、ナビゲーション機能は使用できません。
- 地図更新中に車両のパワーモードをOFFモードにすると、次回エンジン始動時に続きから更新を始めます。

商標

- ©2015 一般財団法人日本デジタル道路地図協会
- ©2016 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION
- ©2016 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION
- © ジオ技術研究所
- ©2015 FueTrek Co., Ltd. All rights reserved.
- ©2017 ZENRIN CO., LTD.
- マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。



- Microsoft、Windows Media は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 「FOMA」は NTT ドコモの登録商標です。

- ETC**® は一般財団法人 ITS サービス高度化機構 (ITS-TEA) の登録商標です。
- VICS は、一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。



- Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。



- 「iTunes」「iPod touch」「iPod nano」「iPod classic」「iPod」は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。



- 本システムのソフトウェアの一部は©2013 The FreeType Project (www.freetype.org) の著作権を取得しています。すべての権利はその所有者に帰属します。
- HDMI®、HDMI® ロゴおよび High Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国々における HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。

地図データ

- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 50 万分の 1 地方図及び 2 万 5 千分の 1 地形図を使用しています。（承認番号 平 26 情使、第 244-B346 号）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院の技術資料 H・1-No.3「日本測地系における離島位置の補正

- 量」を使用しています。（承認番号 国地企調発第 78 号平成 16 年 4 月 23 日）
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 50m メッシュ（標高）を使用しています。（承認番号 平 27 情使、第 1048-001 号）
- この地図の作成に当たっては、一般財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しています。（測量法第 44 条に基づく成果使用承認 10-019T）
- 本ソフトに使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を利用して、MAPMASTER が作成したものを使用しています。
- 本ソフトを無断で複写・複製・加工・改変することはできません。また、このナビゲーションに搭載されている地図の内容の一部または全部の複製を禁じます。
- 本ソフトに使用している電話番号検索はタウンページ 2016 年 3 月のもを使用しています。
- VICS** は一般財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- “ゼンリン” および “ZENRIN” は株式会社ゼンリンの登録商標です。

- ソフトで表示している経緯度座標数値は、日本測地系に基づくものとなっています。
- 道路データは、高速、有料道路についてはおおむね 2016 年 6 月、国道、都道府県道についてはおおむね 2016 年 4 月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される地図が現場の状況と異なる場合があります。
- 3D交差点……ルート案内時、東・名・阪の主要交差点をリアルデザインで案内します。
※ 全ての交差点において収録されているわけではありません。
- ジャンクションビュー…… ルート案内時、自動的に高速道路・首都高速道路・都市高速道路のジャンクションをリアルデザインで案内します。
※ 全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 方面看板…… ルート案内時、国道をはじめとした一般道の行き先案内を表示します。(全国の主要交差点)
※ 全ての交差点において収録されているわけではありません。
- 細街路規制データは、おおむね2016年1月までに収集された情報に基づき製作されておりますが、表示される規制データが現場の状況と異なる場合があります。
- 経路探索は、2万5千分の1地形図(国土地理院発行)の主要な道路において実行できます。ただし、一部の道路では探索できない場合があります。また、表示された道路が現場の状況から通行が困難なときがあります。現場の状況を優先して運転してください。
- 交通規制は、普通自動車に適用されるもののみです。また、時間・曜日指定の一方通行が正確に反映されない場合もありますので、必ず実際の交通規制に従って運転してください。本品に使用している交通規制データが現場の交通規制と異なるときは、実際の交通規制標識・標示などを優先して運転してください。
- 本品に収録されている情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては、実際の道路状況および交通規制に従ってください。地図の内容は、予告なく新しい地図データに更新されることがあります。
- 「市街地図」データは(株)ゼンリン発行の住宅地図に基づき作成しております。なお、当該「市街地図」は地域により作成時期が異なるため、一部整合が取れていない地域があります。また、「市街地図」には、データの整備状況により一部収録されていない地域があります。

郵便番号データについて

郵便番号検索データ：2016年5月

その他情報提供元

- 高速道路・有料道路：2016年6月
- 国道・都道府県道：2016年4月
- 交通規制データ：2016年5月
- 細街路規制データ：2016年1月
- VICS 開局エリア：2003年2月
- VICS リンクデータ：2015年11月
- 高速・有料道路料金データ：2016年6月
- 住所検索データ：2016年5月
- 電話番号検索(タウンページ)：2016年3月
- 郵便番号検索データ：2016年5月
- ジャンル検索データ：2016年4月
- 周辺検索データ：2016年4月
- 市街地図データ：2016年1月
- 新市街地図データ：2016年6月
- レーン情報：2016年5月
- ジャンクションガイド(JCT)：2016年6月
- ジャンクションガイド(ランプ)：2016年6月
- 高速道路出入口：2016年6月
- 地形図：2016年4月

VICIS 情報有料放送サービス契約約款

■ 第 1 章 総則

(約款の適用)

第 1 条

一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)は、放送法(昭和 25 年法律第 132 号)第 147 条の規定に基づき、この VICIS 情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。)を定め、これにより VICIS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第 2 条

当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の VICIS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第 3 条

この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1)VICIS サービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2)VICIS サービス契約

当センターから VICIS サービスの提供を受けるための契約

(3)加入者

当センターと VICIS サービス契約を締結した者

(4)VICIS デスクランブラー

FM 多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

■ 第 2 章 サービスの種類等

(VICIS サービスの種類)

第 4 条

VICIS サービスには、次の種類があります。

(1)文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2)簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3)地図重畳型サービス

車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICIS サービスの提供時間)

第 5 条

当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICIS サービスを提供します。

■ 第 3 章 契約

(契約の単位)

第 6 条

当センターは、VICIS デスクランブラー1 台毎に 1 の VICIS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第 7 条

VICIS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ね NHK-FM 放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況により VICIS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第 8 条

VICIS サービスは、VICIS 対応 FM 受信機(VICIS デスクランブラーが組み込まれた FM 受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICIS サービスの種類の変更)

第 9 条

加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第 4 条に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第 10 条

加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第 11 条

当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者が VICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき

(2) 加入者の所有する VICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第 12 条

当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。

2 第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、

当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第 4 章 料金

(料金の支払い義務)

第 13 条

加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第 5 章 保守

(当センターの保守管理責任)

第 14 条

当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第 15 条

当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。

2 当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第 6 章 雑則

(利用に係る加入者の義務)

第 16 条

加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第 17 条

当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは、当該変更においても、変更後 3 年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能

な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

2 VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

■ 別表

視聴料金 300 円(税抜き)

ただし、車載機購入価格に含まれております。

地上デジタルテレビチューナーについて

本システムは、新 RMP 方式の地上デジタルテレビチューナーを採用しています。

新 RMP 方式は、B-CAS カードを使用せずに地上デジタル放送の視聴ができるため、B-CAS カードは付属しておりません。

新 RMP 方式とは、地上デジタル放送のコンテンツ権利保護専用方式です。

詳しくは、下記のサイトをご覧ください。

一般社団法人地上放送 RMP 管理センター

<http://www.tmp.or.jp>

■ ご留意していただくこと

本機は、ロヴィコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。

この著作権保護技術の使用はロヴィコーポレーションの認可が必要であり、ロヴィコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっていきます。改造または分解は禁止されています。

■ 製造メーカーについて

この地上デジタルテレビジョン放送に対応する受信機は富士通テン(株)の製造です。



音声コマンド

音声コマンド.....	270
基本操作コマンド.....	270
ナビゲーションコマンド.....	270
エアコンコマンド.....	273
オーディオコマンド.....	273
曲を探すコマンド.....	274
ハンズフリーコマンド.....	274
数字コマンド.....	274
マーカー一覧.....	276
ジャンル一覧.....	278

基本操作コマンド

本システムの基本的な操作を行うコマンドです。

電話をかける
曲をさがす
オーディオを操作する
エアコンを操作する
ナビを操作する
インターナビ
音声操作設定
ヘルプ
今、何時？
今日は何日？

ナビゲーションコマンド

ナビゲーションに関するコマンドをご紹介します。

施設名で探す
自宅
現在地周辺で探す
ルート周辺で探す
目的地周辺で探す
電話番号で探す
ルート消去
地点登録

近くの／ルート周辺の／目的地周辺の
レジャー(レジャー)
遊園地・テーマパーク(ユウエンチ)
公園・緑地(コウエン)
ゲーム・ボウリング(ゲーム)
サーキット・カート場(サーキット)
キャンプ・オートキャンプ(キャンプ)
海水浴場・湖水浴場(カイスイヨクジョウ)
プール(プール)
動物園(ドウブツエン)
博物館(ハクブツカン)
美術館(ビジュツカン)
ギャラリー(ギャラリー)
水族館(スイゾクカン)
植物園(ショクブツエン)
資料館(シリョウカン)
スポーツ(スポーツ)
ゴルフ場(ゴルフジョウ)
ゴルフ練習場(ゴルフレンシウジョウ)
スキー／スノボ場(スキー)
スケート場(スケートジョウ)
テニスコート(テニスコート)
スポーツ施設・運動公園(スポーツシセツ)
スタジアム・球場(スタジアム)
スポーツクラブ(スポーツクラブ)
映画館(エイガカン)
劇場(ゲキジョウ)
ホール・会館(ホール)

武道館(ブドウカン)
文化施設(ブンカシセツ)
ギャンブル(ギャンブル)
競馬場(ケイバジョウ)
競艇・競輪・オートレース場(キョウテイ)
宝くじ(タカラクジ)
パチンコ・スロット(パチンコ)
麻雀(マージャン)
カラオケ(カラオケ)
カラオケボックス(カラオケボックス)
カラオケ喫茶(カラオケキッサ)
インターネットカフェ・マンガ喫茶(マンガキッサ)
天文台(テンモンダイ)
テレビ局(テレビキョク)
ラジオ局(ラジオキョク)
コンビニ(コンビニ)
ショッピングモール(ショッピングモール)
アウトレットモール(アウトレットモール)
地下街(チカガイ)
自動車用品(カーヨウヒン)
家電(カデン)
スーパー(スーパー)
食料品(ショクリョウヒン)
食肉・鮮魚(ショクニク)
野菜・果物(ヤサイ)
お酒・飲料(オサケ)
パン・お菓子(パン)

デパート・百貨店(デパート)
 生活・雑貨(セイカツ)
 レンタルビデオ・CD(レンタルビデオ)
 ホームセンター(ホームセンター)
 書店(ショテン)
 薬局・ドラッグストア(ヤッキョク)
 ディスカウント・リサイクル(ディスカウ
 ント)
 インテリア・家具(カグ)
 携帯ショップ(ケイタイショップ)
 ファッション・雑貨(ファッション)
 紳士服・婦人服(シンシフク)
 ジーンズショップ(ジーンズショップ)
 ベビー・マタニティー用品(ベビーヨウヒ
 ン)
 おしゃれ雑貨・衣類(オシャレザッカ)
 靴販売店(クツハンバイテン)
 めがね店(メガネテン)
 呉服(ゴフク)
 趣味・スポーツ(シュミ)
 スポーツショップ(スポーツショップ)
 ゴルフショップ(ゴルフショップ)
 アウトドア・フィッシング(アウトドア)
 おもちゃ(オモチャ)
 アニメ・ゲームグッズ店(アニメグッズ)
 プレイガイド(プレイガイド)
 ファミレス(ファミレス)
 レストラン(レストラン)

カフェ(カフェ)
 ファーストフード(ファーストフード)
 スイーツ(スイーツ)
 牛丼・丼物(ギユウドン)
 和食(ワショク)
 寿司・回転寿司(スシ)
 お好み・もんじゃ・たこ焼き(オコノミヤキ)
 すきやき・しゃぶしゃぶ(スキヤキ)
 とんかつ・串揚げ(トンカツ)
 そば・うどん(ソバ)
 洋食・エスニック(ヨウショク)
 カレー(カレー)
 ステーキ・ハンバーグ(ステーキ)
 イタリアン(イタリアン)
 各国料理(カッコクリョウリ)
 中華(チュウカ)
 ラーメン(ラーメン)
 焼肉(ヤキニク)
 弁当屋(ベントウヤ)
 居酒屋(イザカヤ)
 スナック(スナック)
 ダンスホール(ダンスホール)
 ディスコ(ディスコ)
 バー・クラブ(バー)
 パブ・ビストロ(パブ)
 ビアホール(ビアホール)
 キャパレー(キャパレー)
 芸妓置屋(ゲイギオキヤ)

貸席(カシセキ)
 郵便局(ユウビンキョク)
 銀行(ギンコウ)
 信託銀行(シンタクギンコウ)
 信用金庫(シンヨウキンコ)
 病院(ビョウイン)
 内科(ナイカ)
 外科(ゲカ)
 小児科(ショウニカ)
 耳鼻咽喉科(ジビインコウカ)
 眼科(ガンカ)
 歯科(シカ)
 産婦人科・産院(サンフジンカ)
 形成・整形外科(セイケイゲカ)
 公共施設・機関(コウキョウシセツ)
 警察署・交番(ケイサツシヨ)
 図書館(トシヨカン)
 市区町村役所(シクチョウソンヤクシヨ)
 福祉施設(フクシシセツ)
 ハローワーク(ハローワーク)
 税務署(ゼイムシヨ)
 法務局(ホウムキョク)
 裁判所(サイバンシヨ)
 大使館・領事館(タイシカン)
 消防署(シヨウボウシヨ)
 学校・教育施設(ガッコウ)
 自動車教習所(ジドウシャキョウシユウ
 シヨ)

運転免許試験場(ウンテンメンキョシケン
 ジョウ)
 幼稚園・保育園(ヨウチエン)
 児童館・学童保育所(ジドウカン)
 小学校(ショウガッコウ)
 中学校(チュウガッコウ)
 中等教育学校(チュウトウキョウイクガッ
 コウ)
 高等学校(コウトウガッコウ)
 高専・専門学校(コウトウセンモンガッ
 コウ)
 大学・短大(ダイガク)
 特別支援学校(トクベツシエンガッコウ)
 各種専門学校(カクシュセンモンガッコウ)
 ペット(ペット)
 ペットショップ(ペットショップ)
 動物病院・獣医師(ドウブツビョウイン)
 ペット美容室(ペットビョウシツ)
 ペットシッター(ペットシッター)
 ペットホテル(ペットホテル)
 ペットフード・用品(ペットフード)
 しつけ・調教師(チョウキョウシ)
 ペット霊園・葬祭(ペットレイエン)
 ヘア・美容・ネイル(ビョウウ)
 ネイルサロン(ネイル)
 ヘア・メイク・美容院(ビョウウイン)
 理容店(リョウウテン)
 エステティック(エステティック)

ネイルサロン(ネイルサロン)
 日焼けサロン(ヒヤケサロン)
 生活お役立ち(セイカツオヤクダチ)
 クリーニング(クリーニング)
 冠婚葬祭場関連(カンコンソウサイジョウ
 カンレン)
 新聞社(シンブンシャ)
 住宅展示場(ジウタクテンジジョウ)
 仮設住宅(カセツジウタク)
 宿泊施設(シュクハクシセツ)
 ビジネス・カプセルホテル(ビジネスホテ
 ル)
 ホテル(ホテル)
 旅館(リョカン)
 民宿(ミンシユク)
 ペンション(ペンション)
 温泉・スパ(オンセン)
 温泉地(オンセンチ)
 温泉施設・スパ(スパ)
 見どころ(ミドコロ)
 史跡・建造物(シセキ)
 自然・景勝地(シゼン)
 タワー(タワー)
 ふるさと村・自然の家等(フルサトムラ)
 牧場・農場・農園(ボクジョウ)
 道の駅(ミチノエキ)
 おみやげ(オミヤゲ)
 観光案内(カンコウアンナイ)

ガソリンスタンド(ガソリンスタンド)
 駐車場(チュウシャジョウ)
 駅(エキ)
 バスターミナル(バスターミナル)
 フェリーターミナル(フェリーターミナル)
 港(ミナト)
 空港(クウコウ)
 ヨットハーバー(ヨットハーバー)
 IC/PA 情報(インターチェンジジョウホ
 ウ)
 JCT(ジャンクション)
 SA(サービスエリア)
 PA(パーキングエリア)
 出口(デグチ)
 IC(インターチェンジ)
 商業施設型 SA/PA(ショウギョウシ
 セツガタサービスエリア)
 カーディーラー(カーディーラー)
 ホンダカーズ(ホンダカーズ)
 レンタカー(レンタカー)
 自動車整備(ジドウシャセイビ)
 中古車販売(チュウコシャハンバイ)
 ホンダオートテラス(ホンダオートテラス)
 オートバイ(オートバイ)
 本田バイク(ホンダバイク)
 オートバイ買取(オートバイカイトリ)
 オートバイ販売・修理(オートバイハンバ
 イ)

オートバイ部品・用品(オートバイブヒン)
 レンタルバイク(レンタルバイク)
 自転車(ジテンシャ)
 サイクリングターミナル(サイクリング
 ターミナル)
 レンタサイクル(レンタサイクル)

エアコンコマンド

エアコンの操作に関するコマンドをご紹介します。

エアコンオン
 エアコンオフ
 ファンスピード#(#: 1 ~ 7)
 急速暖房
 急速冷房
 #度(#: 18 ~ 32)
 デフロスターオン
 デフロスターオフ
 クーラーオン
 クーラーオフ
 吹き出し口上
 吹き出し口上と足元
 吹き出し口足元
 吹き出し口足元と窓
 エアコンオート
 ファンスピード上げる
 ファンスピード下げる

暑い
 寒い

オーディオコマンド

■ 全般

オーディオ全体に共通して使えるコマンドです。

オーディオオン
 オーディオオフ

■ ラジオコマンド

ラジオ操作についてのコマンドです。

FM(エフエム) # (#: 76.0 ~ 99.0)
 FM(エフエム)プリセット # (#: 1 ~ 12)
 FM(エフエム)(放送局名)
 AM(エーエム) # (#: 522 ~ 1629)
 AM(エーエム)プリセット # (#: 1 ~ 6)
 AM(エーエム)(放送局名)

■ ディスクコマンド

ディスクについてのコマンドです。

Disc(ディスク)を再生
 Disc(ディスク)トラック # (#: 1 ~ 30)

■ iPod コマンド

iPod 接続中のコマンドです。

iPod(アイポッド)を再生
 iPod(アイポッド)トラック # (#: 1 ~ 30)
 曲をさがす
 今、聞いているアルバムは?
 今、聞いている曲は?

■ USB メモリーコマンド

USB メモリー接続中のコマンドです。

USB(ユーエスビー)音楽を再生
 USB(ユーエスビー)トラック # (#: 1 ~ 30)
 曲をさがす
 今、聞いているアルバムは?
 今、聞いている曲は?
 USB(ユーエスビー)動画を再生

■ Bluetooth オーディオコマンド

Bluetooth に対応しているオーディオ機器接続中のコマンドです。

Bluetooth® Audio(ブルートゥースオーディオ)を再生

■ HDMI コマンド

HDMI® 接続中のコマンドです。

AUX HDMI(エーユーエックスエッチディー
エムアイ)を再生

■ テレビコマンド


テレビ操作についてのコマンドです。


テレビをつける
プリセット # (# : 1 ~ 12)
(放送局名)

曲を探すコマンド

楽曲検索に関するコマンドをご紹介します。

■ Song By Voice™を使う

Song By Voice™は音声コマンドを使って
iPodやUSBデバイスの曲を選択できる機能で
す。Song By Voice™を使用するには、 (発
話) ボタンを押して「曲を探す」と発話します。

 Song By Voice™ (SBV) で曲を探す P. 165

■ 曲を探すコマンド

曲を探すときに使用できるコマンドです。

今、聞いている曲は？
今、聞いているアーティストは？
これは誰の曲？
再生している曲は？
誰の曲を再生している？
今、聞いているアルバムは？

■ 再生コマンド

曲を再生したいときに使用できるコマンドで
す。

(アーティスト) を再生
(曲) を再生
(アルバム) を再生
(ジャンル) を再生
(プレイリスト) を再生
(作詞家) を再生

■ リスト表示コマンド

曲のリストを表示したいときに使用できるコ
マンドです。

(アーティスト) を表示
(アルバム) を表示
(ジャンル) を表示

(プレイリスト) を表示
(作詞家) を表示

ハンズフリーコマンド

携帯電話のハンズフリー操作に関するコマン
ドをご紹介します。

電話番号でかける
発着信履歴
リダイヤル
電話帳でかける
(電話番号) にかける
(名前) にかける

数字コマンド

電話番号を発話するときに使用します。

ゼロ(0)
イチ(1)
ニ、ニー(2)
サン(3)
ヨン(4)
ゴ、ゴー(5)
ロク(6)
ナナ(7)
ハチ(8)
キュー(9)

■ 通話中コマンド

通話中に使用できるコマンドです。

電話機で通話/ハンズフリーで通話

通話切替

番号入力

マイクミュート

終了

■ 着信中コマンド

着信中に使用できるコマンドです。

通話

着信拒否

■ 第二着信中コマンド

着信中に使用できるコマンドです。

通話切替

着信拒否

■ 発信中コマンド

発信中に使用できるコマンドです。

終了

地図マーク


























下記以外の地図マークは、クイックガイドで紹介しています。

➡ 地図の見かた P. 12

 サービスエリア	 郵便局	 ヨットハーバー	 発電所、変電所
 パーキングエリア	 銀行	 神社	 自衛隊
 インターチェンジ	 ホテル	 仏閣(寺、観音、不動、薬師)	 運動施設、グラウンド
 料金所	 ショッピング	 教会	 ファミレス・レストラン
 スマート IC	 工場	 墓地	 カフェ・ファーストフード・軽食
 駐車場	 美術館・ギャラリー・博物館	 城跡	 ガソリンスタンド
 道の駅	 スポーツ施設・運動公園	 公共施設	
 飛行場、空港	 史跡・旧跡、観光名所	 フェリーターミナル	
 港	 山頂	 デパート・スーパー・ショッピング施設	
 都道府県庁舎・北海道支庁庁舎	 タワー	 ディスカウント・リサイクル	
 市役所・特別区庁舎	 動物園	 野球場	
 町村役場、政令指定都市区役所庁舎	 植物園	 テニスコート	
 官公署・市町村役場支所(出張所)	 水族館	 ゲーム・ボウリング	
 警察署・交番	 ゴルフ場	 映画・劇場・ホール	
 消防署	 温泉・スパ	 体育館	
 病院	 スキー／スノボ場	 サーキット・カート場	
 保健所	 海水浴場・(湖水、池)水泳場	 競馬場	
 学校	 遊園地・テーマパーク	 乗馬クラブ	
 図書館	 キャンプ・オートキャンプ	 牧場・農場・農園	
 公共図書館	 公園・緑地	 自動車教習所	

SA/PA マーク

▶ 高速道路走行中の表示 P. 82

 宿泊施設	 郵便ポスト
 風呂	 公衆電話
 温泉	 FAX
 コインシャワー	 身障者用トイレ
 コインランドリー	 トイレ
 ドラッグ	 スマート IC
 宝くじ	
 コイン洗濯機	
 銀行	
 郵便局	
 レストラン	
 軽食	
 コーヒー	
 名産	
 身障者施設	
 授乳室	
 ATM	
 インフォメーション/ ハイウェイ情報ターミナル	
 休憩所	

ジャンル一覧

買物		生活	
コンビニ	生活・雑貨	銀行・信金・郵便局	ペット
ショッピングモール	携帯ショップ	病院	ヘア・美容・ネイル
自動車用品	ファッション・雑貨	公共施設・機関	生活お役立ち
家電	趣味・スポーツ	学校・教育施設	
スーパー	食料品		旅行
デパート・百貨店		宿泊施設	道の駅
娯楽		温泉・スパ	おみやげ
レジャー	ギャンブル	見どころ	観光案内
動物園・博物館・美術館	カラオケ		交通
スポーツ	インターネットカフェ・マンガ喫茶	レンタカー	ガソリンスタンド
映画・劇場・ホール	その他施設	自動車整備	駐車場
飲食		中古車販売	駅・空港・フェリー・バス
ファミレス・レストラン	中華・焼肉	オートバイ	IC / PA 情報
カフェ・ファーストフード	弁当屋	自転車	カーディーラー
和食	居酒屋・スナック		
洋食・エスニック			

※：各項目の詳細情報は実際の画面にてご確認ください。

📌 施設／ジャンルから探す P. 97

記号

▲(イジェクト)ボタン	4
Ⓜ(オーディオ)ボタン	4, 20
+ - (音量)ボタン	5, 131
* (画面表示)ボタン	4, 33
◀◀CHAPTER▶▶	
DVDビデオ	147
◀◀FOLDER▶▶	
USBデバイス	170
ディスク	143
ビデオファイル	157
◀◀GROUP▶▶	
Bluetoothオーディオ	173
◀◀SEEK▶▶	
TV	139
ラジオ	135
◀◀SONG▶▶	
iPod	161
◀◀TITLE▶▶	
DVDビデオ	147
◀◀TRACK▶▶	
Bluetoothオーディオ	173
USBデバイス	170
ディスク	143
ビデオファイル	157
◀◀TUNE▶▶	
TV	139
ラジオ	135

☎(オンフック/取り消し)

ボタン	5, 27, 31, 199, 212
◀▶(チャンネル)ボタン	5, 132
◀(オフフック)ボタン	5, 199
☎(発話)ボタン	5, 27, 208, 212

数字

24時間表示	46
2画面地図	83
2画面表示	39
50音	91

A

Android Auto	209
Apple CarPlay	205
AUDIO	8
AUTO SELECT	
TV	139

B

BACKボタン	4
Bluetooth(設定)	189
Bluetoothオーディオ	172
音声コマンド	273
Bluetooth機器リスト	187, 193

C

CHAPTER

DVDビデオ	147
--------	-----

D

DVDビデオ	146
VRモード	149
音声コマンド	273
言語コード	152
ビデオモード	148

E

eco情報	216
ETC案内	48
ETC情報	223
ユーザー情報	223
料金履歴	223
ETC料金計算	36

F

FM選局(交通情報)	44
FOLDER	
USBデバイス	170
ディスク	143
ビデオファイル	157

G**GROUP**

Bluetoothオーディオ 173

H

HDMI®ケーブル 175

HOMEボタン 4, 8

I

internavi LINC 8

internavi Myスポット 98

internavi 図形情報 114

internaviサービス更新 220

internavi情報 音声案内 37

internavi通信設定 48

iPod 159

接続 159

取り外し 159

M

MENUボタン 4

R

RANDOM(パスキー) 189

S**SA/PAマーク**

一覧 277

SCAN

TV 140

USBデバイス 171

ディスク 145

ビデオファイル 158

ラジオ 136

SEEK

TV 139

ラジオ 135

Siri アイズフリー 31

SONG

iPod 161

SOURCE 8

SOURCEボタン 5, 131

T**TITLE**

DVDビデオ 147

TRACK

Bluetoothオーディオ 173

USBデバイス 170

ディスク 143

ビデオファイル 157

TUNE

TV 139

ラジオ 135

U

USBデバイス 168

接続 168

取り外し 168

USBメモリー情報 222

V

VICS 115

VICS設定 35

VICS表示設定 45

VOL(音量)ボタン 4, 20

W

Wi-Fi 214

ア

アイコンサイズ 38

明るさ 51

アプリ一覧 213

アプリケーション 246

安全(設定) 34

案内開始 105

イ

イジェクトボタン	4
一方通行表示	38
インターナビ・リンク プレミアムクラブ	11

エ

エラーメッセージ	240
AAC	243
Bluetooth	245
CD	243
DVD	243
iPod	244
MP3	243
USBデバイス	244
WMA	243
携帯電話	245
スマートフォン	245
通信	241
テレビ	242
ナビゲーション	240

オ

オーディオ／ビジュアル	129
音質調整	179
音声コマンド	273
基本操作	20
リモートコントロール	131

オーディオ設定	176
オーディオボタン	4, 20
オーディオメニュー	
Bluetoothオーディオ	174
DVDビデオ	148
iPod	163
TV	140
USBデバイス	171
ディスク	145
ビデオファイル	158
ラジオ	136

オーディオリモートコントロール

スイッチ	131
オフフックボタン	5, 199
音質調整	179
音声案内	113
音量	32
音声コマンド	270
音声操作	27
基本操作	9
音声操作(設定)	53
音声操作ガイドダンス音量	52
音声操作ガイド	30
音声操作補助案内	53
オンフック／取り消しボタン	5, 27, 199
音量調整	32, 52
音量ボタン	5, 131

カ

買物(ジャンル)	97
楽曲検索	
iPod	164
Song By Voice	165
USBデバイス	171
ディスク	145
楽曲情報修正	53, 166
学校／教養(ジャンル)	97
カメラ設定	76
画面調整	50
画面表示ボタン	4, 33
観光(ジャンル)	97

キ

規制・事象表示	45
季節規制 考慮	36
急減速多発交差点案内	34
曲をさがす設定	53
緊急連絡先	199
金融機関(ジャンル)	97

ク

車(ジャンル)	97
黒の濃さ	51

ケ

携帯電話	
Bluetooth接続	185
経由地	119
追加する	119, 120
編集する	121
経由地にする	15, 104
現在地	8
現在地修正	41
現在のルート編集	
経由地を追加する	119
経由地を編集する	121
条件を変更する	122
ルートを保存する	124
検索時の地図縮尺	38

コ

公共施設(ジャンル)	97
更新間隔	42
高速道路逆走防止案内	37
交通(ジャンル)	97
交通情報	117
行程ガイド	82
行程ガイド表示	37
ここを登録	16, 84
混雑線表示	45
コントラスト	51

シ

シートベルト警告	52
時間帯規制 考慮	36
システム設定	50
施設/ジャンル	
一覧	278
目的地を設定する	97
施設マーク	87
自宅登録	14
自宅へ	14
住所	92
渋滞線表示	45
周辺検索	99
宿泊(ジャンル)	97
順調線表示	45
詳細情報	54
情報(ナビゲーション)	114
情報画面設定	49
情報の自動更新	42
初期化設定	54
食事(ジャンル)	97
自立学習データクリア	43
新規ルート設定	127

ス

図形情報割り込み	45
スポーツ(ジャンル)	97
スマートIC 考慮	36

スマートフォン連携

Android Auto	209
Apple CarPlay	205
接続する	7

セ

設定	58
前回のeco評価表示	48
前回の検索地点	89
選局	
TV	139
ラジオ	135

ソ

走行軌跡削除	43
走行軌跡表示	38
操作音	52
操作音量	52
操作パネル色	50
測位情報	116
その他施設(ジャンル)	97

タ

立ち寄り履歴100	95
タッチパネル感度設定	54

チ

地図(設定)	38
地図画面	107
2画面	83
VICS情報アイコン	13
気象情報	12
行程ガイド	82
施設マーク	87
スケール	12
地図の向き	81
地図から探す	103
地図上に状態を表示	42
地図の見かた	12, 80
地図マーク	
一覧	276
着信音	193
チャンネルボタン	5, 132
駐車場情報表示	45
駐車場セレクト	
設定する	40
目的地を設定する	100

テ

データ(初期化)	43
ディスク	142
音声コマンド	273
テレビ	137
音声コマンド	274

天気・防災・渋滞 割込表示	42
天気(設定)	42
天気音声案内	42
電話設定	193
電話帳	
電話帳/履歴同期	190
電話をかける	194
電話番号(目的地検索)	94

ト

登録地点	
登録する	84
編集する	85
マークをつける	84
目的地を設定する	96
登録地点削除	43
時計/壁紙表示タイプ	47
時計/情報設定	48
時計調整	46
時計表示	46
時計リセット	46

ナ

ナビシステム初期化	43
ナビ詳細設定	34

ネ

燃費情報	215
------	-----

ハ

パーキングブレーキ警告	52
バージョン情報	222
バージョン情報(ナビゲーション)	116
パスキー設定	189
発信着信履歴	195
発信ボタン	5, 27
番号入力発信	196
ハンズフリーテレホン	182
音声コマンド	274
電話を受ける	199
電話をかける	194
電話を消去する	188
ワンタッチダイヤル	191

ヒ

ビデオ機器	175
接続	175
取り外し	175
ビデオファイル	155
音声コマンド	273
病院(ジャンル)	97

フ

フェリー航路 考慮	36
フローティングカー情報提供	48
文化施設(ジャンル)	97

ヘ

ペアリング	185
ヘルプネット	21, 197
ヘルプネット(緊急通報)通報テスト	193, 203
ヘルプネット通信設定	201

ホ

保存ルート一覧	125
---------------	-----

マ

マップコード	102
--------------	-----

モ

目的地切替	104
目的地検索	15, 89, 126
目的地にする	15, 104
目的地履歴	94
文字サイズ	38
文字情報割り込み	45

ユ

優先するルートタイプ	36
郵便番号	102

ラ

ラジオ	134
音声コマンド	273

リ

リアカメラシステム	224
リダイヤル	194
料金所の音声案内	37
履歴削除	43

ル

ルート(設定)	36
ルート消去	17, 128
ルート条件変更	122
ルート情報	105
ルート全体	123
ルート沿い検索	101
ルート編集	105
ルート(メニュー)	118

レ

レジャー(ジャンル)	97
------------------	----

ロ

ロードサービス	198
---------------	-----

ワ

ワイヤレス設定	58
ワンタッチダイヤル	
電話をかける	194
登録する	191
ワンプッシュ音声操作	53

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず Honda 販売店にお気軽にご相談ください。
下記アドレスより最新の Honda 販売店を検索することが可能です。

Honda ホームページ <http://www.honda.co.jp/>

(Honda ホームページにある検索ボックスに『販売店』と入力してください)

携帯電話からは、携帯電話用 Honda ホームページをご覧ください。

<http://dream.honda.co.jp/dealerlocator/>

※：QRコード読み取り機能付きの携帯電話をお持ちの場合は、右のQRコードをご利用ください。
ご利用にあたっては、お持ちの携帯電話取扱説明書をご確認ください。
QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センター
でもお受け致します。

本田技研工業株式会社 お客様相談センター

フリーダイヤル 0120-112010^{イフレアイオ}

受付時間 9:00～12:00 13:00～17:00

〒351-0188 埼玉県和光市本町8-1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速に対応させていただくために、
あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談
ください。

- ① 車検証記載事項：車両型式、車台番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日
- ② 車種名、タイプ名、走行距離
- ③ ご購入年月日
- ④ 販売店名